

秘

貴重書

法典  
調査會

民法議事速記録

第五拾五卷

日本學術振興會

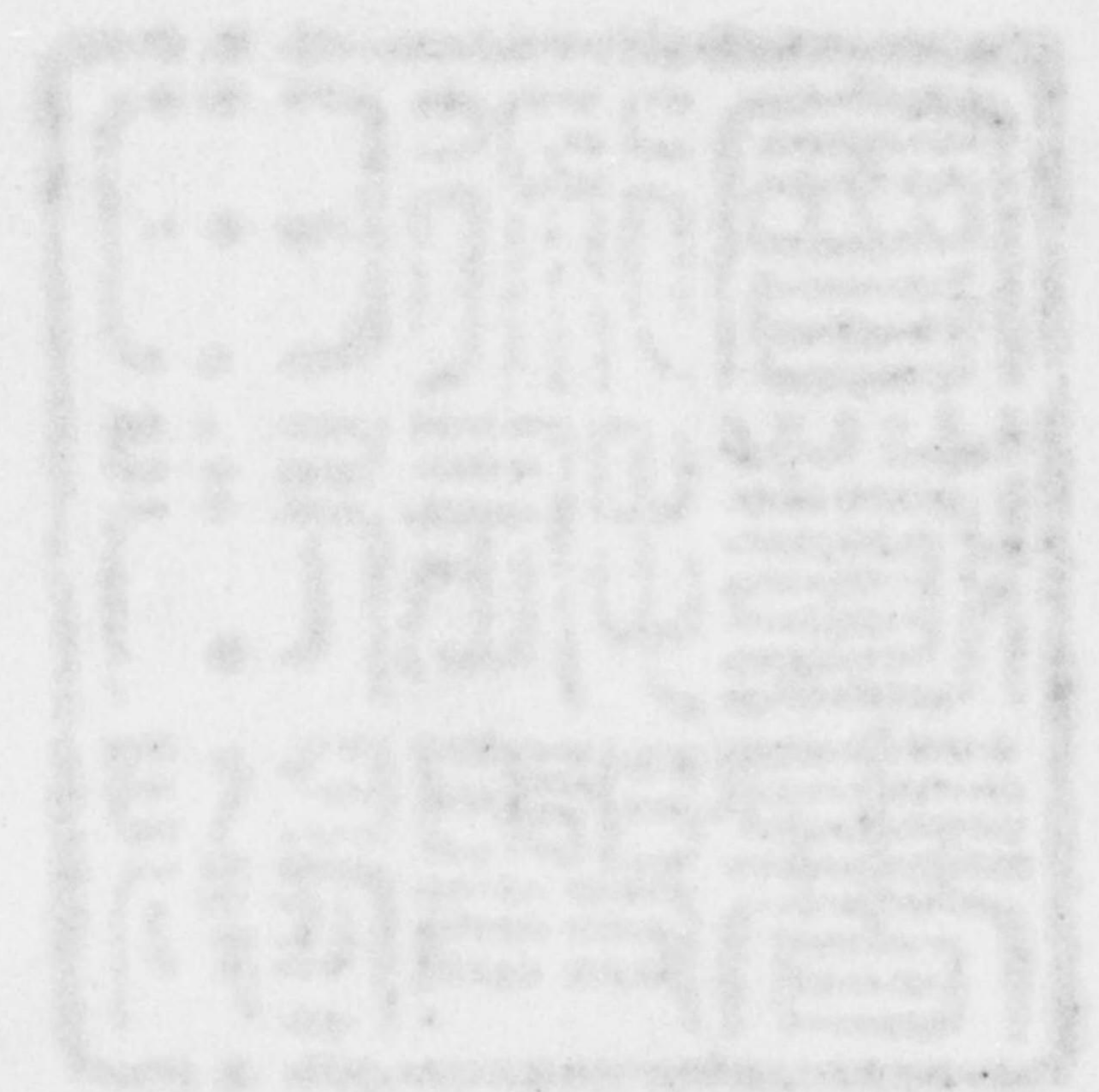
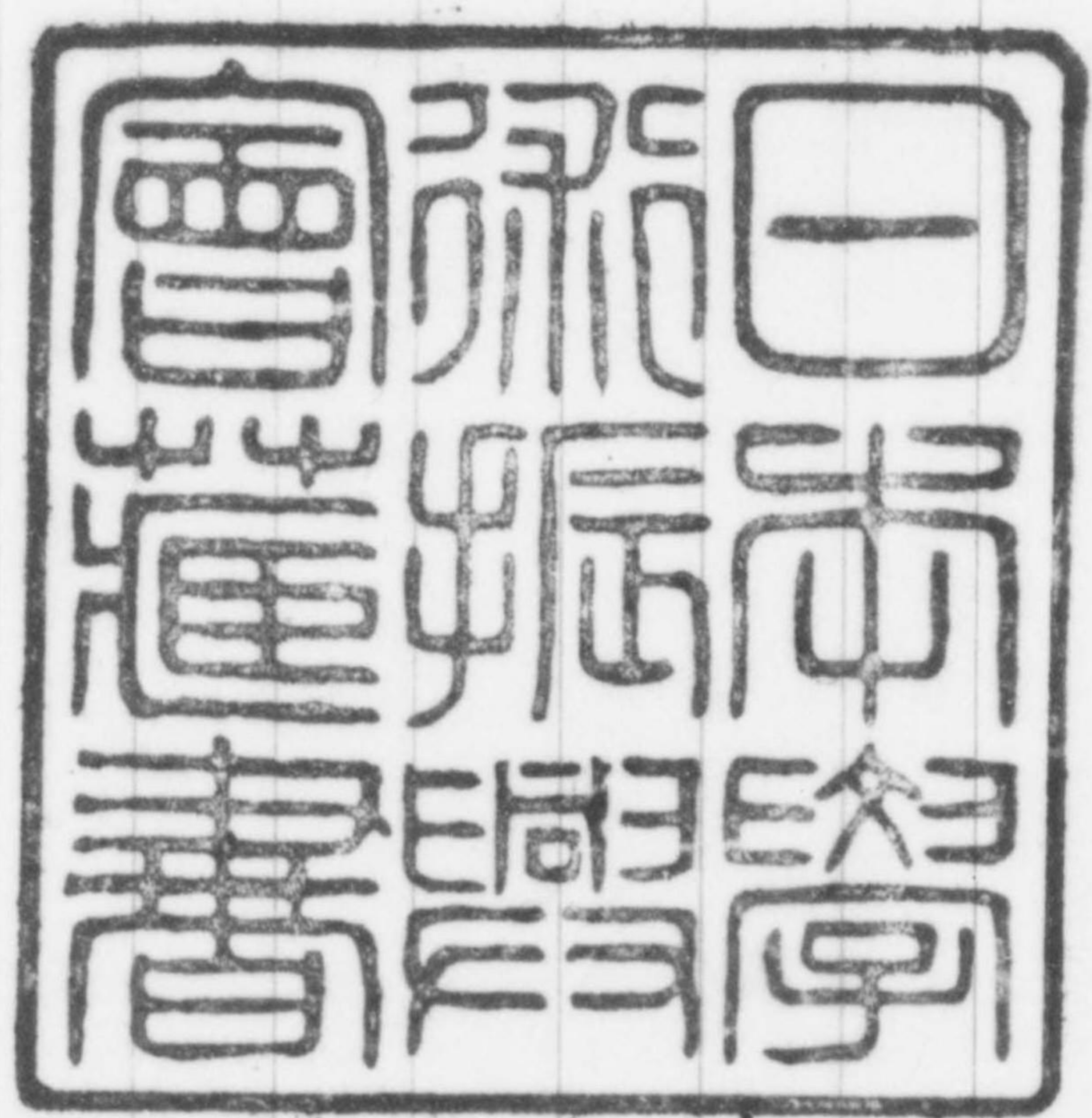
明治二十七年四月六日起

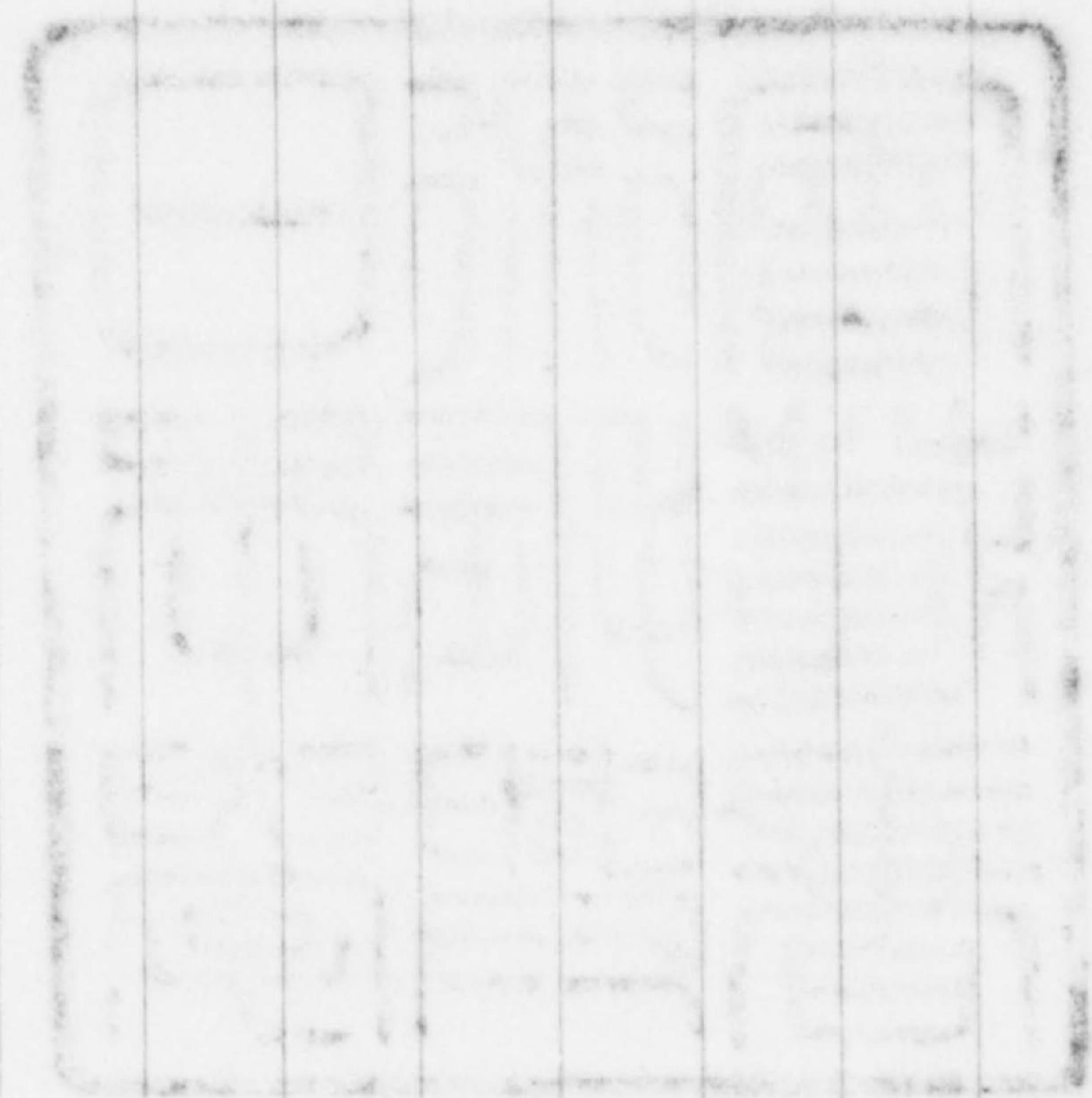
# 民法議事速記録

法典調査會

## 第五十五卷

(六十五卷ノ内)





第一百六十八回法典調査會議事速記錄



XB300  
N 2

1

- 井上 正一君
- 穂積 陳重君
- 富井 政章君
- 梅 謙次郎君
- 長谷川 喬君
- 南部 豊男君
- 三浦 安君
- 中村 元嘉君
- 岡野 敬次郎君

議長（笑作講評君）ソレテハ會議ヲ開キマス

（書記朗讀）

第九百十三條 左ニ掲ケタル者ハ後見人タルコトヲ得ス

一 未成年者

二 禁治産者及ヒ準禁治産者
三 剽奪公権者及停止公権者
四 裁判所ニ於テ免職セラレタル法定代理人又ハ保佐人
五 復権ヲ得サル破産者
六 被後見人ニ對シ訴訟ヲ爲シ又ハ爲シタル者及ヒ其配偶者並ニ直系血族
七 行方ノ知レサル者
八 親族會ニ於テ後見ノ任務ニ堪ヘサル事跡、不正ノ行爲又ハ著シキ不行跡アリト認メタル者

（參照）人一八〇乃至一八二、二二二六、九年六月二十九日內務省指、十年三月三日同省指、同年七月九日同省指、同年八月七日同省指一、同年十二月十日同省指、同月十四日同省指、同月十七日同省指、十一年二月二十六日同省指、同年三月二十九日同省指

指、同年五月六日同省指二、同年九月十三日同省指五、同年十月五日同省指、十二年六月二十三日同省指、十三年三月十日同省指、同月十六日同省指、十四年七月四日同省指、同年八月二十九日大審院判決、十五年四月十日內務省指一〇項、同年八月二十九日同省指、同年十一月十三日同省指、同月二十四日太政官指、十六年二月五日內務省指、同年五月十五日同省指、同年十二月三日同省指、十七年七月一日同省指、十八年六月八日同省指、十九年四月二十九日司法省指、同年六月十九日大審院判決、同年十二月二十二日司法省指、二十年七月二十三日同省指、同年九月七日同省指、同月九日同省指、同月二十一日民事局長回答、二十一年五月十六日司法省指、二十三年四月十七日同省指、二十四年一月二十七日民事局長回答、同年十二月

十一日大審院判決、二十五年一月司法省指、同年四月總務局長回答、同年十月司法省指、二十六年五月同省指、二十七年同省指、二十八年一月同省指、佛四四二乃至四四九、澳一九一乃至一九四、二五四、二五七、二六一、蘭四三六乃至四三八、四四〇、四四〇補、五〇六、三項同千八百八十四年四月二十六日法六、伊二六八乃至二七一、備二三四乃至二四一、三二〇、二項、ツユーリヒ八一、西二三七乃至二四三、白草四〇二、四二七乃至四三二、獨一草一六三七、一六四〇、一六四六、一七〇四、一七〇五、一七〇七、同二草一六五九、一六六一乃至一六六四、一七四三乃至一七四五、普千八百七十五年七月五日後見法二一、六二、六三、索一八八五、一八八七、一八八八、一八九一、一八九二、一八九五、一九七四、一九七七、一九七八、加二五

三乃至二五五、紐草一三四乃至一三六

梅 謙次郎君 本條ハ既成法典ニハ缺格ソレカラ除斥權歸杯ト云フ  
 三ツノ名稱ノ下ニ規定セラレテアリマス即チ初メノ箇條人事編ノ  
 百八十條ソレニハ缺格ノ規定ガアリマスソレカラ百八十一條是ハ  
 除斥及ヒ權歸ノ規定ガアリマス是ハ賦ニ理由ノアルコトト信スル  
 缺格ノコトハ別段不名譽ノコトモ何モナイ後見人タルヘキ人ノ過  
 失トカ云フヤウナコトハ少シモナイソレ故ニ只資格ガナイト云フ  
 丈ケデ不名譽テナイ之ニ反シテ除斥權歸ノ場合ハ不名譽ノ場合デ  
 即チ後見人タルヘキ人ニ過失ノアル場合テアリマスカラ此二ツノ  
 場合チ區別スルノハ固ヨリ理由ノアルコトト信シマス去リ乍ラソ  
 レハ表面ノ語デ後見人ニナレナイト云フノガ詰リ趣意デアリマス  
 カラソレチ分ケテ掲ケルノハ或ハ適當チ缺クデアラウカ知ラヌト  
 思フ外國ニハ分ケテアル例トナイ例ト區々ニナツテ居リマス佛蘭

西民法ニ働フタノハ多ク分ケテアリマスサウテナイノハ多ク分ケ  
 テナイノカアリマス或ハ分ケ方ガ違ツテ居リマス初メカラナレナ  
 イ場合ト跡カラ罷メルノト分ケテアル例モアリマス是ハ理由ノア  
 ルコトデアアルガソレハ分ケナクテモ分ルコトテ今ノ法典ニモアリ  
 マセズ今度ノ法典ニモ取ラヌ其他ハ殆ト既成法典ト同ジコトデア  
 リマス只百八十一條ノ第一號第二號ト云フモノガ「甚タシキ不行  
 跡ナル人」後見管理ニ不能又ハ不正實チ顯ハセル後見人ト云フノ  
 チ第八號ノ一ツニ致シマシテ「親族會ニ於テ後見ノ任務ニ堪ヘサ  
 ル事跡」云々トシマシタ此親族會云々ト云フノガ少シ違ウヤウデ  
 アリマスガ是ハ既成法典ノ百八十二條ニ「後見人及ヒ親族會員ノ  
 除斥又ハ權歸ハ親族ニ於テ之ヲ爲ス」トアルソレデアリマスカラ  
 不行跡デアルトカ不正實デアルトカ云フノハ親族會デ認定スルト  
 云フノガ適當デアラウト思フ只併シ乍ラ裁判所ノ宣告杯ニ依テ親



族會ノ認知ヲ要セヌ事柄迄モ熊々親族會ニ出ナケレバナラヌトス  
 ルノハ或ハ不穩當デアラウト思ヒマスカラ外ノ場合ハ親族會ニ出  
 ナクテモ宜イソレデ争ヒガ起レバ裁判所ニ出ルノ外ハナイ大抵事  
 柄ガ明瞭ナコトデアリマスカラソシナニ争ヒノ起ルヤウナ困難ハ  
 ナカラウト思フソレカラ第百八十一條ノ第三號ニハ「任務ヲ免職  
 セラレタル裁判上ノ保佐人」トアリマス此意味ヲ解スルニハ隨分  
 苦シミマシタガ草案ノ文字杯ト比ヘテ見マスト粗分ツタ積リテ即  
 チ裁判所デ選任シタル財産ノ管理人ト云フコトラシク見エマス例  
 ヘバ失跡財産ノ管理人ト云フノガ主トシテ此中ニ遁入ルラシク思  
 ハレマス是ハ如何デアリマセウカ裁判所デ選任シタ人デナクテモ  
 法律上當然財産ヲ管理シタ人ガ矢張り不都合ナコトガアツテ免職  
 サレタ人其者ガ當然後見人ニナレルト云フコトハ穩當デナイ即チ  
 親權ノ所ニアル重大ナル過失トカ云フヤウナ場合ニハ最早他人ノ

後見トナルコトハ出來ヌモノトシテ宜シイト思ヒマシタカラ「裁  
 判所ニ於テ免職セラレタル法定代理人又ハ保佐人」ト廣ク致シマ  
 シタソレカラ終リニ此「行方ノ知レサル者」ト云フノガ今ノ法典  
 ニアリマセヌガ行方ノ知レヌ者ヲイツ迄モ後見人トシテ置クノハ  
 甚ダ不利益デアリマスカラ斯ウ云フ者ハ速ニ免ジテ仕舞ハナケレ  
 バナラヌト思ヒマス今日現行ノ手續モサウナツテ居リマスシ又外  
 國ノ法律ニモ此明文ガアル所ハ深山アリマス如何ニモ必要ナコト  
 ト思ヒマシタカラ之ヲ附加ヘマシタ

田部 芳君 此本條ニ列舉シテアリマスコトハ大抵重モナコトガ網  
 羅シテ居ルノデアリマスカラ是デ盡キルカモ知レマセヌガ併シ乍  
 ラ前會ニ於キマシテ此後見人ハ一人ヲ置クト云フコトヲ取リマシ  
 タ以上ハ例ヘハ後見人ガ行方ガ知レナイノテナイ或ル用事デ外國  
 ヘ參ツタト云フヤウナ場合ニハ無論自身デモ後見人ヲ罷ノマセウ

ガ又當然罷ノルコトニナツテ善イコトデアラウト思フ詰リ此處ニ並ベテアリマス者ダケテ果シテ盡キルヤ否ヤト云フコトハ少シク掛念スルノデアリマス又此終リノ第八號ノ所ハモウ少シ概括的ノ規定ヲ置キマシテ本條ノ中ニ皆籠ルヤウニ親族會ニ於テ是レ々々ト云フ様ナコトニ致シマシタ方ガ大層實際ニハ便利デハアルマイカト思ヒマス親族會ノ組織ハドウナルカ知リマセヌガ親族會ニ認知チ任カセテアル以上ハ後見人ガ其財産ヲ管理スルニ付テ不適當ト認メタトカ其他種々ノ事柄ニ付テ廣イ意味ニ第八號ヲ改メタラドウ云フモノデアリマセウカ

梅 謙次郎君 我々モ能ク考ヘテ見タコトデアリマスガケレトモ此免黜ト云フコトハ餘程重大ナコトデアラウト思フソレガ生涯ノ瑕瑾ニモナラウト云フモノデアリマスカラ親族會デドシ々々ト只必要テアルカラ認メルト云フノテ免黜スルノハ如何ニモ危險ナコト

デアラウト思フ只今仰ツシヤツタヤウナコトハ例ハアリマスケレトモ稀ナ例アモウ少シ廣イノモアリマスガ狭イノモアリマスドウモ餘リ之ヲ漠然ト書キマスト親族會ニハ存外摺レ合ノアリマス所杯デハアイツニ耻辱ヲ與ヘテヤラウト云フノデ一旦後見人チ免黜スルヤウナコトデモ決議サレマスト其人ハ生涯ノ瑕瑾ニナル餘程原因ヲ法律テ限ツテ置カナケレハナラヌソレデ場合ヲ狭クシテ置ク方ガ宜イト云フ考ヘテ斯ウシマシタソレカラ先刻例ニ御出シニナツタ外國ヘ往ツタト云フノテソレデ當然後見人チ罷メタト云フコトニナツテハ困ル既ニ發布ニナリマシタ法文ノ中ニ代理ノ通則トシテ法定代理人ハ復代理人チ選ブコトヲ得ルト云フコトニナツテ居リマスカラ外國ニ往クヤウナ場合ニハ自ラノ信任シテ居ル人チ復代理人ニシテ置イテモ差支ナイ親族會ガソレチ正當ト認ムレハ善シ認メナケレハ上訴シテモ正當ノ理由ガアレバ認メサセルコト

ガ出来マス若又其爲ノニ被後見人ニ非常ノ不利ヲ生スルヤウナ場  
合ガアレハ後見ノ任務ニ堪ヘサルト云フコトガ言ヘヤウト思ヒマ  
スソレデ宜カラウト思ヒマス

岸本辰雄君 行方知レサル者ト云フノハ誰ガ極ノル譯ニナリマスカ  
梅 謙次郎君 ソレハ事實問題ト考ヘマスソレモ争ヒガ起レハ裁判  
所ニ往ク

田部 芳君 第六號ニ「被後見ニ對シ訴訟ヲ爲シ又ハ爲シタル者」  
トアリマスガ訴訟ハセヌガ告訴發テ爲シタ者ヲ後見人ニシテ置  
イテハ困ルト思フガドウデスカ、、、

横田國臣君 告訴ト云フコトハ訴訟ニ籠ツテ居ルトハ言ヘ又實ハ告  
訴ト云フ文字ハ悪ルイ字テソレチ入レテ轉イカ悪ルイカハ御考ヘ  
次第テアル

田部 芳君 他ノ國デハ澤山列舉シタノモアリ色々包括的ノモノガ

アルト思ヒマスカラ私ノ述ヘタ趣意ヲ十分明カニスル爲ノニ發言  
シタノテアリマス

高木豐三君 只今田部君ノ案デアリマスガ成程告訴ト云フモノハ訴  
訟ニ遁入ラヌト云フコトガ正當ノ解釋ニナレバサウナルト思フ此  
不正ノ行爲ト云フ中ニ讒告ト云フナラバ其中ニ遁入リマセウガ實  
際ニ正當ノコトチシタト云フ折ニハ外ニ遁入り憎イノテアリマス  
サウスルト矢張り被後見人ニ對シテ僞證ヲ爲シタト云フ様ナノモ  
矢張り同シコトニナラウト思フ僞證ヲ爲シタ讒告ヲ爲シタ結リ幼  
者ニ不利益ニナルヤウナ行爲ヲ爲シタ者ハ後見人ニナルコトガ出  
來ナイト云フ様ナコトチ一ツ加ヘタラドウ云フモノテアラウカト  
考ヘル

梅 謙次郎君 ソレハ誠ニ御尤ノヤウナ御考ヘカモ知レマセヌガ餘  
程遺憾トシテ居ルコトニナリマス

高木豐三君 六ハ削ツタラドウカ

梅 謙次郎君 ソレモ一ツノ御説

岸本辰雄君 此「不正ノ行爲」ト云フ中ニハ總テ後見人ニシテ不正ノ行爲ヲ爲シタ者ガ含ンテ居ルト云フ廣イ意味デ後見テアリシトキ不正ノ行爲ガアツタトキニ矢張り其親族命デ後見人ヲ繼メサセルト云フコトガアル其場合ニ不正ノ行爲ヲ爲シタ者トソレカラ被後見人ニ對シテ不利益ヲ與ヘタ者トドチラガ惡ルイカ前ニハ其配偶者竝ニ直系血族トアルガ其釣合ハドウテスカ

梅 謙次郎君 第六號ヲ不利益ヲ與ヘタモノト御考ヘニナルト立案ノ趣意ガ違ウ立案ノ趣意外國ノ例ハ斯ウ云フ譯テアル兎角訴訟ト云フ者ガ起ツテ原告被告トナツテ互ニ争ツタ者ハ相敵視スルト云フコトハ日本ニ於テモ外國ニ於テモ勿論同シヤウテアリマスソレテアリマスカラ夫ガ被後見人ト訴訟ヲシテソレテ非常ニ敵視シテ

居ル場合ニハ妻ハ自然夫ヲ庇護シテ被後見人ガ憎クナルト云フノガ人情テアラウ之ニ反シテ第八ノ方デハ夫ガ不正ノコトヲシテモ妻ガ私ノ亭主ガ氣ノ毒ナコトヲシタカラト言ツテ一層後見人ヲ痛ハルカ知ラヌト思フ

議長(箕作麟祥君) 被後見人ハカリテ宜ウゴザイマスカ被後見人ノ父杯ニ對シテハ訴訟シテモ構ハヌノテアリマスカ

梅 謙次郎君 外國ニハ被後見人ノ父母トナツテ居ルノモアル併シソレハ考ヘマシタガ父又ハ母ヲ怨ンデ居ル人ガ後見人ニナツテモソレガ爲メニ後見ガ出來ヌト云フコトハ少ナカラウ何セカト言ヘハ被後見人ハ意思ノ乏ホシイ者テアリマスカラ後見人ノ方テ十分痛ハツテヤルト云フ考ヘサヘアレハ宜イ坊主カ憎ケレハ袈裟迄ト云フコトハ人情ニ於テナイコトハアリマセヌガ親ガ憎イカラ子迄憎イ親ガ惡ルイカラト言ツテ其子迄憎メテヤラウト云フコトハ少

ナイタラウ多分今ノ法典テモサウ云フ理由デ被後見人計リニナツ  
テ居ルタラウト思フ本案モ其方ヲ取ツタノテアリマス併シ外國ニ  
ハ本案ノ如クナツテ居ルノト箕作君ノ御話ノ様ナノト二ツアリマ  
スカラ御考ヘテ願ヒマス

議長（箕作麟祥君） 本條別ニ御議論ガナケレハ原案ニ決シテ次ニ  
移リマス

（書記朗讀）

第九百十四條 第九百八條乃至第九百十條、第九百十二條及ヒ前  
條ノ規定ハ保佐人ニ之ヲ準用ス

（參照）人二一七、二二四、二項乃至四項、二二五、二三二、  
三項、二三三、一項、佛四九九、五一三、蘭五〇三乃至五〇六、  
五一五、伊二六八、二六九、二七一、三三九、一項、備三  
三九、三四六、西二二七、白草四七六、五〇三、五〇四、

一項、案一九九八

梅 謙次郎君 是ハ既成法典ト同シコトテアリマスカラ御質問ノ出  
マス迄ハ述ヘマセヌ

議長（箕作麟祥君） 本條モ御發議ガナケレハ原案ニ決シマス  
（書記朗讀）

第二款 後見監督人

梅 謙次郎君 既成法典人事編第百六十九條ニ於キマシテ後見監督  
人ト云フ者ハ之ヲ置イテモ又置カナクテモ宜シイト云フコトニナ  
ツテ居リマス而テ次ノ百七十條ニ於キマシテ若シ豫シノ後見監督  
人ト云フ者ヲ置カナカツタトキニ必要ノ生シタトキニハ親族會ニ  
於テ臨時ニ後見監督人ノ任務ヲ行ハセルト云フコトガアル獨逸ノ  
普通法ハ如何ニモ此通りニナツテ居リマスソレカラ獨逸民法草案  
普瀾西ノ國法ニモ矢張り置ク方ガ原則ニナツテ居リマスガ併シ置

カナクテモ宜イヤウニナツテ居リマス尙ホ羅馬法及ヒ澳太利民法ニハ母又ハ祖母ニハ共同後見人ト云フコトガアリマス其外ニ後見監督人ト云フ者ハナイ其他索遜ゾー英米法ニハ後見監督人ト云フ者ハナイヤウデアリマスガ其他ノ國ニハ後見監督人ト云フ者ハアル佛蘭西和蘭伊太利西班牙白耳義民法草案杯ハ皆サウテアリマス我カ民法ノ人事編ニモ後見監督人ヲ置カナケレハナラヌト云フコトガ初ノ草案ニハアツタノテ二度目ノ草案テ改マツテ今日ノヤウナ者ガ出來タ多分日本ニハ斯ウ云フ習慣ガナク又新ニ置クノハ仰々シイト云フノテ置カナカツタノテアリマセウガ今度規則ガ嚴密ニナツタ、規則ガ嚴重ニナツテ居ツテモソレヲ監督スル者ガ無ケレハソレガ行ハレテ居ルト云フコトヲ知ル道ガナイ斯ウ云フ風ニ規則立ツテクルト後見人ガ如何ナル專横ヲシテモソレガ容易ニ他ニ分ルヤウナコトニナツテハ困ル此後見監督人ヲ置クノハ大

變おつくりノ様ニ見エマスケレトモ平生是ハ仕事ヲスル者テナイノテアリマスカラ<sup>おつくり</sup>おつくりテハナカラウト思フ財産ノ少ナイ場合ニハ實際ハ要ラヌカモ知レマセヌガ此者ガ何時金持ニナルカ知レマセヌカラ之ヲ置キマシテモ差支ヘナイテアラウ獨逸法杯テ後見監督人ガ丸デ何ガアツテモソレ程ノ必要ナモノトシテナイノハ獨逸法ノ後見ト云フ者ハ日本杯テ今度ノ案デ取ラウトシテ居ル所ノ主義ト又是迄ノ民法デ取ツテ居ル主義トハ丸デ違ツテ居ツテアスコハ裁判所ガ直接ニ干涉シテ後見ヲ監督スルト云フコトテアル些細ノ事迄裁判所ガ干涉スルノテアル裁判所ガ委員ヲ設ケテ後見ノコトニ付テハ始終監督ヲスルト云フヤウナ規定モ見エマスサウ云フヤウニ向フテハ後見事務ト云フモノヲ殆ト公務ト見テ居リマス自ラ組織ガ違ヒマスガ働ク事務ハ少シモ變ハリマセヌ今ノ民法ノ主義テアルト成ル可ク裁判所ハ干涉シナイ萬巴ムコトヲ得サル場

合ニ限ツテ干涉スルノテアルカラソレテトウモ内輪テ監督スルモノチ一ツ拵ヘテ置キマセヌト動モスレハ弊ガ起ルタラウト云フ考ヘテ後見監督人ト云フ者ハ置カナクテハナラヌモノテアルト云フコトニシマシタ

議長（箕作麟祥君） 後見人ト云フ者ヲ置クヘキノチ置カナカツタラドウデスカ

梅 謙次郎君 ソレハ前ニ後見人ヲ選ンテ呉レト云フコトヲ裁判所ニ請求スル裁判所デ選ンテ呉レト云フノテハナイガ親族會ノ招集ヲシテ呉レト云フ請求ヲスルコトガ出來ルト云フ議決ニナリマシタカラアノ規定ニ依ツテ選ハナケレハナラヌコトニナラウ若シアノ規定ニ依ツテ裁判所ニ請求スルコトヲ怠リマシタラ損害賠償ノ責ニ任スルソレ丈ケノ制裁ガアル

土方 寧君 是ハ少シ法文ニ關係ノナイコトデアリマスガ議長ノ御

話テ浮ンタコトデアリマス後見人ニ關スル全體ノコトデアリマスカラ伺ツテ置キタイ未成年者ハ必ス後見シナケレハナラヌト云フコトデアアルマイサウシマスト從前ノ通り此民法ノ相續法ノ規定ガ行ハレルコトニナリマシテモ隨分多數ノ者ハ後見人モ何モナイ其代リ身體ノ監護ト云フモノハ財産ノ有ル無シニ拘ハリマセヌガサウ云フ規定ト前會議論ヲ仕掛ケテ來タ點トドウ云フ埋窟ガ立チマセウカ後見人ト云フ者ヲ誰某ヲ後見ニシテ呉レト云フコトヲ言出シタ以上ハ九百十二條ノ規定デ以テモウ一ツ何カナケレバ知ルコトガ出來ヌト云フコトニナル然ルニ誰モ請求シテ呉レル者ガナケレハ事實ニ於テ此ニ未成年者ガアツテ後見人ガナイト云フノチソレヲ放任シテ置クノハ埋窟ガナイト思フ一私人ノコトハ一私人ガスルニシテモ國家ガソレニ代ハツテ未成年者<sup>年</sup>ヲ監護シテヤルコトガナケレハナラヌト思ヒマス後見ト云フ者ノ全體ノ趣意カラ言ツテ

趣意ガ一定シテ居ナイト困ル私ハ誰某チ指名スルト旨ヘハ嫌ヤテ  
モシナケレハナラヌト云フ主義ヲ取ツタ以上ハ未成年者テ後見人  
ガナクテ宜イト云フ理窟ハ分ラヌト思フ

長谷川 喬君 今議長カラ御尋ネニ對シテ梅君ノ御説明ニ依テ九百  
十一條ニ依テ親族會ノ招集ヲ請求スルカラソレデ宜シイ若シシナ  
カツタラソレヨリ生シタ損害ノ責任ヲ負フト云フコトテアリマシ  
タガ私ノ解釋テハ九百九條ニ後見人ハ親族會之ヲ選定ストアリマ  
スカラ親族會ガ選定スル義務ガアル若シシナカツタラ親族會ノ規  
則テ定マルト思フソレテアリマスカラ今土方君ノ言ハレルヤウナ  
コトハ本案テハ認メテ居ラナカツタノデアリマセウ

梅 謙次郎君 土方君ニ御答ヘシマスガ一體ノ御趣意ハ御尤テ後見  
ト云フモノヲソレ程ニ大事ナモノト思フナラハ干涉ヲシテモ後見  
ヲサセルト云フコトハ理由ノアルコトテ既ニ獨逸杯テハサウ云フ

主義ニナツテ居ル併シ是ハイツレ監督スルコトニナリマスレハ行  
政官廳テナケレハサウ云フコトハ實際出來ルモノテナイソレハ行  
政法ニ讓ツタ方ガ宜イト思フ孤兒院ト云フヤウナモノヲ置クト云  
フコトニ付テハ後見人ニ付テ必要テアルカドウカト云フコトハ無  
論問題テアリマスガ先ツコチラハソレニ障ラヌヤウニシテ置カウ  
ト云フ考ヘテアリマス尙ホ御考ヘテ願ヒマスソレカラ只今長谷川  
君ノ御話ニナツタコトハ親族會ノ方ガ出來ナケレハ確カナコトハ  
申サレマセヌガ親族會ヲ選フモノト云フコトガ極マツテ來テ親族  
會ガ成立ツタ上ハ其親族會員ニ相當ノ義務ヲ負ハセルコトハ至當  
テアリマスガ誰カ親族會ニナルト云フヤウナコトハマダ分リマセ  
ヌ尙ホ親族會ノ出來タトキニ十分御討議ヲ願ヒマス

議長(兼作麟祥君) ソレテハ表題ニ付テ御發議ガナケレハ本條ニ  
入リマス



## 〔書記朗讀〕

第九百十五條 後見人ヲ指定スルコトヲ得ル者ハ遺言ヲ以テ後見監督人ヲ指定スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リテ指定シタル後見監督人ハ正當ノ事由アルトキハ親族會ニ於テ之ヲ改選スルコトヲ得

(參照) 人一六九、二項、澳二一一、二八〇、伊二六四、

一項、西二三三、獨一草一六四七、四項、同二草一六七二、

四項、普千八百七十五年七月五日法二六、五項

梅 謙次郎君 本條ノ第一項ハ既成法典ノ人事編第六十九條ノ規定ト同ジコトデアリマス第二項ハ元無カツタノチ今度必要ト認ノマシテ附加ヘマシタ後見監督人ハ後ノ規定テ分リマスガ後見人チ監督スル職務ヲ持ツテ居リマス所ガ其後見人チ監督スルニハ其後見人ト後見監督人トノ關係ト云フモノハ餘程影響ヲ持ツコトデア

ル丁度監督ノ出來ル人デアツテモアノ人ガ後見人ニナツテハ監督ガ出來ヌト云フ者モアル併シ父又ハ母ノ遺言ヲ以テ後見ニスルトキハ多クハ其人チ信用サレテ居ルニ違ヒナイサウスレハアノ人ナラハ大丈夫タカラ成ル可ク邪魔ニナラヌ様ニ實際監督ノ出來ヌ様ナ黨人形同様ノ人チ備ヘテ置クト云フコトガアルノデ外國ノ學者杯ガ類ニ其事ヲ申シテ居ルコトデアリマス左モアルヘキコトデアリマス然ルニ一旦此後見監督人チ必要トシマシタ以上ハソレテハイカヌサウ云フ場合ニハ黨人形同様ノ監督人チ罷メテ本當ノ監督ノ出來ル様ニシテ置キマセヌト折角法律ガ後見ノ法ト云フ者チ定メテ之ヲ行フニ當ツテ立法者ノ責任ヲ負クコトガ出來ヌ様ナモノガアラウト思フノテ後見人ガ實際事務ヲ取ツテ居ルノチ監督シマセヌト多クノ場合ニ失當ノ管理ノ仕方チスルカ不正ノ所爲チスルカト云フコトモ分ラヌコトガ多イ初メハ大丈夫タト思ツテ居ツタ

ノガ調へテ見ルト不都合ナコトチシタリスル勿論極ひよい不正ノコトガアリマスレハ直チニ罷ノテモ宜イカ知りマセヌガサウデナク只思フ儘ニナルト知らズ識ラズ餘リ專斷チヤリ過ゴシテ段々跡ヲ不都合ナ結果チスルト云フトキニハ後見監督人ガ附テ居テ未成年<sup>者</sup>爲メニ不利益デアルト思へハ早速ニ親族會ニ通シテ罷ノサセナケレハナラヌソレデアルカラドウモ後見監督人ト云フ者ハ親ガ選ンデ置イタ人チ必ズシモイツ迄モ其儘ニシテ置カナケレハナラヌト云フコトテハ後見監督ト云フ者ノ目的ヲ違セラレナイ甚タシキハ共謀チスルソレデ後日後見監督人ガ實際監督ガ出來ヌ有ツテモ後<sup>段</sup>ニ立タヌト云フ様ナ事跡ガ露ハレタナラハ親族會ニ於テソレヲ罷ノルコトニシナケレハナラヌ現ニ議決ニナツタ簡條デ任務ニ堪ヘサルトカ又ハ不正行爲ガアレハ罷ノルト云フコトハ出來マスガ第一免黜ト云フノモ不名譽ナコトテアル從テ六ケシクナツテ居

ルノテアリマスカラ前ノ様ニ後見監督人タル任務ニ堪ヘヌト云フ證據チ擧ケナケレハナラヌ現政府ニナツテクル併シ何分日々ノ監督ノ仕方ガ惡ルイト云フコトナラハソレ丈ケデ以テ監督チ罷ノルコトガ出來ル結リ免黜ト云フ程ノ理由ガナクテモ正當ノ事由ト認メラレル丈ケノ事實ガアレハ罷ノテ宜シイ其正當ノ事由ト云フモノハ後見人ト餘リ親シキガ故ニ自然監督ガ出來ナイト云フコトモ一ツノ事由トナルコトト考ヘマスソレ故ニ本條第二項ノ規定ハ必要ト思フ外國ノ例ハ伊太利西班牙獨逸民法草案普瀾西ノ國法ニハ後見監督人ト云フ者チ見テ居リマスケレトモ其外佛蘭西和蘭葡荷牙白耳義民法草案等ニハイツレモ後見監督人ハ親族會デ選フモノトナツテ居リマシテ人事編ノ初メノ草案ニハ此主義チ取ツテ居リマシタガ二度目ノ草案ニハヤメタヤウテアリマス本案ハ結リ折衷シテ主義ハ今ノ法典ノ主義チ取りマスケレドモソレニ幾分ノ制限

ヲ加ヘルト云フサウ云フコトニ致シマシタ

岡野敬次郎君 此所デ伺ウノハ所チ失ナツテ居ルカ知リマセヌガ後見監督人ト云フ者ガ實際後見ノ事務チ行フコトヲ監督スルト云フモノデアリマスカラ第三者ニ對シ世ノ中ニ對シテ後見監督人タルコトチ知ラセル必要ガ或ハアルカ知ラヌガ實際後見人ナル資格ヲ得ルノハイツノ時テアルカドウ云フコトテ以テ資格ヲ得ルノテアルカト云フコトノ規定ガナイヤウデアリマスガドウモ後見人チ代表シテ後見監督人ガ斯ウ云フ行爲チスルト云フニハ何カ世ノ中ノ人ガ此後見人ノ後見人デアルト云フコトガ知レナクテハ困リハシナイカト思ヒマスガ一寸其規定ガ見當ラス實ハ後見人ノ部テ伺ウノデアリマスガ缺席シマシタカラ其事チ一寸伺ヒマス

梅 謙次郎君 誠ニ御尤ノ御問デアリマシテ其事ハ私モ實ハ考ヘテ居ツタノデアリマス後見人ノ任務ガイツ初マルカト云フコトハ前

會ニ議決ニナツタ部分ト今日議事ニナツテ居ル案トチ合セテ見レハ十分分ルト思ヒマスソレハ後見ガ開ケマシテ法定代理人ナラハ直グ任務ガ初マルシソレカラ遺言後見人デアツテモサウデアアル推定後見人ハ無論親族會テ決議シタラ其時カラ任務ガ初マルノデアル尙ホ第三者ニ對シテ知ラシムル方法トシテ登記スルコトニナラヌト困ルト思ヒマスカラソレハ戶籍法ニ議ツタ方ガ宜イト思フ無論民法ニ掲グルノガ角違所テハナイ其原則位ハ民法ニ書イテ置クガ或ハ相當カト思ヒマスガ是ハ手續ノ方ガ定マリマセヌト餘程書クノニ困難デアルカラソレデ書カヌコトニシマシタ禁治産ニ付キマシテモ初メハ登記ヲ要スルト云フコトガアリマシタケレトモ後ニ削リマシタノデ削ツタノハヤメル積リテハナイ只矢張り手續ニ渡ルコトデ餘リ簡單ニ書イテ置イテハ能ク分ラヌソレヨリカハ手續法ニ書イテ置イタ方ガ宜イト云フノデ隱居ニ付テモ婚姻ニ付テ

モ皆同様デ削リマシタ併シ私一己ノ考ヘトシテ申上ケマスレバイ  
ツレ後見帳簿ト云フ者ガ出来マセウカラ其帳簿ニ登記チシナケレ  
ハナラヌソレニ登記チサシテ置ケハ第三者ガ後見人デアルヤ否ヤ  
ト云フコトヲ確カニ知ルコトガ出来ルカラ實際登記チスル迄ハ人  
ガ危ブンデ取引チセヌテアラウソレカラ又後見人ヲ罷ノラレタナ  
ラハ登記チシナケレハナラヌガ其登記前ニ爲シタコトハトウカト  
云フト是ハ前ニ極ツタ委任ノ所ノ第六百五十四條ニ「委任終了ノ  
事由ハ其委任者ニ出テタルト受任者ニ出テタルト中間ハ又之ヲ相  
手方ニ通知シ又ハ相手方カ之ヲ知りタルトキニ非サレハ之ヲ以テ  
其相手方ニ對抗スルコトヲ得ス」トアル是ハ委任者ニ對シテ委任  
終了ノ事實ガ委任者ニ知レナイ間ハ矢張り委任ガ繼續シテ居ル者  
ト看做サレルソレカラ又代理ノ所ノ第一百十二條ニ「代理權ノ消滅  
ハ之ヲ以テ善意ノ第三者ニ對抗スルコトヲ得ス」トアル此二ツノ

規定ガアリマスガ爲メニ假令ヒ登記ト云フモノガナクテモ第三者  
ト云フ者ハ保護サレルノテアリマス尙ホ今度ノ登記法ガ出来マス  
レハ登記スル迄ハ第三者ニハ對抗スルコトハ出来ヌ少ナクモ善意  
ノ第三者ニハ對抗出来ヌト云フコトニナツテ宜カラウト思ヒマス  
岡野敬次郎君 私ハ矢張り現行法廢杯テトウテアルカト云フコトハ  
存ジマセヌガ只今田部君ニ尋ネマシタ所ガ今度ノ登記法デハ區役  
所ニ届ケテ初メテ後見人ニナル其届出ル前ハ内ニ對シテモ外ニ對  
シテモ後見人ノ資格ヲ極メルガ宜イカ悪ルイカハ例別ノ問題デ或  
ハ登記ト云フコトデ届出ルト云フコトガナクテモ實際後見人デア  
ルト云フコトニシテモ決シテ届出ニヤナラヌト云フ規定ト紙觸ス  
ルコトハナカラウト思フソレデ他ニ例ノナイモノナラハ是ハ手續  
法ノ方ニ關ツタガ宜イト云フノハ御尤デアリマスガ今確カニ配臆  
シマセヌガ戸籍吏ト云フ者ニ届出タトキニ效力チ生スルト云フコ

トガ二ツ程アツタト思ヒマス然ルニ後見人ニ付テハ届出ル前ニ内ニ對シ外ニ對シテ後見人ト極メルノハ悪ルイ決シテソレガ爲メニ規定チ省イテ置クノ理由ガナカラウト思ヒマスモウ一應御考ヘテ願ヒマス

土方 寧君 只今ノ岡野君ノ御説ハ御尤ト思フソレニ付テ梅君ノ御話モアリマシタガ既ニ議決ニナリマシタ結婚トカ隠居トカ云フノハ皆届ケタ時カラ効力ガアルト云フコトニナツタ届出ルト云フノハ公ノ事實テアリマスカラ之ニ依テ第三者ガ知り得ル道ガアル今度新ニ登記法ガ出來テ其中ニ結婚ノコト隠居ノコトニ付テ手續ガ極マルト云フコトテアリマスガソレハ別トシテ矢張り後見ノ所モ届出タ日カラ効力チ生スルト云フコトニナツテ宜イト思ヒマスカラ岡野君ノ説ニ同意チ致シマス尙ホ御考ヘテ願ヒマス

高木豊三君 ソレハ御尤ノ様テアリマスガ私ハ反對テ後見人ノ職務

ト云フ者ガ親族會ノ届出ニ依テ効力チ生スルト云フヤウナコトニナツテハ大變不都合ト思フ第一後見人ノ職務ト云フモノハドウ云フ性質ノモノカト言ヘバ遺言書チ開イテ親族會ヲ決議シタ其時カラ法律ノ効力ニ依テ職務チ行フノ極力チ得ルノテアルソレデアリマスカラ他ニ特別ノ行爲チ示サズシテ効力ガ定マルト云フノテナケレハ埋窟ガ通ラナイ現ニ後見人ニ選バレテ遺言證書ニ依テ指定サレタト云フ者ガ届出ノナイ内ニ或ル法律行爲チ爲シ契約チシタソレカ届出ガナイカラ無効ニナルト云フコトニナツテハ餘程不都合ナコトト思フソレテアルカラ後見ノ届チスルノハ宜シイ其點ハ御同意シマスガ其届ノ有無ニ依テ法律ノ効力チ極メルト云フコトハ不同意テアリマス

梅 謙次郎君 只今ノハ案ニナツテ居ルノテナク只土方君ガ考ヘテ見テ呉レヌカト云フコトテアリマスガ考ヘルコトガ出來ヌト云フ

コトヲ議論テナク申シマス其譯ハ土方君岡野君ノ言ハレタコトハ  
 隠居ノ所ヤ婚姻ノ所ニアルカラア云フ様ニシテ欲シイト云フコ  
 トデアルガ到底其御相談ニ乗ルコトハ出来マセヌ手續ノコトハ總  
 テ手續法ニ讓ルコトニナツタカラ今御論ニナツタヤウナコトハ皆  
 書カナイデ來タソレテ此處デ書クト云フコトハ出来マセヌ  
 土方 寧君 只今高木君ノ御論モアリマシタガ私ガ此届出チ必要ト  
 スル譯ハ後見人デナイ者ガ後見人テアルト稱シ又後見監督人テナ  
 イ者ガ後見監督人ト稱シテ第三者ト取引チスルコトガアラウシ或  
 ハ後見監督人テアル者チ後見監督人ト思ハナイコトモアリマセウ  
 ソレ故他人ニ知レルコトチ望ミタイカラ公示法チ取ルガ宜イガ公  
 示法チ設ケナイニシテモ届出ルト云フコトハ公ノ事實テアルカラ  
 第三者ニ幾分カ知ラセル道チ開イテ置クガ宜イ届出ルコトチ必要  
 トシテ置イテ若シ届出ナカツタラ私ハ後見人テアルゾト言ツテ、

他人ガ後見人テアルコトチ知ラナイ内ニ對抗スルコトカ出来ナイ  
 併シ乍ラ届出ナクテモ實際後見人テアレハ第三者ト爲シタル契約  
 ニ付テハ取消ス可キ者テナイト云フコトニナリタイ、詰リ私ノ考  
 ヘハ届出ルニ付テ後見監督人ト云フ効力ガ生スルテナク届出ナケ  
 レハ第三者ニ對抗スルコトガ出来ヌト云フコトニナリタイ  
 高木豐三君 本條第二項テアリマスガ此相當ノ事由ト云フコトニ付  
 テ梅君ノ御説明ニ依リマスト或ハ親族會ノ方カラ見テドウモアノ  
 人ハ藁人形テアル不能力テアル不都合ナコトチスルト云フノガ相  
 當ノ事由タト仰セニナツタ様テアリマスガ若シ果シテサウテアリ  
 マスナラハ私ノ疑ノアリマスノハ私ハ却テ反對ノ方ニ解シテ居ツ  
 タ此場合ハ無論遺言ニ依テ指定シタノテアリマスカラ遺言者ガ指  
 定シタ後ニ後見監督人トナル者ガ老衰シタ病氣ニナツタ或ハ種々  
 ノ事故ガ生シテ後見監督人ニハ不都合テアルト云フコトノ場合ガ

生シタナラハ即チ親族會ガ排斥スルコトヲ得ルト云フコトニ解シ  
 タノテアル其譯ハ成ル可ク遺言テ指定サレタ場合ニハ死者ノ遺志  
 チ達セシムルト云フコトガ主眼テアラウト思フソレデアルカラ非  
 常ナ事由ノアル場合ハ格別羈人形テアツテモ少シ能力ガ乏シイ者  
 テアツテモ遺言テ指定サレタ以上ハ其者ガ後見監督人ニナルノガ  
 至當ト思フサウ云フ考ヘテ持ツテ居リマスガ如何テアリマセウカ  
 梅 謙次郎君 高木さんノ仰ツシヤツタ様ナ場合モ含ム尤モソレ計  
 リテナイ若シ後見監督人ガ實際監督ガ出來ヌト云フトキニハ例ヘ  
 ハ羈人形ノ様ナ人テアルトカ餘リ後見人ト親シクシテ本當ノ監督  
 ガ出來ナカラウト思フヤウナトキニハソレテ正當ノ事由トシテ改  
 選スルコトガ出來ルト云フノテ即チ第二項ハ遺言<sup>者</sup>ノ意思チ貫カセ  
 ヤウト云フ場合ノ意思チ以テ書イテアル

長谷川 喬君 一寸伺ヒマスガ此相當ノ事由ト云フノハ親族會ノ認

メタ相當ノ事由ト云フコトテアリマスガ其事由ニ對シテ不服ガア  
 レハ矢張り裁判所ニ訴ヘルコトガ出來ルノテアルカ若シ訴ヘルコ  
 トガ出來ルナラハ後見監督人テアルカ或ハ後見人テアルカ又ハ二  
 人共訴權ガアルカソレカラモウ一ツハ高木君ノ言ハレタヤウナコ  
 トテ後見人ニ付テハ九百十二條十三條ヨリ外遺入ルコトガ出來ヌ  
 ガ然ルニ後見監督人ニ限ツテハ更ニ此第二項ノ如キ規定チ置カナ  
 ケレハナラヌト云フ理窟ガトシテアリマセウ

梅 謙次郎君 第一ノ御問ハ親族會ノ規定テ極マリマスマダ御即答  
 ハ出來マセヌガ無論親族會デ相當ノ事由ガアレハ改選スルト云フ  
 ノテアリマスカラ先ツ認メルノハ初メ親族會テ認メマスガソレハ  
 無論上訴ハ許ス積リテアリマス只上訴者ニ付テハ直接ノ利害チ持  
 ツテ居ル者ニ許スカサウテナクテモ被後見人ノ爲メニ利益アル者  
 ハ難テモ許スカト云フコトハ未定ノ問題テアリマスガ私ノ考ヘハ

廣ク許ス方ニ考ヘガ傾イテ居ルソレカラ第二ノ御問ハ御尤ノヤウ  
 デアリマスガ詰リ私共ノ考ヘハ餘程危険ナ簡條ト思フ第二項ノ規  
 定ハ——ソレテ初ノハ置カナイデ見タ位テケレトモ段々相談  
 チシテ見マスト云フトドウモ遺言テ以テ後見人ヲ許シテ置ク其場  
 合ニ遺言テ矢張り後見監督人ヲ選ヒタイト云フコトガアルアノ人  
 ハ後見人ニハイカヌガ後見監督人ニハ適任タト云フ様ナ人ガ随分  
 アルサウ云フ様ナ人ヲ見マシテ選ブノハ宜イカラソレチ禁スルノ  
 ハ置カテナカラウト云フノデ置クコトニシタガサウ云フ善イ場合  
 計リナラハ宜イガ多數ノ場合ハサウテナカラウ只穴塞ケニ後見監  
 督人ヲ選ブト云フコトカ有リ勝チテアルカラソレチ防ク爲メニ第  
 二項ヲ置イタソレデ後見監督人ハ外ノ事情ニ依ツテモ罷ノラレル  
 ガ此場合ニ限ツテ特ニ親族會ノ權限ヲ廣クシマシタ

長谷川 喬君 只今ノ御説明テハ遺言ニ依テ後見人ヲ指定シタ場合

ハ親族會ハ動カスコトハ出來ヌガ後見監督人ノ場合ハ勝手ニ動カ  
 スコトガ出來ルト云フ必要ヲ見出サヌソレニ九百十二條九百十三  
 條ノ事由ガアツタラ罷ノサセルコトガ出來ルノテアリマスカラ獨  
 リ此後見監督人ニ限ツテ兩親ノ内父ナリ母ナリガ有益ノ人ト見テ  
 殘シテ置イタ者チ是丈ケハ親族會ガ變ヘルコトガ出來ルト云フノ  
 ハ不都合テアルト思ヒマスカラ私ハ第二項ヲ削除スル説チ出シマ  
 ス

總禮八東君 長谷川君ノ御話ハ至極私モ御尤ノヤウニ思フテ居リマ  
 ス私ハ少シ大體ノ考ヘテアリマスガ後見人ガアリ後見監督人ガア  
 ル其後見監督人ハ相當ノ事由ガアレハ親族會ガ之チ改選スルコト  
 チ得ルト言ヒマスト理窟ハ分ツテ居リマスガ餘リ理窟附クテ往ク  
 ト却ツテ未成年者チ保護スヘキ後見人ト後見監督人ノ間ニ争ガ出  
 來ハシナイカト思ヒマス餘リ機關ガ重ナツテクルト餘計ニ働キガ



六ヶシクハナイカ却テソレガ爲ノニ肝腎ノ未成年者ニ迷惑ヲ興ヘ  
ルコトヲ私ハ恐レル其外ニマダ高木さんノ仰セニナリマシタ梅さ  
んモ其場合ヲ含ンデ居ル其通りタト云フコトヲ御答ヘニナツタガ  
私ハ高木さんノ仰ツシヤツタ様ナ事實ハ必要テナイト思フ高木さ  
んノ仰ツシヤツタ遺言テ指定シタ後見人ガ老衰シテ居ルト云フト  
キニハ親族會ニ請求シテ罷メテ貰ウコトガ出來ルソレハ九百十二  
條ノ第五號ノ規定デ後見人ハ其任務ヲ辭スルコトガ出來ルノテア  
リマスカラ何モ第二項ノ規定ガナクテモ宜イト思フ

高木豊三君 私モ二項削除ニ賛成

梅 謙次郎君 老衰シタノチ理由トシテ親族會テ改選スルコトガ出  
來ル積リテアルカト云フ御尋ネテアリマシタカラ出來マスト言ツ  
タノデ只今ノヤウニ親族會テ辭職ノ事由ト見ルト云フ場合ナラハ  
本條第二項ハナクテモ宜イ親族會テ正當ト認ムルト云フノハ九百

十三條第八號ノ場合デ全ク其任務ニ堪ヘナイト云フ事跡カアルノ  
テアリマスカラ餘程ひどいコトテナクテハナラヌソコガ違ヒマス、  
大分此<sup>第</sup>二項削除説ガ出ル様テアリマスガ私ハ希望ヲ言フナラハ二  
項ガ削ツラレルナラハ本條全部ヲ削ツテ載キタイト思ヒマスガト  
ウカ御考ヘテ願ヒタイ隨分國ニ依レハ遺言後見人法定後見人ノア  
ル場合ハ後見監督人ヲ置カナイト云フ規定カアルソレナラハいつ  
モノコト分ルソレ程遺言後見人法定後見人ト云フ者ニ信用ヲ置ク  
ナラハ宜イガ實際ハ中々サウ云フ譯ニイカヌ死ナナイ内ニ自分ノ  
居ナクナツタ跡ヲ斯ウ云フ人ガ深切ニ都合善ク自分ノ息子ヲ世話  
チシテ呉レルタラウト思フノハ違ウ親ガ餘リ信用シ過キテ監督ノ  
出來ヌ者ヲ選ンテ隱居同様ニシテ置イテモ親族會ハ傍觀シテ居ル  
ノ外ハナイ成程九百十三條ニ依テ免職スル事由ノアルトキニハ免  
職シマスガ免職スル程ノ事由ガアツテスルノハ既ニ遅イノテアル

ソレテソレ程ノ場合テナクテモ詰リ後見監督人ノ監督ノ仕方ガ變  
クテソレテハ本當ノ監督ニナラヌ位ナラハ變ヘテ宜シイト云フコ  
トナラナケレハ大キニ不都合ナコトガ生スル、遺言後見監督人チ  
置クト云フコトニナレハトウシテモサウナラヌト困ルソレテ外國  
テハ遺言後見監督人チ置クノチ認メナイノハ其理由テアル尙ホ其  
邊チ御考ヘテ願ヒタイ

高木豐三君 強ヒテ削ラウト云フコトテアリマスレハ削ツテモ差支  
ナイ削ツテモ矢張り私ハ遺言テヤツタラハ——後見監督人  
チ選ンタ所ガ法律テ後見監督人ト云フ者チ認メテアリマス以上ハ  
遺言ニ依ル後見監督人ハ無効ナリト云フ明文ガナイ以上ハ遺言ニ  
依テ後見人チ選ブコトガ出來ルノニ後見監督人チ選ブコトガ出來  
ヌト云フコトハナイカラ削ツテモ宜シイ併シ乍ラ今梅君ガ御話ニ  
ナリマシタ如ク外國杯テハ云々ト云フコトテアリマシタガ其必要

カラ言ツテモ第一項ハ殘シテ置イテモ宜カラウ是ガナイト疑ガ起  
ルカラ矢張り出來ルト云フコトヲ示シテ置ク方ガ利益ガアラウ第  
二項チ削ル位ナラバ第一項モ削ツテ宜シイト云フ御政攻撃ハ少シ  
分リ兼ル

議長（箕作麟祥君） ソレテハ第二項削除説ニ賛成ノ方ノ起立ヲ請  
ヒマス

起立者 多數

議長（箕作麟祥君） 多數デゴザイマス、ソレテハ次ニ移リマス

（書記朗讀）

第九百十六條 前條ノ規定ニ依リテ指定シタル後見監督人ナキ時  
ハ法定後見人又ハ指定後見人ハ其事務ニ著手スル前親族會ノ招  
集ヲ請求シ後見監督人チ選定セシムルコトヲ要ス若シ之ニ違反  
シタルトキハ親族會ハ其後見人チ免黜スルコトヲ得

親族會ニ於テ後見人ヲ選定シタルトキハ直チニ後見監督人ヲ選定スルコトヲ要ス

- (参照) 人一六九、一七〇、十五年十一月十六日内務省指三、佛四二〇、一項、四二二、四二二、五〇五、澳二一一、二八〇、關四二二乃至四二四、五〇三、一項、五〇五、五〇六、三項、伊二六四乃至二六六、西二〇一、二〇六、二三三、二三四、白草三九八乃至四〇〇、獨一草一六四七、一七三三、同二草一六七二、一七七九、一七八〇、普千八百七十五年七月五日法二六

梅 謙次郎君 本條ハ此後見監督人ヲ必ス置カニヤナラヌモノト定メテアル所ノ國ニハ皆アル所ノ規定テアリマス即チ佛蘭西和蘭伊太利白耳義民法草案竝ニ人事編ノ初ノノ草案皆アル尤モ全ク此通リニ何處デモナツテ居ルトハ申シマセヌ例ヘハ備爾牙杯ハ二項ノ

規定タケテ一項ノ規定ハナイ併シ其他ハ大抵一項二項共此通りテサウアル可キ理由ト云フモノハトウモ其必要タト言ツテモ誰ガ選ブト云フコトヲ極メナケレハナリマセヌカラ極メル、扱極メルト前ノ條ハ善クテモ悪ルクテモ決シマシタカラ仕方アリマセヌ又前ノ條デ選ブト云フコトハ後見ノ方カラ見テモ分ルソコデ法定後見人指定後見人ト云フ者ハ既ニ親族會ノ選シダ後見人デアリマスカラ特ニ親族會ニ請求シテ後見監督人ヲ選定シテカラ事務ニ着手シナケレハナラヌサウテナイト困ル譯ハマダ監督人ガ出來ヌ内ニ自分等ハ後見人タト言ツテ仕事ヲドシドシスルト鬼ノ留守ノ間ニ洗濯ナスルト云フノデ悪ルイコトヲスルソレテハ折角監督人ヲ置ク精神ニ戻ル尙ホ之ニ付キマシテ御参照ヲ願ヒタイコトハ後ノ九百二十四條以下ニ於テ被後見人ガ死ヌト目錄ヲ作ラナケレハナラヌガ其時後見監督人ガナイトドンナ不正當ナコトヲシテモ分ラヌカ

ラソレテ早く後見監督人ヲ選バナケレハナラヌソレヲ選ハスニ置キ乍ラ後見事務ニ着手スルト云フノハ能ク々々不正ナコトヲシヤウト云フ人テアラウカラソシ人ハ親族會ヲ免黜スルコトヲ得ルト云フノハ當然ノコトト思ヒマスカラス様ニシマシタ第二項ハ殆ト當然言フヲ待タヌコトト思ヒマス

高木豐三君 私ハ少シドウモ平生ト變ハルヤウナ答ノガアルカモ知レマセヌガ兼テ私共ノ是迄ノ實驗スル所ニ依レバ日本テハ歐羅巴トハ反對テ後見ニナルコトヲ望ム者ハ多クナイト思ヒマスガ民法ガ出來テ義務ノミガ多クナツタラ尙更進シテナル者ガナイト思フ正面ハ法律上サウ解スルガ相當ト思フソコテ梅君ノ仰セニナツタ様ニ後見監督人ヲ選ハスニ事務ヲスルコトハ恐ラクハ不正ノ行爲ヲスル者テアラウト云フソレハ蓋シ至當ノコトト思フガ親族會ノ招集ガ遅レテ斯ウ云フコトニナル場合若クハマタ事務ニ着手シテ

——意ツテ直チニ招集ヲシナカツテ或ル行爲ニ着手シタ斯ウ云フ場合ニ直チニ親族會ガ後見人ヲ免黜スルコトヲ得ト云フコトニナリマス只恐レマスコトハ後見人ノ責任ヲ辭スル理由ヲ法律デ極タ様ニナツテ自分ガ後見人ニナルノガ嫌ヤタト親族會ノ招集ヲ請求シナイテ事務ニ着手シタサウスレハ免黜サレル妙ナ解釋テアリマスガ事實ニ於テ有リ得ル此外ニモ免黜ノ場合ガアリマスカラ勿論立法者ノ趣意テハ後見人ヲ免黜サレルノハ不名譽タト云フコトテアリマスガ併シ不名譽ト言ツテモ不正行爲ニ依テ官吏ガ公職ヲ免セラレタトカ裁判所テ刑ノ宣告ヲ受ケタト云フ様ナコトトハ實際同シ様ニイクマイ率口是ハ制裁ノ方法トナラズシテ義務ヲ免レル方法トナリハシナイカト思フソレナラハ「若シ之ニ違反シタルトキハ親族會ハ其後見人ヲ免黜スルコトヲ得」ト云フノヲ削ツテドウ云フコトニスルカト云フコトハ甚ダ大ケシイガ親族會ガ

選ブ代ハリニ自分カラ後見監督人ヲ選ンデハトウ云フ者デアリマ  
セウカトウモ直チニ招集セズシテ事務ニ着手シタト云フコトテ免  
黜スルト云フノハ今後見人ノ職務ヲ免カレル方法ヲ與ヘルコトニ  
ナラウト思フ若シソレガイカヌト云フナラハモウ一ツ外ノ國ニハ  
ナイ例テアリマセウガ私ノ自己ノ考チ申シマスガ後見人ノ免黜ト  
云フコトハ後見人ノ職務ガ重イモノ苦シイモノトスレハ少シモ制  
裁ニナラヌ均シク無能力者ノ代表タル機關即チ法人ノ場合ニハ罰  
則ガ掲ケテアル既ニ法人ノ方ニ罰則ヲ設ケラレタ以上ハ外ノ國ニ  
例ガアルトナイトニ拘ハラス寧口是ハ痛痒チ感スル方法ヲ設ケタ  
方ガ善クハアルマイカ此位ナコトハ起草者ニ於テ十分御考ヘニナ  
ツタコトデアリマセウガ是レハトウシテモ免黜チシナケレハナラ  
ヌト云フ理由チ一ツ承ハリタイ

梅 謙次郎君 高木君ノ御問ハ詰リ二段ニ見テ居リマス其順チ逐フ

テ御答チ致シマス先ツ第一ニハ此法定後見人又ハ指定後見人ガ事  
務ニ着手スル前ニ後見監督人ヲ選ブコトヲ怠ツタト云フ場合ニ後  
見人ニ制裁チ附スルト云フコトガ幾ラカ酷テハナイカト云フコト  
ガ先ツ主デアルヤウニ聞エルソレハ私共考ヘマス所テハ酷デハナ  
イ制裁ハ是非附サナケレハイカヌト思フ勿論後見人ト云フ者ガ是  
迄ノ様ニズボラノ者テアツテハ仕方ガナイガ此後見法ガ行ハレル  
ト云フコトニナルト第一ニ目錄ヲ作ラナケレハナラヌト云フコト  
ハ九百二十二條ノ規定ガアレハ直ニ廣マツテ分ルコトト思フサウ  
シテ見マスレハ後見人トモナツタ者ガ目錄ヲ作ラズニ事務ニ着手  
スルコトハ危険テアル自分ノ爲メニモ不利益テアルカラ當然事チ  
シヤウト云フ考ヘガナイ者ハサウ云フコトハシナイト思フソレ故  
ニ其目錄ヲ作ラス其後見監督人ヲ選ハスシテ事務ニ着手スル様ナ  
者ハ——此法律ガ實施サレテヤル者ハ多クハ不正ノコトチヤ

ル者カサウテナケレハ至テ此後見法杯ハ知ラヌ者テアリマセウガ  
人ノ財産テモ澤山預カルト法律中ニアルコトヲ知ツテ居ル者テナ  
ケレバ出来ヌノテアリマスソレモ知ラヌ様ナ人間テアルカラソレ  
丈ケデ十分後見人ヲ罷メル丈ケノ理由ハアラウト思フ併シ是ハ必  
ス罷メルノテナイ固ヨリ事情ヲ斟酌シテ親族會ガ罷メルコトヲ得  
ルノデ此場合ニハ無論上訴ヲ許スカラ忘レタラ必ス免職サセルト  
云フノテナイソレデアリマスカラ場合ニ依テ親族會ガ不正ナコト  
ヲシヤウト云フ意思ノアツタ者ト認メレハ是位ナ制裁ヲ加ヘテモ  
宜イト云フ考ヘテアル尙ホ高木君ノ言ハレル通り自身ニ選定シテ  
來ナクテモ親族會ノ方テ後見監督人ヲ選ブ者テアル請求シテ來ナ  
ケレハ親族會ハ選ハヌテモ宜イト云フ考ヘテハ無論ナイソレテア  
リマスカラ其邊ノ御心配ハ多分ハ要ルマイト思フタノテアリマス  
ソレカラ第二段ニ移リマシテ扱制裁ヲ附スルノ必要アリトシテモ

此制裁テハ何ニモナラヌ是ハ高木君カラサウ云フ議論ヲ承ハルノ  
ハ實ニ残念ニ思フ人事編ノ草案ヲ讀ンテ見マシタガ光明寺君ガ書  
レタノテアリマスガ外國ノ法律ニハ此場合テハアリマセヌ外ノ場  
合ニ後ノ第九百十四條ニ規定シテ居ル事柄此事柄ニ付テハ外國ノ  
法律テハ免職ト云フコトヲ制裁ニシテ居ルガ免職ト云フコトハ却  
テ獎勵ニナル何セカナラハ後見人ト云フ職務ハ誰デモ逃レタイト  
云フモノテアルカラソレヲ求メテモスルテアラウソレタカラ是テ  
ハイカヌ高木さんノ仰セノヤウニ罰金ニシヤウト云フコトガ草案  
ニ書イテ殘ツテ居ル此議論ハ實ニ歎カハシイ議論ト思フ人間ハ名  
譽ヨリハ金ノ方ガ欲シイト云フコトニナツタラ仕方ガナイサウ云  
フ者ニ財産ヲ任カセテ置クト自分ノ名譽ヲ捨テモ不正ノコトヲス  
ルカモ知レヌサウ云フコトガアルナラハソレ丈ケテ後見人ニ不適  
當テアルカラソノ人ハ免職シナケレハナラヌノテアル免職ト云

フコトハ高木君ハ名譽ト言ツテモ裁判所デ刑ヲ言渡サレルト云フ  
程不名譽テナイト言ハレマスガ如何ニモ程度ハ違ヒマスガ親族會  
ノ評議デ不正ナコトヲシタト云フ認定ヲサレテ罷ノラレル不名譽  
ハ裁判所テ刑ノ宣告ヲ受ケタノニ次ク不名譽ダラウト思フ親族會  
ト云フ者モ二人ヤ三人偶然ニ集ツタ者テ出來ルノテナク相當ノ組  
織デ以テ出來タ者ガ極メルノデアリマスカラサウスレバ今ヨリハ  
稍手重ナル親族會テアノ者ハイケナイト言ツテ免黜サレルノハ僅  
カ計リノ罰金ヨリハ其方ガ應ヘルダラウト思フソレ故ニトウモ免  
黜テハ制裁ガ弱イカラソレハヤメテ罰金ニシヤウト云フコトハ徹  
頭徹尾御同意ハ出來兼ル殊ニ此法人ノ所ノ制裁ハ登記ヲ怠ツタ者  
ガ罰金ヲ科セラレルトカ公告ヲ怠ツタ者ガ過料ニ處セラレルトカ  
云フコトガアリマスガアレハ概シテ言ヘハ此處ノ場合ト違ウ或ル  
長キ年數ノ間他人ノ財産ヲ丸テ自分ガ管理シテ居ル場合支ケデア

リマスカラ若シ其財産ニ付テ不正ナコトヲシヤウト思ヘハ多クノ  
場合ニ於テ罰金位ノ金額ヨリハ多クノ不正ノ利益ヲ得ルコトヲ仕  
様ト思ヘハ鞭スイト思フ幾ラ法律ガ出來テモソレヲ防クコトハ出  
來ヌ直逆ニ高木君ト雖モ刑法上ノ罰金トシヤウト云フノテハナカ  
ラウ其制裁ハ僅カ計リノ過料ニ處スルノテアラウガ過料ニ處セラ  
ルル位ノコトハ何共思ハヌソレ程不名譽トハ思ハヌ人ガアルソレ  
ヨリハ後見ヲ免黜サセルト云フコトガ餘程制裁ニナラウト思ヒマ  
スソレ故罰金ヲ以テ制裁トスルコトハ御同意シ兼ホマス私共ノ考  
ヘテハ免黜テ制裁ガ出來ヌ様ナ者ハ寧ロ後見人ヲ罷ノテ賣ウ方ガ  
宜イ

長谷川 喬君 私ハ實ハ自分カラハ出サヌガ只御参考迄ニ若シ議場  
ノ模様ガ善ケレハヤメタイト思フソレハドウカト言ヘハ御承知ノ  
通り後見監督人ト云フ者ハ日本ニハマア無イト言ツテ宜イタラウ

ト思フ此ニ新ニ後見監督人ヲ置クト云フコトデアリマスガソコデ  
 此後見人ト云フ者ハ善イカ悪ルイカト言ヘハ善イモノダラウト思  
 フ併シ乍法律デ以テ何ンテモ備ンテモヤラナケレハナラヌト云フ  
 コトヲ極メルノハ如何々ナモノデアラウカ善イカモ知ラヌガ餘リ  
 進ミ過ギテ居リハシナイカ前條テ以テ遺言テ後見監督人ヲ指定ス  
 ルコトガ出來ルト云フノハ宜カラウガ私ノ考ヘデハ親族會ガ必要  
 ト認メタナラハ後見監督人ヲ置クコトガ出來ルト云フ位ニシテハ  
 ドウカサウスレハ本條初ノ次ノ簡條迄變ヘテ性カナケレハナラヌ  
 大問題デアリマスカラ是ハ諸君ノ御考ヘテ願ヒタイ若シ存スルナ  
 ラハ、、、

村田 保君 私モ贊成シマス今日中々後見人ヲ置クコトスラモ六ヶ  
 シイ況ンヤ其上ニ後見監督人ヲ置ク杯ト云フコトハ到底行ハレヌ  
 ソレノミナラス先日ノ議決ノ結果テモ必ズ後見監督人ヲハ置カナ

ケレハナラヌト云フ精神テハナイト思フ何ゼナラハ後見人チ一人  
 ト極メタ上テ後見監督人チ置クト云フト事實二人置クコトニナル  
 カラ「後見監督人チ選定セシムルコトヲ要ス」チ「得」ニシテ「  
 若シ」以下チ削ツタガ宜イト思ヒマスカラ長谷川君ヲ贊成シマス

梅 謙次郎君 只今ノハ成立シテ居ルヤウデアリマスカラ一寸一言  
 シマス只今ノ村田さんノ御意見テハ後見人ハ一人デアルカラ後見  
 監督人が出來レハ實際二人置クト云フコトニナルト云フ御説デア  
 リマシタガソレハ少シ御考ヘテ願ヒタイ後見監督人ノ職務ハ九百  
 二十二條ニ極メテアリマス事務チ自分デ取ルノテナイ只後見人チ  
 監督スルト云フノテ誰モ職務チ執ルコトガ出來ヌ猶迫已ムコトチ  
 得ヌトキニスルノテ後見人トハ餘程違ウ積リテアリマスカラアノ  
 簡條ニハ含マヌ積リテアリマス長谷川君村田君ハ今日ノ慣習チ御  
 引キニナツテ今日日本ニハ後見監督人ト云フ者ガナイソレチ置カナ



ケレハナラヌト云フノハ宜シクナイト云フ御説テアリマスガ成程  
 其御論ハ理由アル様ニモ聞エマスガ從來ハ日本ハ後見ト云フ者ガ  
 丸テ不取締デ現ニ其弊ニ堪ヘヌト言ツテ韓イ位ナモノテアラウト  
 思フ私共知合ノ者デモ遊人ハ韓イガ法律デ取締ツテ居ラヌモノダ  
 カラツイズボラニ監理シテ居ル被後見人ガ成長シテ財産ヲ調べテ  
 見ルト金ガ非常ニ減ツテ居ルソレテモ仕方ガナイサウ云フノハ後  
 見法ガ出バイヤテモ願デモ財産目録モ作ラナケレハナラヌ時ニ報  
 告モシナケレハナラヌ其都度々々ノ財産ガ分ツテ來テ是テハイカ  
 ヌト云フノテ注意チスルカラ今度後見法ガ出ルト今日ヨリハ稍綿  
 密ニナルテアラウト思フ然ルニ後見法ガ出來テ後見人ニハ是丈ケ  
 ノ義務ガアルト云フコトガ皆極ル所ガソレチ監督スル者ガナイ親  
 族ハ矢張り監督スル位置ニ居ルデゴザイマセウガ特ニソレチ職務  
 トシテ居ル者テアリマセヌカラ冷淡ノ人ヤ多用ノ人ヤ若クハ遠

隔ノ地ニ在ル者ハ分ラナイソレテ折角法律ノ表面丈ケテハ規則ガ  
 嚴重ニナツテ後見人ハ悪ルイコトハ出來ヌ不正當ノコトハ出來ヌ  
 様ニナツテ居ルニモ拘ハラズ誰モ監督シナイカラ知ラス識ラス惡  
 ルイコトチシタリ不正當ノコトチシテハ折角綿密ノ後見法ガ出來  
 テモ何ノ役ニ立たヌ慣習チ言ヘハ今日ノ様ナ立派ナ後見法ハナイ、  
 ナイガ爲メニ色々弊ガ出テ居リマスカラ據ロナク斯ウ云フ法律ガ  
 出來ルノデ若シ弊ガナケレハ後見ソレ自身ト云フ者チ從來ノ慣習  
 チ保ツテ往ケバ宜イソレデアリマスカラドウカ後見監督人ト云フ  
 者ハ必要ト云フコトニシテ載キタイ極小サナ財産ニハ要ラヌト云  
 フコトモアリマセウガ其ノ場合ニハ後見監督人チ選ンタ所ガ誠ニ  
 小サナコトテ其後見監督人ニ選ハレル人モ殆ト其責任ガナイノテ  
 アリマスカラ格別差支ハナカラウソレデ恰モ必要ナルト云フ様ナ  
 場合ニハ後見監督人ガナクテハナラヌガ親族會ニ任カセテアルト

親族會ヲ選バナケレハ仕方ガナイ親族會ガ少シク冷淡テアルトカ  
 若クハ已ムコトヲ得ナイ事情ノ爲メニ親族會ガ十分氣ヲ附ケルコ  
 トガ出來ヌト云フト若シ後見監督人ヲ置クコトガ出來ヌトソレガ  
 爲メニ後見人ガ不都合ナコトヲスルソレテハ法律ノ精神ガ全ク空  
 ニナルト思ヒマスドウカ是ハ是非存スルコトヲ希望シマス

長谷川 喬君 問題ニナリマシタカラ極簡單ニ申シマスガ成程梅君  
 ノ御説明ニナリマシタ通り後見監督人ト云フ者ガアレバ立派ニナ  
 リマセウ併シ梅君ノ言フ様ニ金ヨリ名譽ガ重イトカ財產ガ何百萬  
 トアルトキハ善イガ一般ノ人民車夫馬丁ニ至ル迄此規定ニ從ハナ  
 ケレハナラヌトシテ見ルト法律ヲ以テ是非後見監督人ヲ置カナケ  
 レハナラヌト云フ程ノ必要ハアルマイト思フ故ニ梅君ノ慮ラレタ  
 金持トカ華族ノ様ナ者ハ前項ニ依テ遺言ヲ以テ指定スルコトモ出  
 來ル又親族會ニ於テ選定スルコトモ出來ルカラ少數者ノ爲メニハ

サウ云フ方法ニシタ多數者ノ爲メニハ斯ウ云フコトニシテ置イタ  
 方ガ宜イサウシタ所ガ後見ノ弊ハナイト思フ

富井政章君 想像シテ居リマセヌ様ナ大問題ガ起ツテ來マシタ親族  
 法ノ中テ一番成文法ノ必要ヲ感スル者ハ後見ノ規定テアラウト思  
 フサウシテ今日後見人ノ職務ノ扱ヒ方ガ亂レテ居ル法律ノ規定ヲ  
 設ケテ其取締ヲ爲スト云フコトハ實ニ必要テ且ツ急ヲ要スルモノ  
 テアルト思フ而テ其取締ノ規定ト云フモノハ後見人ノ選ヒ方ソレ  
 カラ監督ソレカラ後見人ガ法律行爲ヲ爲ス條件ト此三ツテアラウ  
 ト思フ其内デ最モ取締ニ必要ナ規定ハ監督テアラウト思フ後見監  
 督人ハ置イテモ置カナイテモ宜イト云フコトニナツテハナラヌ特  
 別ノ行爲ニ付テ弊害ヲ生スルノミナラズ後見ノ初ノカラ終リ迄實  
 際ニ於テ弊ヲ見ルト思フサウシテ見レハ後見ノ規定ヲ置クト云フ  
 實用ガ根柢カラ無クナルソレハドウカ十分ニ細考ヘテ願ヒタイ後

見ニ監督ガナイト云フコトデアレハ即チ誰ガ見テモ或ル格段ナコトニ付テハ條件ハアリマシテモ全體ニ於テハ取締ガナイト云フコトニナル

村田 保君 ソレテハ餘所ノ國テモ監督人ガ要ルコトニナツテ居リマスカソレガナクテハ後見人ノ取締力附カヌノテアリマスカ

富井政章君 後見監督人ノナイ所テハ今日迄ノ日本ノヤウナ不便チ感シテ居ルソレテ今日ハ大抵何處ノ國テモ其規定カアル

梅 謙次郎君 一寸村田さんニ申シマスガ外國テモ後見監督人チ置

イテモ置カヌテモ宜イト云フコトニナツテ居ル所ハ裁判所ガ直接ニ監督チシテ居ル、或國テハ行政官司法官ガ直接ニ監督スルノテソレデ後見監督人ハナクテモ善イト云フコトニナツテ居ル

横田國臣君 私モ最初ハ後見監督人チ置クコトヲ得ルト云フコトハ善クアルマイカト思フタノテアリマス能々考ヘテ見マスト此後見

監督人ト云フ者チ置ク方ガ宜カラウト思フ無論後見人チ置クト云フ様ナ者テアルナラハ必ス後見監督人チ置ケヌコトモアルマイ又後見人ト云フ者ハ皆ニ置ク譯ニイカヌト云フコトデアレハ此第二項ノ「親族會ニ於テ後見人チ選定シタルトキハ直チニ後見監督人チ選定スルコトヲ要ス」トアルノチ「選定スルコトヲ得」トナツテモ同シコトニナラウ原則ハ矢張り見テ置イテ宜イ

村田 保君 私ハ法律ト云フ者ハトウシテモ行ハレル様ニ作ラナケレハ法律デナイ所ガ皆さんノ御論チ承ハツテ見マスドウモ上流社會ノ爲メニ設ケルヤウニ思フドウモ私ハチツト餘計ノ様ナ話デアリマスガ日本ノ極下等ノ人民殊ニ漁夫杯ト云フ者ノ有様チ御話シテ見タイサウスレハ行ハレルカドウカト云フコトガ分ルト思フ日本ノ漁夫ハ今日北九十萬アリマスガ甚ダシイ社會ニ往クト人間社會ノ狀態チ爲シテ居ラヌ邊モ無ケレハ床モナイ土間ニ藁チ敷イ

テ齋テ居ル食物ハ 茅尻尾ヲ食ツテ居ル小屋ハ葦小屋ノ中ニ這入  
 ヲテ居ル誰ガ養ナツテ居ルカト言ヘハ金持テ何ノ爲ノニ養ナツテ  
 居ルカト言ヘハ下肥ヲ取ル爲ノニ養フテ居ル甚タシイ所ニ往ケハ  
 サウ云フ所ガアル其位ナ日本ニハ人間ノ多イ所デ其所ヘ後見ヲ置  
 キ後見監督人ヲ置クト云フコトハ出來ルモノテナイソレ程テナク  
 テモ中々親族會ト云フ者ヲ設ケルコトハ出來ヌト思フ私ハ親族會  
 ト云フ様ナ者ハ今日中々華族ノ中テモ設ケルコトハドウカト思フ  
 位ナコトガアル今日ハ華族テモ親族會ノ無イ者ガ幾ラモアリマス  
 其位ナ所ニ以テ往ツテ後見監督人ヲ置クト云フ様ナサウ云フ法律  
 ガ日本ニ行ハレルコトハナイゾテアリマスカラ前ノ法律取調ノ時  
 ニモ後見監督人ヲ置クト云フ様ナ論ガアツタガ得ト云フコトニシ  
 タラ宜イサウ云フコトノ行ハレル者ハ或ハ上流社會ノ者後見人モ  
 後見監督人モ親族會モ置ケル者ハ置クガ善シ置ケヌ者ハ置カヌガ

宜イソレガ日本ニ適當ト思フ況ンヤ餘所ノ國デハ随分無イ所モア  
 ル況シテ日本デ後見監督法ト云フ者モナイ先ツ置クコトヲ得ト云  
 フ位ガ今日ノ人情ニモ適シ又行ハレル法ト思フソレテドウカ得ト  
 云フコトニシタイ

高木豐三君 モウ一言シマスガ尙ホ起草者デ御熟考ヲ願ヒタイノハ  
 第一ニ起草者ノ方テハ此後見人ト云フモノヲ危險ニ御思ヒニナル  
 ヤウデアリマスガ私ノ考ヘマス所デハ是迄議決ニナリマシタ所デ  
 日本テハ戸主ト云フ者ガアル此戸主ト云フ者モ色々入塔トカ入夫  
 トカ云フ場合モアリマセウガ多クハ家ノ尊重タル者ガ戸主ニナツ  
 テソレガ自分ノ愛シテ居ル弟ノ後見ニナツテ居ルノニ赤ノ他人ノ  
 後見監督人ヲ附ケル禁治產者ノ時ハ親權ヲ行フ父又ハ母ガ後見人  
 ニナル其父ヤ母ヲ危ブンテ後見監督人ヲ附ケルト云フノハ實ハ情  
 實カラ考ヘテモ變ナモノテアル成程學者ノ議論トシテハ後見監督

人ガアルガ宜シイト云フコトハ如何ニモ立派ナコトテアルケレト  
 モ普通ノ中以下ノ社會テ是ガ必ズヤラナケレハナラヌト云フコト  
 ニナルト必ス六ケシイソレデ法律ヲ出シテ見タ所ガ行ハレハシナ  
 イソレデ得トシテ置ケバ起草者ノ案ゼラレルアノ後見人ハ不正ナ  
 コトヲシサウダト思ヘハ親族會ガ組織サレテ居リマスレハ必ズ親  
 族會デ選ビマセウ又親ガ死ヌルトキハ遺言テモヤリマセウ得トシ  
 テ私ハ差支ハナイ學問ノ定義トシテ後見人ニハ後見監督人ト云フ  
 者ガ是非監督チシナケレハナラヌト云フ一點張りノコトテハナル  
 マイト思フソレデドウカ是ハ諸君ニ於テ能ク御考ヘニナリマシテ  
 成ル可ク實際不便ノナイヤウニ御規定ヲ願ヒタイ

議長（箕作麟祥君） 只今ノ長谷川君ノ説ニ賛成ノ方ハ起立ヲ請ヒ  
 マス

起立者 少數

議長（箕作麟祥君） 少數

長谷川 喬君 一寸伺ヒマスガ請求スルト云フノハ矢張裁判所ニ請  
 求スルト云フノテアリマスカソレカラ後見人ヲ免職スル丈ケテ更  
 ニ他人ヲ選ブト云フコトカ此案ニナイヤウテアリマスガトウ云フ  
 譯テアリマスカ

梅 壽次郎君 第一ノ御問ハ必ズシモ裁判所ト云フ續リテハナイ親  
 族會ト云フ者ガマダ丸テナイトキハ親族會ヲ組織スルニハ裁判所  
 テナケレハイケマセヌカラ裁判所ト云フコトニナリマスガ此場合  
 ハ親族會ノ會長ト云フ者ガアツテソレニ申立テルヤウナコトニナ  
 ラウト思フ法文ニハサウ云フコトハ極ツテ居リマセヌガサウ云フ  
 場合ハ多分會長ニ請求スルコトニナラウト思フ第二ノ御問ハ御尤  
 ノ様テアリマスガ前ノ後見ノ所カラ致シマシテ外ニ後見人ノナイ  
 トキニハソレデ代リノ後見人ヲ選ブコトガ必要ガナイノミナラス

イツモ親族會ヲ選ブトシテ居リマセヌソレテ指定後見人ガ此規定ニ依テ免職サレタナラハ其時ハ法定後見人ガ當然後見人トナルソレデ單ニ免職スルコトヲ得ト書イタノテアリマス

長谷川 喬君 私ノ言フノハ九百十條ヲ言フノデアル九百十條ニハ後見人ガ職務ヲ辭シト云フノテアリマスカラ其時ハ無論親族會ガアツタト思フ此時ヨリハモツト進ンテ居ル其時ハ裁判所ニ請求スルコトヲ要ストアリマス是ハトウシテモ裁判所ニ往カナケレハナラヌト云フ第一私ハ九百十條ガ善クナイト思フ一々裁判所ニ往カヌテモ父又ハ母ガ親族會ヲ招集シテ置イタラウト思フ本條ノ場合ハ黙ツテ置イテ裁判所ニ請求シテモ宜シ自分デ招集シテモ宜イト云フ解釋ハ少シ解シ憎イタラウト思フソレカラ後見人ヲ免職シタ場合ニ親族會ガ後見人ヲ選定スルコトヲ要スルヤ否ヤト云フ都部分ニ對シテ色々御説明ガアリマシタガ私モ如何ナル場合テモ親族

會ガ選定シナケレハナラヌト云フノテナイ只親族會カ選定スル權利カアルト云フコトヲ何處カテ規定スル必要ハナイカ後見人ハ九百九條ノ規定デ親族會ガ選定スルコトニナツテ居ルガ本條ノ如キ場合テモ親族會ガ選定スル權利ガアルト云フコトヲ示スノガ必要デハナイカト思フ

梅 謙次郎君 第一ノ御説ハ御尤デアツテ實ハ九百十條ガ悪ルイト思フ實ハ初ノ九百十條ヲ起草シタトキニ「母カ財産ノ管理ヲ辭シ親權ヲ行ヒタル父若クハ母カ他家ニ入り」ト書イタノテ此場合ハ裁判所ニ請求スルヨリ外ハナイト思ヒマシタガ段々考ヘテ跡カラ後見人カ其職務ヲ辭シタル場合ト戸主カ隱居ヲ爲シタル場合ヲ入レヤウト云フノデ附加ヘタノテイツレ是ハ整理ノ時迄ニ考ヘテ置キマセウソレカラ第二ノ御問ハ之ニ反シテ長谷川君ノ御問ガ分ラヌ九百九條ニハ「前三條ニ依リテ後見人タル者アラサルトキ」ト

ツテ是ハ今ノ法典ニ精シク書イテアツタ其方ガ分リ易イ「父母共ニ生存シ又ハ其一方ノ生存スルモ親權ヲ行フ能ハサルトキ」ト云フヤウニ斯ウ書イテアリマスレハ最モ明瞭テアリマスガ本案テハ成ル可ク簡單ニ書カウト云フ主義ガ行ハレテ居リマスノテ此場合テモ後見人ガ丸テナイ場合テアツテモ職務ヲ執ルニ及ハナイ場合モ總テ含ムテアラウ前三條ニ依リテト云フノハトウ云フコトカト言ヘハ一ツハ遺言後見人ト云フコトテアル跡二ツハ法定後見人ト云フコトテアル、タカラ遺言後見人トシテモ法定後見人トシテモ後見人ノナイトキ、アツテモ罷メラレタ場合辭シタ場合ヲ皆含ム積リテアル若シ然ラズンハアノ箇條カラ改メナケレハナラヌ又九百十三條ノ場合ニ於テモ矢張代ハリノ人ガ親族會ヲ選ハナケレハナラヌ此處計リ選ハンテ宜イト云フコトナラハ外ノ場合モ選ハヌテ宜イト云フコトニナリマセウソレテ悪ルケレハ九百九條ノ方ヲ改

ノテ載キタイ

議長(箕作麟祥君)

トウテスカ九百十六條ハ大分御論ハアリマシタガ別ニ修正説ガナケレハ原案ニ決シマスガ、ソレテハ別ニ御説モナイヤウテアリマスカラ原案ニ決シテ次ニ移リマス

(書記朗讀)

第九百十七條 後見人就職ノ後後見監督人ノ缺ケタルトキハ後見人ハ遲滯ナク親族會ノ招集ヲ請求シ後見監督人ヲ選定セシムルコトヲ要ス此場合ニ於テハ前條第一項ノ規定ヲ準用ス

(参照)人一六九、一七〇

梅 謙次郎君 本條ノ規定ハ外國ニハ餘リ例ヲ見マセヌケレトモ併シ極必要テアラウト思ヒマス實ハ明文ハナカツタ所ガ此ニ言ツテアル本文ノ事柄タケハ無論シナケレハナラヌ事柄ト思ヒマスケレトモ只ソレニ副載ガ附シテナイト云フコトデアルサリ乍ラ九百十

六條ノ場合ニ制裁ヲ附スル必要カアルナラハ此場合ニモ制裁ヲ附スル必要ガアラウト思フ監督ナシニヤルコトハ出來ヌト云フ主義ヲ執ツタ以上ハ途中カラ柱ケテ宜シイト云フコトハトウシテモ出テ來マセヌカラサウスルトドウシテモ九百十七條ノ規定ガナケレハ首尾貫徹シナイト思ヒマスカラ之ヲ入レマシタ

田部 芳君 本條ノ末段ニ「此場合ニ於テ」ト云フノハ言葉ニ無理ガアルヤウテアリマスカラ御考ヘテ願ヒマス

梅 謙次郎君 整理迄ニ考ヘテ置キマス

議長(箕作麟祥君) 他ニ御發議ガナケレハ原案ニ決シテ次ニ移リマス

(書記朗讀)

第九百十八條 後見人ノ更迭アリタルトキハ親族會ハ後見監督人ヲ改選スルコトヲ要ス但前後見監督人ヲ重選スルコトヲ妨ケス

新後見人カ親族會ノ選定ニ係ラサルトキハ後見監督人ハ遲滯ナク親族會ノ招集ヲ請求シ前項ノ規定ニ依リテ改選ヲ爲サシムルコトヲ要ス若シ之ニ違反シタルトキハ後見人ノ行爲ニ付キ之ト連帶シテ其實ニ任ス

(參照)佛四二五、蘭四三二

梅 謙次郎君 本條第一項ノ規定ハ是ハ外國ニハ例ノ多イ規定デアリマス此ニ殘ラス書キマセナンタカ佛蘭西和蘭伊太利ノ民法等ニアリマス尤モ佛蘭西ノハ少シ不明デアリマスガ解釋ハドウシテモサウナラナケレハイケマセヌ人事編ノ初ノノ草案ニハアリマシタガ併シ主義ガ更ハリマシタカラ後ニ削ラレタノデアリマセウト思ヒマス是ハ初ノニ申シタ通り後見人ハトウ云フ人デアルソレカラ此人ノ監督スルニ適當ト思フテ此法律ヲハ見テ居ル又餘所ノ法律テモサウ見テ居ルソレ故ニ其後見人ガ更ハツタトキハ同シ後見人



監督人テハイカヌコトガアルカモ知レヌ例ヘハ監督ト言ヒマスカ  
 ラ多クノ場合ハ年ガ上ニ居ル人ガ宜イ甥ガ後見人テアル場合ニ伯  
 父さんが後見監督人ニナルナラハ宜イガソレガ逆サマニナルトイ  
 カヌトハ言ヒマセヌ多クノ場合ハ不都合ト思フソレテ改選スルノ  
 ナ本則トシテ兼併シ責任者ナラハ更ヘナクテモ宜イト云フコトナ  
 但書ニシタソレカラ第二項ノ規定ハ第一項ノ制裁テアリマス制裁  
 ト云フト言葉ガ悪ルイガ是ハ第一ノ規定ガアル以上ハ第二項ノ規  
 定ガアルノハ必要テアルト思フ此新後見人ト云フ者ガ選定ニ依テ  
 任務ニ就ク場合テアリマスレハ無論親族會テ監督人モ選ブノテア  
 リマスカラ別段ソレニ義務ヲ負ハス必要ハナイト思ヒマス新後見  
 人ハ法定後見人トカ又指定後見人トシマスト親族會テハ知ラナイ  
 ノテアル知ラナイノニ打捨テ置キマスト丁度前條ニ申シタ様ナ弊  
 ガアリマスソレデ新後見人ニ義務ヲ負ハセテ改選ノ請求ヲ爲サシ

ムル「之ニ」ト云フト後見人ニ義務ガアル様デゴザイマスガソレ  
 ハ間違テ後見監督人テアリマス今迄後見監督人テアル者ニ義務ヲ  
 負ハセヌ其譯ハ今迄ノ後見監督人ト云フ者ハ法律ガ幾分力重キチ  
 置イテ居ルカラ丁度検査官ノ様ナ者テソレガ善イカ悪ルイカ悪ル  
 ケレハ改選シテ呉レトスル方ガ適當ト思フ其制裁ニ付キマシテハ  
 色々考ヘマシタガ苟モ法律ヲ設ケル以上ハ丸デ無制裁ト云フコト  
 モイカナイサレハト言ツテサウ云フ場合ニハ適當ノ制裁トシテ後  
 見人ノ行爲ニ付キ連帶ノ責任ヲ負フト云フコトニナツタラ後見監  
 督人モ從テ注意スルタラウ又ソナ危険ナ地位ニ居ルノハイヤ  
 テアリマスカラ從テ改選ヲ申出ルテアリマセウカラ十分制裁ニナ  
 ラウト思フ尙ホ此規定ハ前ノ九百十條ノ規定ト餘程類似シタ規定  
 テアラウト思フ餘程權衡ヲ得テ宜カラウト思ヒマス

田部 芳君 成程此後見人ト後見監督人ト云フ者ハ能ク釣合ガ附テ

居ラヌトイカヌト云フコトハ御尤デアリマスガ併シ乍ラ本條ノ第一項ニ於キマシテハ必ズ原則トシテ後見人ガ更ハレハ後見監督人ヲ改選スルコトヲ要スト云フコトニシマスノハ如何々テアラウカト云フ疑ヲ持チマスソレデ成程佛蘭西ノ民法ガサウデアルト云フコトデアリマスガ私ハ能ク佛蘭西民法ヲ知リマセヌガ佛蘭西ノ民法ハ確カ解釋ガ分レテ居ルヤウニ思ヒマス佛蘭西ハドウテモ宜ウゴザイマスガトウモ無論場合ニ依テ違ウ點話テアツテ必ズ更ヘナクテハナラヌト云フコトニ無論限ル譯デアリマセヌカラシテトウモ之ヲ更ヘルコトヲ原則ニスルト云フノハ困ルト思ヒマス成程但書ガアツテ其方テイケルコトハイケマスガ現ニ適當テアルニ拘ハラス兎ニ角罷メテ又別ノ者ニスルト云フ様ナ餘計ナ手續ヲスルノハ如何々テアラウカ殊ニ指定シタ後見人ハ成ル可ク變ヘナイト云フ主義カラ申シマシテモ此様ナ場合ニハ尙更變ヘナイト云フ方ガ

至當ト思フ旁々以テ本條ハ「改選スルコトヲ得」トシテ但書ヲヤメテ仕舞ツテ宜イテハアリマセヌカ無論結果ハ同シコトデアルサウスルト此第二項ノ制裁モナクナツテ宜シイコトニハナリハシナイト云フ考ヘテアリマス

横田國臣君 今田部君ガ言ハレマシタガ私モ其通りノコトヲ言ハウト思ツテ居リマシタ改正案ニ付テハ二通り持ツテ居ル實ハ是ハ制除シテ仕舞ツタ方ガ善クハナイカト思フソレカラ今田部君ノ言ハレタ通りニシテ正當ノ事由アルトキハト云フコトヲ入レタ方ガ善クハナイカト思フ併シ乍ラ此親ナラハ親デス是ガ後見監督人ヲ指定シテ置イタノヲソレチ是ハ隨分非常ナ場合ガ出テクル例ヘバ親族ガ皆中ガ惡ルイ己レガ死ヌルト親族ノ奴ガ金ヲ取ルサウスレバ此者ヲ殊更ニ後見監督人ニ任シテ置ク方ガ宜イト云フコトガアラウ所ガ親族ノ中ガ惡ルクテアレチ逐出サウト云フ様ナコトガ間々

アルソレテ後見人ガ更送シタトキニ直機改選チシテ仕舞ウト云フ  
コトガアルカラナラハ私ハ削除ノ方ガ宜イ願削除ガ成立タナケレ  
ハ田部君ノ方ガ宜イ

井上正一君 私モ少シ疑ガアリマス先刻議長ノ御尋ネニ九百十五條  
ニ付テ斯ウ云フ御尋ネガアツタヤウテアリマス遺言チ以テ後見人  
チ指定スルコトヲ得トアルガサウスルト後見人チ指定シナクテモ  
後見監督人チ指定スルコトガ出來ル即チ後見人チ指定スルコトガ  
出來ヌ者ガ後見監督人チ指定スルコトガ出來ルカト云フ御尋ネニ  
其御答ニソレハサウ云フコトハナイ後見監督人チ指定スルコトガ  
出來テモ後見人チ指定スルコトガ出來ヌコトモアルト云フコトテ  
アリマシタガ此九百十八條迄ノ理由チ御説明ニナツタニハ成ル可  
ク後見人ト後見監督人ト釣合チ取ツテ性カナケレハナラヌト云フ  
コトテアリマスガ少シ前ノ御答ト或ハ釣合ハヌテハナイカト云フ

疑ヒチ生シマシタカ即チ後見人ガ更ハツタトキハ後見監督人チ改  
選シナケレハナラヌト云フコトテアルナラハ——後見人チ  
指定スルコトガ出來ル者ガ後見監督人バカリ指定シタトキニハ後  
見人ガマダ別ニナイカラ分ラヌソレテアリマスカラ九百十五條ノ  
解釋ガ後見監督人チ指定スルニハ後見人チ同時ニ指定シナケレハ  
ナラヌト云フコトニナラヌト九百十五條ノ趣意ト此箇條ノ趣意ト  
ガ釣合ハナイヤウナ考ヘガスル、ソレテアルカラ矢張り「要ス」  
テナク「得」ト云フ方ガ種カテハナイカト思ヒマスガ、、、  
梅 謙次郎君 井上さんノ御質問ハ御尤モテ丁度其事ハ氣ガ付キマ  
シタノテアリマスガ實ハ斯ウ云フ譯テアツタノテアリマス九百十  
五條ノ精神ハ只後見監督人計リチ選ンテ置クコトヲ規定スルト云  
フノテハナイ實ハ此場合ハ後見人チ選ンテ合セテ後見監督人チ選  
ブト云フコトテアラウト思ヒマシタガ——後見監督人チ選

ブコトハナラヌト云フ禁スル理由ヲ見出シマセヌカラサウ云フコトハ減多ニナカラウ有ツタ所ガ禁シテナイカラ差支ナカラウト云フノテアノ箇條ヲ愈置クコトニナツテ九百十八條ノ所デ心附キマシタノテアリマスガ併シ後見人ガ更ハルト云フトキハ十ノ八九ハ其後見人ヲ見テ後見監督人ヲ選ンタ場合テアラウソレテアルカラ此場合ニ改選スルコトヲ要スト云フコトハ只今井上さんノ仰ツシヤツタ様ナ理由デ必要テアツタノテ今ノ様ナ場合ヲ除クト云フ必要ハ減多ニナイカラ此場合カラ見テ後見人ハ更ハツテモ後見監督人ハ元ノ通りニシテ置ク方が能ク筋ガ通ツテ宜カラウト思ヒマス是丈ケ除クト云フコトニナルト九百十五條ヲ重ク見タ様ナコトノ様ニ見エマスソレヲ嫌ヒマシタ爲メ黙ツテ居ツタ併シ理窟ハ井上さんノ仰ツシヤツタ様ナコトヲ入レルノガ宜ケレハ入レマス尙ホ御考ヘテ願ヒマスソレカラモウ一ツノ理由ハ斯ウ云フコトガアリ

マス九百十五條ノ第二項ガアリマシタノテ實ハ後見監督人ヲ遺言テ指定シタトキハ餘リ信用ヲ置カヌト云フ考ヘテアリマスカラ後見監督人ヲ罷ノラレテモ罷ノラレタ方が却ツテ宜イ位テ其點丈ケハ跡テ改マツタノテアリマスソレカラ田部君ノ御論ハ横田君ノ御贊成テ成立ツタヤウテアリマスガ外國ノ例ヲ申スト佛蘭西ハ斯ウ明瞭ニ書イテナイカラ解釋ガハツキリシテ居ラヌケレトモ和蘭伊太利白耳義民法草案ニハ最モ明瞭テアル後見人ノ更迭アルト共ニ前ノ後見監督人ノ職務ハ消滅スル或ハ必ス新ニ後見監督人ヲ選ハナケレハナラヌト云フコトニナツテ居ル當然消滅スルト云フノハ餘リひゞいカラ改選スル元ノ人ヲ選ンテモ宜イト云フコトニ變ヘタ此箇條ノ如クナツテ居ルト横田さんハ大變不都合デアルト云フ例ヲ御出シニナツテ後見監督人が獨り親族ノ憎マレ者デアルトキハ後見人ノ更迭ヲ機トシテ逐出ステアラウト云フコトデアリマ

スガソレチ恐レルナラハ裁判所テ選ブト云フコトニスルガ宜イ其位ナ悪ルイ親族會デアレハ悪ルイ後見監督人ヲ選ブカラ親族會モ詰リ信用サレヌ勿論親族會ノ決議ト云フ者ニ對シテハ總テ上訴ガ出來マスカラ適任ノ人ヲ能ノテ不適任ノ人ヲ代リニシタト云フ場合ハ上訴ガ出來マスカラ親族會ノ決議通りニシナイテモ宜イト思フ親族會ノ組織ト云フ者ハ今日ハ丸デナイノテ横田君ノ仰セニナルヤウナコトハ毎度行ハレ様ト思ヒマスガ今度ハ十分注意チシテ親族會ノ組織ハ公平ニ成ル可ク危險ノ少ナイ様ナコトニシタイト思フサウシテ親族會ニハ十分信用ガ置ケルヤウニシテ置カナケレハ本カラ崩レテ來マス其考ヘカラ矢張り改選チ必要トシタノテアリマス

横田國臣君 今井上君ガ九百十五條ノ場合ト學理ノ抵觸ノコトヲ言ハレマシタ~~ス~~ソレハ其場合ハカリテナイ後見監督人ト後見人ト云

フ者ガ並ビニ指定シタ遺言テ指定シタ其後ニ後見人ガ死ンタト云フ様ナ場合其場合モ含ムサウスレハ親ハ折角斯ウ々々ト言ツテ己レガ死ンタラ之ニサセタイト云フコトガ極冗ダナコトニナツテ仕舞ウソレテ親族會ノ機關ハ立派ニナルテアリマセウケレトモ如何ニ立派ニシタ所ガ親族ノ中ノ悪ルイノヲ善クスルト云フコトハ到底出來ルモノテナイソレテ私ハ親ガ此後見人ヤラ後見監督人ト云フ者ヲ選ンテアルノチソレテ親ノ意思ノ通りニシナイト云フコトハ餘程イカヌコトデアルト思フ今梅君ノ言ハレルニハ悪ルイ者ヲ選ヘハ訴モ出來ルト云フコトヲ言ハレルガソレハ無論デアリマスガ此場合ハサウデナイ跡ノ悪ルイ者ニ付テハソレハ言フコトガ出來ルタラウガ兎ニ角自分ガ後見監督人ト云フ者ガ改選サレルト云フコトニナツテハ誰ハ善イカラシテト云フ訴ハ出來ナイト再ヒ選ハレルト云フ訴ハ出來ヌト思フソレタカラ私ハ一體ハ側ツテ仕舞

ツタ方ガ宜イト思フガ其次ハ田部君ノ説ニ賛成シタイ

田部 芳君 モウ一言述ヘテ置キマスガ此改選チセラレレハ必ス不  
名譽テアルカラト云フ様ナ理由ガゴザイマスガトウモソレハ如何  
ニモ妙ナ理由テハナイカト思ヒマス本條ノ規定テ後見人ニ更迭ガ  
アツタトキハ親族會ガ後見監督人チ改選スルコトヲ要ストアリマ  
スガソレガ改選サレタ所ガ不正ノ行爲ガアツタト見ヘキモノテナ  
イ詰リ誰ト誰トナラハ釣合テアル又誰ハ長イ間後見監督人チシテ  
屠ツタカラ罷メテヤツタ方ガ宜イ是非アノ人テナクテモ宜イカラ  
誰ニシテ宜イト云フノテ親族會ガ罷ノルカモ知ラヌ本條ニ「得レ  
ト書イテ置イテソレガ罷ノラレタ所ガ決シテ耻辱ニナルヘキモノ  
テナイト思フソレテ私ハ是非後見人ガ更ハレバ後見監督人チ改選  
シナケレハナラヌト云フ原則チ書イテ置クノハ如何ニモ學者ノ理  
論カラ見タヤウナモノテ誠ニ冗タナ手續チ規定シタモノテ法文ノ

上カラ見テモ妙ナコトニナラウト思フ又私ノ修正ノ様ニスレハ第  
二項ハ無用ニナツテ仕舞ウ實際カラ言ツテモ改選ノ必要ノナイノ  
ニ一度罷メテ又重選スルト云フ様ナ冗ダナコトチスル必要ハナイ  
ト思フ

議長（箕作麟祥君） 田部君ニ伺ヒマスガ田部君ノ御修正ハ「改選  
スルコトチ得」トナツテ但書チ取ツテ二項チ削ルト云フノテアリ  
マスナ

田部 芳君 サウテス

議長（箕作麟祥君） 田部君ノ修正説ニ同意ノ諸君ノ起立チ請ヒマ  
ス

起立者 少数

議長（箕作麟祥君） 少数

長谷川 喬君 第二項ガ助カリマシタカラ一寸伺ヒタイ「新後見人

カ親族會ノ選定ニ係ラサルトキハト云フノハ新後見人カ指定後見人又ハ法定後見人ナルトキハト云フノト同シコトニナリマスカ此規定ヲ見マスト係ラサルトキト云フノハ勝手ニ後見人ガ導入ツテ來タトキハ更ニ選ヒ變ヘナケレハナラヌト云フ様ニ見エマスガ事實ヲ明カニ書イタ方ガ善クハナイカ此文章ヲ其儘ニシテ置クナラハ「係ラサルモノナルトキハ」ト書クヘキモノテナイカト思フ梅 謙次郎君 詰リ文字ノコトテアリマスガ新後見人カ指定後見人又ハ法定後見人ナルトキハト書イテモ無論差支ナイ何ゼ斯ウ云フ字ヲ書イタカト言ヘハ親族會ノ選定シタル後見人ト云フコトニ照應スル爲メテ親族會ヲ選定シタル後見人ナラハ十ノ八九ハ指定カ又ハ法定テ普通後見人ガアルト云フコトハ稀ナ話テソレテ斯ウ云フ風ニ書キマシタ事柄ノ上ニ於テハ違ヒマセヌカラ同シコトナラ第二項ノ方ヲ親族會ノ選定ニ係ラサルモノナルトキハト云フ方

ガ宜イ

議長（笑作麟祥君） 係ラサルモノナルトキハデ宜ウゴザイマスカ

梅 謙次郎君 ソレテハサウシテ載キマセウ

議長（笑作麟祥君） 他ニ御發議ガナケレハ原案ニ決シテ次ニ移リ

マス

（書記朗讀）

第九百十九條 後見人ノ配偶者、直系血族又ハ兄弟姉妹ハ後見監督人タルコトヲ得ス

（参照）佛四二三、西二三五、白草四〇〇、二項

梅 謙次郎君 外國ニ於テハ大抵此規定ガアル後見監督人ト後見人トハ同一ノ親系カラ取ツテハナラヌ即チ後見人ガ父方ノ親類ナラバ後見監督人ハ母方カラ選ハナケレハナラヌ後見監督人ガ父方ナラハ後見人ハ母方テナケレハナラヌ斯ウ云フ規定ガ多ク見エマス

ソレハ佛蘭西葡萄牙西班牙獨逸民法草案ニハ皆サウナツテ居リマ  
 ス併シトウモ是非父方ト母方ト違ツテ居ラナケレハナラヌト云フ  
 ト餘リ窮屈テ父方ハ親族ガ多クテ其方ニ後見監督人ニ適スル人ガ  
 アツテモ母方ノ方ニハ丸テナイト云フヤウナ場合ニハ是非他人チ  
 取ラナケレハナラヌト云フコトニナル萬已ムコトチ得ナイトキニ  
 ハ他人チ取ツテ宜イガ成ル可クハ他人チ取リタクナイト云フガ實  
 際ノコトテアラウト思フ現ニ此ニ引キマシタ所テハ若シ一方ノ親  
 系ニ適任者ガナカツタラ必ズ他人チ取ルヘシトアリマスソレテハ  
 甚タ不都合ト私共ハ考ヘマスソレテ餘リ禁止チ廣クシナイテ出來  
 得ル丈ケ狭クシヤウ配偶者直系血族又ハ兄弟姉妹ト限りマシタ  
 ハ此配偶者即チ夫ノスルコトチ妻ガ監督スル妻ガスルコトチ夫ガ  
 監督スルト云フコトハシテ出來ヌコトハアリマセヌガ兎角愛情ニ  
 引カレタイカナイコトガ出來マセウ又父ノスルコトチ子ガ監督シ

子ノスルコトチ父ガ監督スルト云フコトモ同様テ父ハ子ノ爲ノニ  
 匿シ子ハ父ノ爲ノニ匿スト云フ其方ノ教ヘカラ監督チスレハ道德  
 ニ背ク道德ニ背カヌヤウニスレハ監督ニ背ク情ト義トガ背クコト  
 ニナル情チ破ラナケレハ義ガ出來ヌ義チ破ラナケレハ情ニ從ヘヌ  
 ト云フコトテ大義親チ滅スルト云フコトハ餘程ひどい時テナケレ  
 ハナラヌ獨リ兄弟姉妹ノ方ハ外國テハ宜シイ同母兄弟丈ケハ宜シ  
 イトナツテ居ル同母兄弟ト云フモノハ父系ニモ屬シ母系ニモ屬ス  
 ルノテアリマスカラ理窟ハ善イカモ知ラヌガ少ナクモ日本デハド  
 ウテアラウカ兄ノスルコトチ弟ガ監督スル弟ノスルコトチ兄ガ監  
 督スル其方ガ宜イカ知リマセヌガ時トシテ弟ガ年少テアルト殆ト  
 子ノ様ナモノテアルソレガ監督人デアルト情ニ於テ變ナ監督ニナ  
 ル惡ルイ人タト通謀シ易イ是ハ禁ジテ置イタ方ガ宜イサウ外國ノ  
 如ク廣クシテ置ク必要ハアルマイト思フテ是丈ケニ限りマシタ



横田國臣君 私ハ此兄弟姉妹ト云フコトヲ削ラレタイト思フソレテ  
 外國ガサウテアレハ尙更テアリマスガ只此兄弟姉妹ト云フガアル  
 カラシテ小サイ者ガ大キイ者ヲ監督スルコトニナツテハ不都合タ  
 ト言ハレルガ又ソレヲ言フナラハ伯父トカ甥トカ云フ者モイカ又  
 ソレテ私ハ直系血族テ宜イト思フ兄弟姉妹ハアル方ガ宜イ私ニ子  
 ガアル私ノ兄弟ガ二人アル三人アルソレニ一方ガ後見人テ一方ハ  
 後見監督人ニシテ相當シヤト思フ私ハ兄弟姉妹ヲ除キタイ  
 長谷川 喬君 私モ賛成シマセウ理窟カラ言ツタナラハトウカ知ラ  
 ヌガ大體法律テ以テ後見監督人ヲ置カナケレハナラヌト云フコト  
 ハ先ニ言フタ通り好マヌノテアルカラ後見監督人ハ幅ヲ狭クシテ  
 益々他人ニ厄介ヲ掛ケヌヤウニシテ成ル丈ケ後見監督人タル範圍  
 ヲ廣クシテ置イタ方ガ宜イカラ今ノ説ニ賛成シマス  
 議長（箕作麟祥君） ソレテハ決チ採リマス只今ノ横田君ノ説ニ賛

成ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 少数

議長（箕作麟祥君） 少数

長谷川 喬君 ソレテハ「兄弟」ノ二字ヲ削ル説ヲ出シマス

三浦 安君 賛成

議長（箕作麟祥君） 只今ノ説ニ賛成ノ方ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 半数

議長（箕作麟祥君） 正半数、私ハ長谷川君ノ説ニ賛成シマスソレ  
 テハ其他ハ原案ニ決シテ次ニ移リマス

（書記朗讀）

第九百二十條 後見監督人ノ職務左ノ如シ

- 一 後見人ノ事務ヲ監督スルコト
- 二 後見人ノ缺ケタル場合ニ於テ遲滯ナク其後任者ノ任務ニ

就グコトヲ促シ若シ後任者ナキトキハ親族會ノ招集ヲ請求  
シ其選定ヲ爲サシムルコト

三 急迫ノ事情アル場合ニ於テ必要ナル處分ヲ爲スコト

四 後見人又ハ其代表スル人ト被後見人トノ利益相反スルト  
キハ被後見人ヲ代表スルコト

(参照) 人一九八乃至二〇〇、十五年九月二十六日内務省指、  
十九年四月二十七日司法省指、佛四二〇、二項、四二四、  
澳二一二乃至二一四、二七一、二七二、蘭四二七乃至四三  
一、五〇六、三項、伊二六六、二項、三項、西二三六、白  
草四五六、獨一草一六五一、一六五四、同二草一六七五、  
一六七六、一六七九

梅 謙次郎君 本條ハ人事編ノ百九十八條乃至二百條ト同シテアリ  
マス只少シ違ウ所ヲ申シマスト第二號ニ當ル場合ニ後半ノコト丈

ケ規定ニナツテ前半ノコトガ規定ニナツテ居ラヌ前半ノ規定ハ法  
定後見人ノアル場合又ハ指定後見人ノアル場合ニ適用ガアル是モ  
丸テナイノハトウカト思ツテ書キマシタ第二ノ點ハ第四號ニアリ  
マス所ノ「後見人又ハ其代表スル人ト被後見人トノ利益相反スル  
トキ」是ハ元ノ法典ニハ後見ト被後見人トノ利益相反スルトキ丈  
ケシカ書イテナイ所ガ一人ノ後見人テ以テ同時ニ二人ノ後見人ニ  
ナツテ居ルトカ又ハ後見人ガ他ノ人ノ臨時代理ヲ頼マレテ居ルト  
云フトキニソレガ甲ノ後見人ト乙ノ被後見人トノ間ノ契約ヲモ結  
ブトカ或ハ後見人ト本人トノ利益相反スルトキニ二人ノ利益ヲ同  
シニ謀ラウト云フコトハ無理ナ話テ兩方スルノハ六ケシイカラ現  
ニ代理ノ通則テサウ云フコトハ出來ヌトナツテ居ルソコト出來ヌ  
コトハ分ツテ居ル分ツテ居ルカ出來ヌカラト言ツテ打捨テ置イテ  
ハイカヌ多クノ場合ニ何カスルコトガ必要テアリマセウ必要テア

ルノニイツ迄モ打捨テ置クコトハ出来マセヌカラ後見監督人が被  
後見人ノ代ハリニナル其代表スル人ト云フ者ヲ入レルカ權カテア  
ラウ現ニ親權ノ所ニモ類似ノ規定ガアリマシテあすこハ後見監督  
人ト云フ様ナ者ガアリマセヌカラ據ロナク親族會ニ請求シテ臨時  
代理ヲ選ブコトニシテ實ウ是カ臨時代理チスルコトニナツテ宜カ  
ラウト思ヒマシテ斯ウ入レマシタ

横田國臣君 此二三ノ場合ヲ私ハ後見人ノ缺ケタノミニ限りタイト  
思フ後見人ノ居ル場合ナラハ第四ト云フモノガアルカラ後見人ト  
意見カ合ハナケレハ被後見人ヲ代表スルカイケヤウト思フ只後見  
人ガ居ルノニ後見人ガヤラヌカラ己レハ己レデ急迫ト思ツテヤル  
ト云フマウナ後見人ト後見監督人ト職權ガ抵觸シテ困ルト思フソ  
レハ善クアルマイ是ハ後見人ガ缺ケタ場合ハ非常ニ必要テアラウ  
ト思フ故ニ私ハ第三號ハ後見人ノ缺ケタ時ハカリニナラウト思フ

議長（箕作麟祥君） 横田君ノ御説モアリマスガ贊成ノ聲ガ聞エマ  
セヌカラ問題トナリマセヌ他ニ御發議ガナケレハ原案ニ決シテ次  
ニ移リマス

〔書記朗讀〕

第九百二十一條 第六百四十四條、第九百十二條及ヒ第九百十三條  
ノ規定ハ後見監督人ニ之ヲ準用ス

（參照）人一六九、三項、佛四二六、蘭四二五、四二六、四  
三三乃至四四〇補、五〇六、三項、五一五、伊二六八、二  
六九、二七一乃至二七六、西二三七、二三九、二四四、二  
四六、白草四〇二、獨一草一六四七、四項、同二草一六七  
二、四項、普千八百七十五年七月五日法二六、五項、六三

梅 謙次郎君 此規定ハ實質ニ於テハ既成法典ト殆ト同シテアル  
只書キ様ガ少シ違ツテ居ル第六百四十四條ト云フノハ御記讀テモ

アリマセウガ委任ノ所テ「受任者ハ委任ノ本旨ニ從ヒ善良ナル管  
理者ノ注意ヲ以テ委任事務ヲ處理スル義務ヲ負フ」トアルソレテ  
此ニ準用シテ後見監督人ト云フ者ハ善良ナル管理者ノ注意ヲ以テ  
委任事務ヲ處理シナケレハナラヌト云フコトテアル是ハ今ノ法典  
ニモアル只書キ様ガ違ツテ居リマスカラ懸心附カヌヤウテアリマ  
スガ後見ノ極仕舞ノ所ノ第二百十二條ニ「後見監督人及ヒ假ニ後  
見管理ヲ爲シタル人ハ代理契約ノ原則ニ從ヒテ過失ノ責ニ任ス」  
ト云フコトガアル此處テモ代理契約ノ原則ニ依ルノテアリマスソ  
レカラ九百十二條及ヒ九百十三條ノ場合ハ彼ノ免除ト缺格ノ場合  
テアリマスガ是モ矢張り明文ヲ以テ後見監督人ニ適用シテアル第  
百六十九條ノ第三號ニ「本章第四節及ヒ第五節ノ規定ハ後見監督  
人ニ之ヲ適用ス」トアリマス之ニ付テハ一寸御斷ハリチシタイコ  
トハ中ノ規定ガ免黜及ヒ缺格ノ所テ既成法典ト違ツタ丈ケ違ヒマ

スコトハ説明ヲ要シナイト思フ同シ理由ガアルト思フ只一ツ疑ヒ  
マシテ初ノハ除イテ後ニ入レマシタ事柄ハ此禁治産ノ場合ニ於テ  
後見人ハ十年ヨリ長クナツタナラハ後見ヲ辭シテ宜シイト云フコ  
トガアルアレモ矢張り後見監督人ニ準用シテ後見監督人ハ十年經  
テハ斷ハツテ宜イト云フコトニシマシタソレハ既成法典ニハナイ  
又外國テハ年數ヲ別ニシテ居ル所ガアルソレハ大ニ理由ノアルコト  
テス大概ノ所ガ皆違ツテ居ル所ガ此違ツテ居ル理由ト云フモノハ  
後見人ハ大變重イ責任ヲ持ツテ居ルノテ十年モ後見ヲシテ居ルト  
云フノハ著シイ別シテ禁治産ノ後見ハ著シイ然ルニ後見監督人ハ  
之ニ比較シテ見ルト樂テアル左迄可哀サウテナイト云フノテ外國  
ノ大多數ノ例ハ十年ノ免黜期限ハ適用シテアリマセヌケレトモ能  
ク考ヘテ見マスト十年ト云フノハ隨分長イ後見監督人ハ忙ガシク  
ハナイケレトモ責任ハ殆ント後見人ニ均シイト言ツテモ宜イ自分

デヤラナイ代リニ一層危険ノ考ヘガ起ル十年ナラバ我儘シテヤツ  
テ宜カラウト云フ考ヘテ之ヲ準用スルコトニシマシタサウシマス  
レバ九百十二條九百十三條ノ全文ヲ皆準用スルコトニナル

長谷川 喬君 本條ノ制裁ガ何カアリマスカ

梅 謙次郎君 其制裁ハ六百四十四條ノ續リテアリマス即チ善良ナ  
ル管理者ノ注意ヲ以テ後見監督チスヘシト云フコトニナリマスカ  
ラ若シソレ丈ケノ注意チシナケレハ賠償ノ責ガアルソレハ後見人  
ニ付テモ同シコトテアル後見人ニ付テモ矢張り善良ナル管理者ノ  
注意ヲ以テ注意スヘシト云フコトテアリマスカラ損害賠償ノコト  
ハ書カナカツタソレハ委任ノ所テモ書カナカツタソレト同シ理由  
テアリマス

議長(寔作麟祥君) 本條他ニ御發議ガナケレハ原案ニ決シテ今晚  
ハ散會致シマス

午後七時散會



横田 國臣 君

奥田 義人 君

井上 正一 君

穂積 陳重 君

梅 謙次郎 君

長谷川 喬 君

南部 豊男 君

三浦 安 君

中村 元嘉 君

議長（箕作麟祥君）ソレテハ會議ヲ開キマス尙書版ノ方カラ先ヘ  
初ノマス

（書記朗讀）

修正案

起草委員提出

第九百七條 成年者カ禁治産ノ宣告ヲ受ケタルトキハ親權ヲ行フ

父又ハ母其後見人ト爲ル

妻カ禁治産ノ宣告ヲ受ケタルトキハ夫其後見人ト爲ル夫後見

人タラサルトキハ前項ノ規定ニ依ル

夫カ禁治産ノ宣告ヲ受ケタル場合ニ於テ父又ハ母後見人タラサ

ルトキハ妻其後見人ト爲ル

梅 謙次郎君 是ハ此前ノ議決ノ御趣意ニ從ヒマシテ文章ヲ作ツテ

参リマシタノテ此前ノ九百七條ノ方ハ今度ノ九百八條ニナツテ居

ル所ト同シ趣意テアリマスカラ文章ノ都合カラ致シマシテ詰リ轉

倒スルコトニ相成リマス此箇條ハ元ノ九百八條ニ當リマス全ク文

章タケノコトテアツテ趣意ハ議決ト少シモ變ラヌ積リテアリマス

先ツ一般ノ原則トシテ親權ヲ行フ父又ハ母カ後見トナルコトヲ規

定シマシタ妻カ禁治産ノ宣告ヲ受ケタルトキハ夫其後見人ト爲ル

斯様ニ書キマシタ方ガ體裁モ善クナルト思ヒマシテ斯様ニ書キマシタ

議長（箕作麟祥君） 是ハ此前ニ趣意ガ極マツテ文章丈ケチ起草委員ニ御頼ミ申シタヤウニ配臚シマスガ別ニ御發議ガナケレハ原案ニ決シマシテ九百八條ニ移リマス

（書記朗讀）

修正案

起草委員提出

第九百八條 前二條ノ規定ニ依リテ家族ノ後見人タル者アラサルトキハ戸主其後見人ト爲ル

梅 謙次郎君 是ハ必スシモ案ヲ備ヘテ出セト云フ御趣意テハナカツタヤウニ配臚シマスガ丁度此九百八條チ直シマスニ付キマシテコレノ第三項ト前條トチ合セマシテ一條トスルト云フコトガ禮場ノ御希望ニモ叶ツテ居ル様ニ思ヒマシタカラ序ニ改メマシタ即チ

是モ全ク文字丈ケノコトテアリマス説明ヲ致ス程ノコトハナイト思ヒマス

議長（箕作麟祥君） サウスルト元ノ黒字ノ九百七條ハナクナツテ仕舞ウノテアリマスカ

梅 謙次郎君 全ク左様テアリマス

議長（箕作麟祥君） ソレテハ九百八條別ニ御論ガナケレハ修正案ニ決シテ次ノ九百十一條ノ修正ニ移リマス九百十一條ハ二ツ修正ガアリマス

（書記朗讀）

修正案

起草委員提出

第九百十一條 後見人ハ一人タルコトヲ要ス

修正別案

起草委員提出

第九百十一條 後見人ハ一人タルコトヲ要ス但後見ノ事務ヲ分掌



セシムル爲メ數人ノ後見人ヲ指定又ハ選定スルハ此限ニ在ラス  
 梅 謙次郎君 本條ノ本修正案ノ方ハ是ハ議場ノ決議ノ通り説明ヲ  
 要スマイト考ヘル別案ノ方ハ此前ノ議決ト少々違ヒマスカラ別案  
 トシテ出シタノテアリマスガ此前ニトウ云フ原案ヲ出シテ置イタ  
 カト申シマスト後見人ハ父母又ハ親族會ニ於テ幾人テモ選ンテ宜  
 シイ斯ウ云フコトニ書イテアルサウシテソレハ原則トシテハ必ス  
 過半数ヲ決スル只父母又ハ親族會ニ於テ各後見人ニ後見事務ヲ分  
 掌セシムル場合各自專斷ニ處分シテ宜シイト定メタル場合ハ此限  
 リテナイトナツテ居リマシテ之ニ對シテハ種々ノ攻撃ガ出マシテ  
 トウトウ否決シマシテ反對ノ主義ヲ明カニスルト云フ御注文テア  
 ツタソレヲ決シテ今日ニナツテ覆サウト云フ考ヘハアリマセヌガ  
 併シ乍ラ其時ニ此議決ニ加ハツテ即チ御費成ナスツタ御方ノ内ニ  
 主トシテ此過半数ヲ決スルト云フコトテハ實際不便テ仕様ガナイ

又各自ノ專斷ニ委セルト云フ斯ウ云フモノヲ許シテ置ケハ甲ノ後  
 見人ノ爲シタモノト乙ノ後見人ノ爲シタモノト抵觸スル恐れガア  
 ツテ困ル此二ツノ點ニ付テ御不同意ガアツタ爲メニ前會議決ニナ  
 ツタコトニ御費成ニナツタ方ガアツタト思ヒマス且又是ハ田部君  
 ノ發議テアツタノテアリマスガ其田部君自身モ今ノ別案ノ但書ニ  
 アルヤウナコト即チ例ヘハ財産ヲ遠隔ノ土地ニ別々ニ持ツテ居ル  
 モノト又ハ其場合迄ハ入レタカドウカ能ク記憶シマセヌガ後見人  
 ノ適任不適任ノコト即チ教育ニハ適任テアルガ教育以外ノコト財  
 産ノ管理杯ニハ不適任ノ人ガアル又財産ノ管理ニハ適任テアツテ  
 モ後見人トシテ教育ノコトヲ掌トルニハ不適當ノ人テアルト云フ  
 場合ニハ例外ヲ設ケテモ宜イガ兎ニ角廣ク許スト云フ主義ヲ取ツ  
 テ後見人ヲ數人設ケルノハ悪ルイト云フコトテアツタ併シ議場ニ  
 於テハ初メハサウ云フ但書ヲ加ヘテモ宜イト云フヤウナ御口氣デ

アツタガ又其但書ヲ加ヘテ其但書ニ付テ異議ガ起ルトイケヌト云  
 フノテ御引キニナツタト記贖シテ居リマス旁々以テ今日ハ本案ノ  
 修正案トシテ、修正案ニ對スル又修正トシテ此但書ヲ加ヘテ別案  
 チ提出シマシタ此案ハ今申シタヤウニ日本ニモ財産ヲ持ツテ居ル  
 臺灣ニモ財産ヲ持ツテ居ルト云フ場合ニ一人ノ後見人ガ双方ノ財  
 産ヲ責任ヲ取ツテ管理スルト云フコトハ出來ヌ臺灣ニ居ル人ヲ日  
 本ノ内地カラ監督スルト云フコトハ實地上出來マセヌカラ後見人  
 ニ取ツテ非常ニ不利益ナコトデアリマスカラ法律テ以テソレヲ強  
 フルト云フノハ困難テアルノニ況ンヤ全クソレヲ禁ズルト云フノ  
 ハ最モ困難デアラウ又前會ニモ申シタ通り學者ノ様ナ人ハ隨分教  
 育ヲ任カセルニハ善イガ財産ヲ管理サセルニハ不適當テアルカ知  
 ラヌ商人ノ様ナ人ハ財産ヲ管理スルニハ善イガ教育ノコトヲ任セ  
 ルニハ不適當テアルソレテ此但書ヲ加ヘル必要ガアラウト思フ此

前岩崎家ガ例ニ出マシタガ岩崎家ノ様ナ大身代ノ人ガ何箇所ト澤  
 山商賣ヲ持ツテ居ルサウシテ財産ノ全部ニ付テ一人ガ責任ヲ取ル  
 ト云フコトテハ中々後見ガ出來ヌカラ數人ヲ責任ヲ分ツト云フコ  
 トニナレハ大身代テモソレニ付テノ責任ガ各後見人ノ負擔スル所  
 ハソレ程大キナコトテナクテ濟ムト云フコトモアルカラサウ云フ  
 場合ニモ數人ノ後見人ヲ許スコトガアルト云フ議論ガアリマシタ  
 其議論ニ付テハ今日私ハ再ヒ自説ヲ主張致シマセヌ其點ニ於テハ  
 降散ヲ致シマスガ其用アル爲ノニ此但書ハナイト困リマスノテ此  
 但書ヲ加ヘルコトヲ發議シマヌス文字ハ色々考ヘマシテモウ一層  
 之ヲ狭ク書ク工風ハナイカト思ヒマシタガ如何ニモ場合チハツキ  
 リ書クノハ此法律案ノ是迄取ツテ來テ居ル所ノ法文ノ記載方ニモ  
 背キマスノテ甚タ辛ウゴザイマスカラ假ニ先ツ廣汎ナル書キ方テ  
 アリマスカ此假但書ニシテ提出シマストウカ御多數ノ御方ノ贊成

ヲ仰キタイ其御多數ノ方ガ文章ニ付テ御異議ガアレハ文章ハ直ツ  
テモ宜イ只今申シタ精神丈ケハ御採用ニナラムコトヲ希望シマス  
本野一郎君 今ノ起草委員カライ提出ニナツタノテアリマスガ私ハ  
前ノ案ヲ賛成シタ一人テアリマスガ今度ノ案ニ付テ尙ホ諸君ノ御  
考ヘテ煩ハシタイト思ヒマスガ今梅君カラ臺灣ノ例ガ出マシタガ  
現在支那トカ朝鮮トカ各地ニ商賣チシテ居ル者カアツチニ家ヲ持  
ツテ又日本ニ來テ商賣チシテ居ル者ガ未成年者ヲ殘シテ死ンダ場  
合ニ實際困ツテ朝鮮邊リテ殊ニ後見規則ト云フ者ヲ拵ヘナケレハ  
ナラヌト云フコトガアルソコテ斯ウ云フ場合ニハ一人ノ後見人テ  
ハ實際差支ルテアラウト思フ矢張り必要ノ場合ニハ數人ノ後見人  
ヲ置キ得ルト云フ丈ケノ規定ハ設ケテ置カナケレハナラヌト思ヒ  
マスカラ此ニ再修正案ニ賛成ノ理由チ一言述ヘテ置キマス  
高木豐三君 私ハ前會ニ後見人ハ一人タルコトヲ要スト云フコトニ

賛成者ノ一人テアリマスガ今日ノ別案ガ出マシタノハ取モ直サス  
此前ノ議決テ一人タルコトヲ要スト言ヒ乍ラ分掌スルニハ何人テ  
モ宜イト云フノテ數人主義ニ變ハツテ居ル、テアルカラ此儘テハ  
六ケシカラウト思フ併シ私ハ一人ノ主義ヲ取りマシタニ拘ハラス  
今梅君ガ例ニ御舉ゲニナツタ實際ニ必要ナルト思フノハ教育ト財  
産管理ト密接ノ關係ガアラウト思フ起草者ノ御考ヘニナル如ク教  
育ノコトハ學者ガ必要テアル我々ハ後見人ニ選ハレタトキハ教育  
ニ付テハ出來ルガ財産ノ管理ハ至ツテ不得手テアルト云フコトハ  
實際有リ得ルタラウト思フサウ云フ場合ニハ或ハ分掌ノ必要ト云  
フコトガアルカ知レヌサウ云フ場合ノ爲メニ幅ノ狭イ但書ヲ置ク  
ト云フナラハ私ハ賛成シテモ宜シイガ是テハ前ノ議決ト丸テ反  
對スル様テアリマスカラ此儘テハ賛成スルコトハ出來ヌ  
穂積陳重君 定メテサウ云フ御議論ガ出様ト思ヒマシテ私ハ勿論此

別案ニ賛成ナノテアリマスガ併シ乍ラ萬一是ガ通過致シマセネハ私ハ第二ノ修正ヲ提出シタイト思フ「但後見ノ事務ヲ分掌セシムル必要アルトキハ數人ノ後見人ヲ指定又ハ選定スルハ此限ニ在ラス」必要アルトキハト云フト是ヨリハ狭クナツテ且ツハツキリシマス、トウ云フ時ガ必要ト言ヘハ一人テハトウシテモ出來ナイアルニ足ル可キ人テアルガ併シ乍ラ金錢其他財産管理ニ付テハイカヌト云フ様ナコトハ幾ラモ世ノ中ニアルカラ分掌セシムル必要アルトキ即チ一人テ出來ナイト云フトキ丈ケ此要例ヲ設ケルト云フコトテモ尙ホ但書ナキニ勝ルコト萬々テアリマス又其ソレ位ノコトハナケレハ不都合ト思ヒマスカラソレ丈ケ述ヘテ置キマス

梅 謙次郎君 高木君ハ教育ト財産トニ限ルナラ賛成シテモ宜イト云フコトテアリマシタガ愈々善ケレハ其案ヲ提出シマスカラ御費

成テ願ヒタイ只今ノ穂積君ノ案モ成立タス爲メ賛成シテ置キマシガ私ハ第三案トシテ財産ガ數所ニ分レテ散在シテ居ル場合トソレカラ教育ノコトト財産ノ管理ノコトヲ分掌セシムル爲メニ後見人ヲ數人設ケルモ宜シイト云フコトニシタイ是ハ廣ク外國ノ法律ニモ見エテ居ル又此場合ハ如何ニモ必要ト思フソレデ第三案トシテ出シマスカラ御賛成ヲ願ヒマスソレデイカナカツタラ教育ト財産ノ管理丈ケテ又一ツ出シマス

横田國臣君 矢張り私ハ一人ノ方ガ宜イト思ヒマストウモ長崎ノ支店ノ方トカ或ハ神戸ノ支店ノ後見人トカ却テソレガ爲メニ又ソレヲ證據立ルニハ必要ナ規則ガ要ルト思フソレカラ教育ノコトテモ今仰ツシヤタ通り財産上ノコトニ付テハ及らい者ガアツテモ教育上ノコトニ及らくナイト云フ御説モアリマスケレトモ是モ一概ニハ言ヘナイ是ハ矢張り一人ニ任カセテ置ク方ガ宜イ一人ノ者ニ負

擔サセテ其者ガ外ノ者ヲ使ウト云フ方ガ餘程物ガ簡略ニイカウト  
思フ若シ斯ウナツタラ其間ノコトガ混雜スルテアラウト思フ

議長（箕作麟祥君） 決テ採リマスソレテハ起草委員ノ提出ニナツ  
タ別案之ニ付テ決テ採リマス此別案ニ賛成ノ方ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

議長（箕作麟祥君） 少數、ソレテハ穂積君ノ「必要アルトキハ」  
云々此案ニ賛成ノ方ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

議長（箕作麟祥君） 少數、第三案ハ、、、

梅 謙次郎君 教育ト財産管理トヲ分掌セシメ又ハ財産ガ數所ニ分  
在シテ居ル場合ニ於テソレヲ管理スルト云フノテアリマス

土方 寧君 起草委員ハ餘程御熱心テ色々出マシタガモウ多數ノ御  
意見ハ分ツテ居リマスカラソレニ付テ論スルノテハアリマセ又多

分後見人ハ一人ニナルタラウト思フサウナリマシテモ一人テ實際

後見人ノ事務ガ執レナケレハ復代理人ガ出來ヌコトハナイソレハ

今度發布ニナツタ民法百六條ノ規定デ分ツテ居ル法定代理人ハ責

任ヲ以テ復代理人ヲ選定スルコトヲ得ト云フコトガアツテ何カ已

ムヲ得ナイ事情ガアレハ其責任ト云フモノモ輕クナツテ居ルトウ

モ私ノ考ヘタ所テハ一體後見人ト云フ者ハ推附ケラレルト云フコ

トニナツテ居ル是ハ隨分迷惑ナコトテ今迄ハ取締法ガナイカラ嫌

ヤカラヌガ是カラ取締法ヲ設ケテ規則ヲ作ルト嫌ヤガルカモ知レ

ヌカラ他人ニサセテモ善イト云フコトニナツテハ無理ナコトテア

リマスカラドウカ多數ノ御方モ御考ヘテ願ヒタイ

議長（箕作麟祥君） 梅君ノ御説ニハ賛成者ガアリマスカ

高木豐三君 賛成

議長（箕作麟祥君） ソレテハ賛成者ガアリマスカラ決テ採リマス

只今ノ梅君ノ説ニ賛成ノ方ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

議長（箕作麟祥君） 少數、ソレテハ修正原案ニ決シテ今度ハ九百十二條ノ修正ニ移リマス

（書記朗讀）

第九百十二條中「後見人ハ」ノ下「婦女ヲ除ク外」ノ六字ヲ加フ

梅 謙次郎君 是ハ此前ノ決議ノ通りテ是ハ如何ニモ文章ノ都合ガ悪ウゴザイマスカラスウシマシタ

議長（箕作麟祥君） 是ハ此前ノ決議ノ通りテ別ニ御異論ガナケレハ此通り決シマスソレテハ第三節ニ移リマス

（書記朗讀）

第三節 後見ノ事務

梅 謙次郎君 本節ハ人事編ノ第十章第六節ニ掲ケテアリマスモノ

ト大抵同シコトテアリマス其中テ第百八十三條ハ削除致シマシタ是ハ深い理由モナイノテアリマスガ一體百八十三條ニ規定シテアルイツカラ後見人ガ任務ニ就カナケレハナラヌカ此事ハ此處テ仰々シク規定チセヌテモ後ノ百八十七條ニ至リマシテ任務ニ就クヘキトキニハ直グニ財産目錄ヲ作ラナケレハナラヌト云フコトガ出テ居リマス詰リ是ガ任務ニ就クト云フノ手初メテアルソコニ至ツテ相當ノ規定チ置キマスレハ此ニ法文トシテイツカラ任務ニ就クヘキモノテアルト云フ稍奇ナモノヲ書イテ置ク必要ハナカラウ外國ニ於テモ佛蘭西ヴオー―白耳義民法草案杯ニハ類似ノ規定ハアリマシタケレトモ――併シ此内デモ佛蘭西民法ハ只親族會デ選ンダ後見人丈ケニ付テ規定ガアリマスソレカラヴオー―ニ於テハ是モ矢張り後見人ノ規則ガ異ナツテ居リマスガ選定チシナケレハナラヌ其選定ノ日カラ事務ヲ執ラナケレハナラヌト云フコトニ

ナツテ居リマス其外ニハ其様ナ規定ハ見當リマセ又蓋シ講義トシ  
テハ必要デアルカ知ラヌガ法文トシテハ必要デナイト云フノテ揭  
ケナイノテアラウト思ヒマス本案ニ於テモ百八十三條ハ削ルコト  
ニ致シマシタ

議長(箕作麟祥君) ソレテハ表題ニ付テ別ニ御異論モナイト認ノ  
マスカラ本條ニ移リマス

(書記朗讀)

第九百二十二條 後見人ハ遲滞ナク被後見人ノ財産ノ調査ニ著手  
スル時ヨリ一个月内ニ財産ノ調査ヲ終ハリ其目錄ヲ調製スルコ  
トヲ要ス但此期間ハ親族會ニ於テ之ヲ伸長スルコトヲ得  
財産ノ調査及ヒ其目錄ノ調製ハ後見監督人ノ立會ヲ以テ之ヲ爲  
スニ非サレハ其效ナシ

後見人ガ前二項ノ規定ニ從ヒテ財産ノ目錄ヲ調製セサルトキハ

親族會ハ之ヲ免關スルコトヲ得

(参照) 人一八三、一八七、二十四年十一月十一日大審院判  
決、佛四一八、四五一、一項、澳二二二乃至二二七、蘭四  
四四四、五〇六、三項、伊二八二、二八三、ヴオー二四七、  
一項、西二六四、三號、白草四三七、獨一草一六五九、同  
二草一六八二

梅 禮次郎君 本條ハ人事編ノ第百八十七條ニ修正ヲ加ヘマシタモ  
ノテアリマス第一ノ修正ノ點ハ人事編第百八十七條ニハ「後見人  
ハ當然其任務ニ就ク可キ日ヨリ十日内ニ後見監督人ノ立會ヲ得テ  
未成年者ノ財産ヲ調査ス可シ」ト云フコトガアリマシタケレトモ  
此十日内ト云フ期間ハ罷ノマシタ其理由ハ固ヨリ此後見人カ財産  
ヲ調ヘテ其目錄ヲ作ルト云フコトハ最モ早クセネハナラヌモノテ  
アリマスガ十日ト約子定規ヲ極メマシテハ困ルコトガアラウ後見

監督人モ立會ハナケレハナラヌモノテアリマスカラ若シ後見監督  
 人ガ遺言ヲ定マツテ居ラヌ場合ハイツモ親族會ヲ選ハナケレハナ  
 ラヌ親族會ヲ後見監督人ヲ選ブ場合ハ先ツ以テ親族會ヲ招集シナ  
 ケレハナラヌ然ルニ後見ノ初メテアリマス親族會ノ組織モマタ  
 出來マセヌカラ別シテ親族會ヲ招集スルニ付テ多少ノ日子ヲ要ス  
 ル就中近傍ニ近イ親類カナイ尤モ遠クニ隔ツテ居ル者ハ來ナクテ  
 モ宜イト云フ規則ハ親族會ノ所デ出來マスガ只黙ツテ近所ノ親類  
 テヤツテ宜イト云フコトハ出來ヌコトト思フサウスレハ其爲ノニ  
 十日ヲ要スルト云フコトハ毎度アラウト思フ然ルニ此十日ノ期間  
 ト云フ者ハ既成法典ニハ之ヲ延ハスコトガ出來ヌコトニナツテ居  
 ルソレテハ約子定規テ實際行ハレヌコトト思フテ十日ト云フコト  
 ハヤノマシテ單ニ遲滞ナクトシテ怠タツタト認ノラレナカツタラ  
 宜イ場合ニ依テハ即日デモ出來ル場合ニ依テハ十五日テモ出來ル

ト云フノテ十日ト云フ期間ヲ改メマシタソレカラ第二ニハ既成法  
 典ニハ財産目錄ノ調製ハ二个月内ニ之ヲ終了スルコトヲ要ス一ト  
 云フコトニナツテ居リマス是ハ一般ノ規則トシテハ長過キルタラ  
 ウト思ヒマス此期間ハ親族會ヲ延ハスコトガ出來ルトナツテ居リ  
 マスカラ必要ノトキハ延ハスケレトモ普通ノ場合ニ財産ヲ調ヘテ  
 目錄ヲ作ルニ二个月<sup>三月</sup>ハ要ラヌテアラウカラ原則ハ一个月トシテ置  
 タ方ガ宜イ早ク財産目錄ガ出來マセヌケレハ後見人ガ不正ナコト  
 チシ不相當ナコトヲシテモ分リマセヌカラ先ツ以テ早ク財産目錄  
 チ作ラシテ速ニ後見ノ事務ヲ初メルヤウニシテ置カヌト困ルカラ  
 此期間ハ成ル可ク短カイ方ガ宜イト思ヒマスカラ一个月トシマシ  
 タ外國ニモ二个月ト云フノハ一ツモ見當リマセヌ期間ノ定メノナ  
 イノモアリマスガアルノハ皆一个月伊太利白耳義皆一个月テ人事  
 編ノ草案ニハ第一第二皆一个月トナツテ居リマスガ後ニ二个月ト



ナツタ様テアリマス是ハ成ル可ク後見人ノ責任ヲ輕クシヤウ負擔  
 チ幾ラカ少ナクシヤウト云フ考ヘテサウナツタノテアリマセウガ  
 ソレハ親族會テ延ハサレルノテアリマスカラ酷ニ失スル嫌ヒハ萬  
 ナカラウト思ヒマスカラ一个月トシマシタ第三ニ改メマシタ點ガ  
 大ヒナル點デ元ノ法文ニハ制裁ガトウモ附シテナカツタソレテア  
 ルカラ三個月トナツタ所ガ四個月トナツタ所ガ體裁ガ惡ルイコト  
 ハナイ其結果トシテ財産上ニ非常ナ損害ヲ生シマスレハソレハ賠  
 償ノ責モアリマセウ場合ニ依テハソレガ免職ノ理由ニモナリマセ  
 ウガ只意ツタト云フ場合ニ何カ制裁カナクテハイカ又是ハ法律ニ  
 於テ或ルコトヲ命シテ置キ乍ラ一切無制裁ト云フコトハ惡ルイコ  
 トト後見ノ事務ハ殆ト財産目錄調製ニアルタラウト思フ是ガナケ  
 レハトシテ不正ナコトヲシテモ不正頓ナコトヲシテモ分ラ又是ハ  
 全量置キテ置カナケレハナラヌ跡ノコトハドウテモ是丈ケハ嚴

重ニシテ置カナケレハナラヌト思ヒマスカラ是ニハ制裁ヲ附スル  
 コトガ必要ト思フ佛蘭西ニ於テハ明文ハアリマセヌケレトモ併シ  
 制裁例學說ニ於テ是ハ此場合ニハ世評ヲ以テ財産ノ高チ極メルコ  
 トガ出來ル世間ノ風聞ヲ以テ一萬圓ノ財産ガアルト見タトキニハ  
 一萬圓ノ責任ヲ持タナケレハナラヌト云フコトハ白耳義民法草案  
 ニアリマスソレカラ人事編ノ草案ニハ第一草案モ第二草案モ矢張  
 リアツタノテアリマスケレトモ世評ヲ以テ財産ノ高チ極メルト云  
 フコトハ實ニ危險ナコトテアツテ少シク是ハ復讐的ノ規定ト言ハ  
 ナケレハナラヌ成程後見人ニ過失ガアラウケレトモ實際千圓シカ  
 ナカツタノチ二千圓アツタトシテ償ナハセル五千圓シカナカツタ  
 ノチ一萬圓アツタトシテ償ナハセルノハ酷テアラウト思フ殊ニ世  
 評ト云フ様ナコトハ證據ニ關スルコトテアツテ證據法ガ既成法典  
 ノ如ク八ヶ間敷約子定規テ極メテアル所テハ世評ヲ問題トスルコ

トニナリマスケレトモ今度ノ民法ニハ證據ノ規定ガアリマセヌ民事訴訟法テ證據ノ規定ガ出來ル筈テアリマス其規定タルヤ今日ヨリ確カナコトヲ知ルコトハ出來マセヌガ私共ノ推測スル所テハ又自分ノ信スル所テハ今ノ證據法ニ規定シテアル如キ細密ナル東洋主義ノ規定ハ置カヌ方テアラウト思フサウシテ見レハ證據ノ種類等チ極ノルト云フコトハ餘リ面白クナイ是ハ世評ニ任カセルテナクテモ證據ノ規定ガ裁判官ノ自由ナル心證ニ依テ任クコトガ出來ルヤウニナツテ居リマスカラ裁判官ハ先ツ此位ナ財産ガアツタ者ト認定スルコトガ出來ルソレ故ニ世評云々ト云フコトハ本案テハ取りマセヌソレカラ又人事編ノ草案ニハ罰金ト云フモノガアル第一草案ニハ五圓ヨリ百圓ノ罰金第二草案ニハ三十圓カノ過料ト云フ制裁ガ附シテアル是ハ前ニ既ニ議論ハアリマシタガ第九百十六條ヲ讀スルニ當ツテ説明スルト同一ノ理由テ此所テモ採用致シマ

セヌ是ハ外國ニトント例ノナイコトテ全ク人事編ノ草案起草者ノ發議ニ出テ居ルコトト思ヒマス殘ル所ハトレテアルカト言ヘハ免罰ノ制裁テアル伊太利民法ガ即チ本案ノ如クニ見テ居ルソレカラ白耳義民法草案ニハ世評ト云フ制裁ノ外ニ尙ホ免罰ノ制裁ヲ附シテ居ル人事編ノ第一第二ノ草案ニモ矢張り此制裁ヲ附シテ居ル而モ罰金過料ヲ課スルニハ免罰ノ場合ニ限ツテアツタ位テアル此制裁ハ最モ適當テアラウ如何トナレハ財産目錄ヲ作ラナイト云フコトガ不正ナコトヲ仕様ト云フ考ヘガアツタ譯テナイナラハソレハ不注意ト言ハナケレハナラヌ又其位ナ不注意ナコトヲスル後見人ナラハ速ニ免罰スル方ガ被後見人ノ爲ノニ利益テアリマスソレ故免罰サセテ宜カラウ此點ニ於テハ議論ハアリマシタガ第九百十六條ト精神ヲ同シウシテアレト權衡ヲ得ル爲ノニ免罰サセルト云フ制裁文ケニシマシタ

土方 寧君 此三項テアリマスガ本案デハ此免職ト云フコトヲ制裁  
ニシタト云フ御願テアリマスガ後見人ハ憐ヤテモナルト云フコト  
テアリマスカラ辭スルコトヲ得ストアリマスカラ目錄ヲ作ラズニ  
居ルト丁度法律ノ結果テ辭職スル様ナコトニナリマセヌカ

梅 謙次郎君 其御願ハ此前高木君カラモ出マシタソレカラ人事編  
ノ起草者タル光明寺君ノ案ニモ其論ガ出テ居リマスガ是ハ悲ムヘ  
キ御願ト考ヘル免職ト云フモノハ辭職ヲ許スノト違ヒマス是ハ  
ニ立タヌカラ退ケルトカ或ハ不都合ナ人間タカラ退ケルト云フノ  
テ詰リ官吏ガ免職サレタト同シテアリマス非常ナ不名譽テアル此  
不名譽ガ制裁ニナラヌ様ナ人ナラハトシテ附シテ置イテモ  
イカヌ罰金ト言ツテモ過料ト言ツテモ僅カニ三十圓ヤ四十圓テア  
ルカラ本正ナコトヲシ様ト云フ者ニハ其位ナ制裁ハ何ニモナラヌ  
少シク財産ノアル後見テアルナラハ三十圓位ノ罰金ハ何ンテモナ

イ少シ不正ナコトヲシテモ百圓モ取レハ三十圓ノ罰金ヲ出シテモ  
得カ性ク只名譽ヲ重ニスル人ナラハ不名譽タカラ憐ヤカルノテ免  
職ガ制裁ニナル、免職テ制裁ニナラナイヤウナ人ハ詰リ後見人ニ  
不適當ナ人ト斷言シテ宜イト思フ

長谷川 喬君 今梅君カラ御説明ニナツタニハ九百十六條ニ於テハ  
制裁ガ免職トナツテ居ルソレタカラ是モ同一デアルト云フコトデ  
アリマスガ九百十六條ノ決定シタル今日ニ在ツテハ制尤テアリマ  
スガ九百十六條ヲ議スル時ニ當ツテ九百十六條ノ免職ヲ制ラウト  
云フ高木君ノ案テアツタカ出タガ違ニ償レタ私モ當時考ヘタカ制  
裁ガナクテハイカナイ之テ制ツテハ實際イケナイト思ツテ賛成シ  
マセヌテアリマシタガ段々考ヘテ見マスト免職ト云フ制裁テハ今  
土方君ノ言ハレル如ク矢張り制裁ガナイノト同一ニナリハシナイ  
カ制裁ガナイト同一ニナルノミナラス後見人ニナルノガ憐ヤニナ

ルト財産目録ヲ作ラヌテ置ケハ辭スルコトガ出來ルサウスルト後  
 見人ハ左ノ場合ニ非サレハ辭スルコトヲ得スト云フコトガアツテ  
 モ後見法ガ行ハレナイ様ニナラウト思フ梅君ノ前會ノ御説明ニ依  
 ルト名譽ト云フ者ハ餘程大切ナモノテアルカラ免職サレルト耻辱  
 テアル金杯ハ何ンテモナイト云フガトウモ世ノ中ノ人情ハサウハ  
 イクマイト思フソレテアリマスカラ或ハ卑劣ナル制裁トナルガ知  
 ラヌガ矢張り既成法典ノ如ク過料ヲ以テ制裁トシタ方ガ宜カラウ  
 其過料ト云フ者ハ低イ方ハ極少ナクシテ上ノ額丈ケテ極ノテ例へ  
 ハ五百圓以下トカ千圓以下トカ其管理ノ額ニ應シテ裁判所テ負ハ  
 セルト云フコトニシタラ制裁トシテハ宜イト思フサウヲナイト後  
 見人ヲ置カウト思フテモ置ケナイコトニナラウト思フソレテ其金  
 高等ハ又辭テ考ヘテモ宜ウゴザイマスガ制裁ハ金額ガ必要ト思フ  
 ト大體ノ修正說ヲ提出シタイ

高木豊三君 私ハ其修正說ニ賛成シマス前會ニ九百十六條ノ場合ニ  
 其說ヲ提出シマシタガ一向賛成ガナクテ成立チマセヌテシタ其後  
 梅君カラ懇々細話ガアリマシタガ實ニ既成法典ノ立法者ノ考ヘハ  
 歎カハシイト云フ議論テアリマシタ誠ニ歎カハシイガ實際ハサウ  
 ナラウト思フソレ故私ハソシナ甚タ卑劣ナ人間ノ様ニ思ハレル恐  
 レガアルニ拘ハラヌ其說ニ賛成スルノテドウカ是カ成立ツコトヲ  
 希望シマス

梅 謙次郎君 サウスルト一寸伺ヒマスガ免職ノ上ニ尙ホ罰金ヲ課  
 スルノテアリマスカ或ハ免職ヲヤメテ罰金ニスルノテアリマスカ  
 高木豊三君 私ノ考ヘテハ斯ウ云フモノヲ置クト後見ノ就任ヲ逃レ  
 ルノ方法ヲ與ヘル様ナモノテアルカラ事務ハ免セスニ其制裁ヲ加  
 ヘルト云フノガ趣意テアルソレテ是ハ到底怠ツタ所ガ事務ヲ免カ  
 レルコトヲ得スシテ制裁丈ケ受ケルト云フコトニナレハ隨分人ガ

守ルテアラウサウ云フ考ヘテ無論免黜ト云フモノハ削ツテ仕舞ツ  
テ罰金トスルノテアル

穂積八束君 私ハ少シ理論ニハ當俵ラナクナルカ知ラヌガ段々此趣  
意ヲ貫ヌク爲ノニ罰金ヲ課シテハ益此趣意ト軋觸スルコトニナラ  
ウト思フソレテ別段制裁ガナイ方ガ却ツテ實際ニ適シハシナイカ  
ト思フソレテ目錄ヲ調製シナイテ放任シテ置クヤウナ者ガアツタ  
ナラソレハ申ス迄モナク前ノ備條テ後見人ガ後見ノ事務ニ適セヌ  
ト思フトキハ罷ノルコトガ出來ルト云フヤウナコトガアツタカト  
思フ事務ニ適セヌト云フトキハ法律上テ別ニ罰金トカ免黜トカシ  
ナクテモ前ノ備條テ出來ルト思ヒマスカラ私ハ免黜ト云フコトチ  
削ルナラハ削ツテ置イテ宜イト思ヒマスガ罰金ヲ課スルト云フコ  
トハトウモ不安心ニ思ヒマス私ノ希望チ申シマスレハ免黜ト云フ  
コトモ削ツテ只言ヒ放シマシテ置イテモ同シ結果ニナルト思ヒマ

スカラ只希望タケテ述ヘテ置キマス

梅 謙次郎君 是ハマタ案ガ出來マセヌカラソレチ駁ツノテハアリ  
マセヌガ九百十三條ノ八號ノ所ニ後見ノ任務ニ堪ヘサル事跡トア  
ル是ハ何カ非常ナ不注意ナコトチシテ財産ヲ大變減ラシテ仕舞ツ  
タトカ人ニ取ラレタトカ云フコトテ目錄ノ調製ノ義務チ怠ツタト  
云フ丈ケテ任務ニ堪ヘサル事跡ト云フコトニハナラヌト思ヒマス  
カラ其事ハ御注意チ願ヒタイ

村田 保君 私ハ穂積八束君ヲ贊成シマス私ハ毎度申シマスガ法律  
ト云フモノハ實際ニ行ハレルコトニシタイ私ハ斯ウシタ所ガ法律  
ガ行ハレヌト思フ成程財産ヲ調査シテ目錄ヲ作ルト云フコトハ一  
ト口ニ言ヘハ出來ルガ中々出來ヌト思フ當人テモ自分ノ財産テモ  
澤山アル者ハ諸處ニ散ラハツテ居ル或ハ動産テアツタラ贈分産ニ  
入レテ置クト云フヤウナコトモアル或ハ人ニ貸シテ置クコトモア

ル財産ト云フ者ハ何段ニモ分レテ居ルソレテハ目錄ヲ作ルト云フ  
コトハ或ハ己ノ物ト雖モ出來ヌ者ガアル況ンヤ後見人ハ一人テア  
リマス他人ガ人ノ物ヲ調ヘルト云フノニソレテ一ヶ月ニ調ヘテ目  
録ヲ作ラナケレハナラヌト云フコトハ到底出來ルモノテナイト思  
フソレガ出來ナケレハ罰金ヲ課スルト云フノハ實ニひどい話テア  
ラウト思フ罰金ト云フコトガ過料ニナルカ知りマセヌガ罰金ト云  
フコトニナルト刑事上ノ性質ヲ帶ヒル若シ拂ハナケレハ獄ニ入レ  
ラレルサウ云フ様ナコトガ日本一般ニ行フコトガ出來ルモノテナイ  
獨リ是計リテナイ隨分法律ヲ設ケタ所ガ制裁ノナイモノカゴザイ  
マスカラ是等ハ制裁ナシニ置イタ方ガ宜イ丁度八東<sup>ノ</sup>言ハレル通  
リ免難スルトカ何ントカ云フコトハ要ラヌト思フ制裁ナシニシテ  
置イテモ出來ル人ナラハ出來マセウ成ル可ク之ヲ實際ニ行ヒ易イ  
様ニシテ置クコトヲ望ムソレ故賛成シマス

中村元嘉君 私モ穂積八東君ノ說ニ贊成シマス

梅 謙次郎君 無制裁ノ法律ヲ拵ヘル位ナラ寧ロ拵ヘヌ方ガ宜シイ

穂積八東君 成程サウ云フコトニ至リマシテハ黑人ニ對シテ辯駁ハ

六ケシウゴザイマスガ無制裁ト云フノハトウシテモ宜イト云フコ

トテハアリマスマイ私ハ第三項ヲ除イタ所ガ目錄ノ編製ヲ怠ツテ

人ニ損害ヲ加ヘタトキハ法律上ノ惡ヲ行ツタノテアルカラ被後見

人ハ後見人ニ對シテ損害賠償ノ請求ヲ起ス丈ケノ制裁ハアルト思

フ

長谷川 喬君 私ハ八東君ノ說ト云フモノハ甚タ分ラヌト思フ此但

書ヲ削ル削ルノハドウカト言ヘハ但書同様ノコトガ九百十三條デ

分ルト云フコトテアル所ガサウ云フ様ナコトガ是ヲ讀メルカドウ

カ私ハ讀メナイ若シ置クノナラハ此ニ置クノガ當然テアラウト思

フソレカラ今第二<sup>ニ</sup>八東君ノ御辯明ニ依ルト矢張り制裁ガアル

ノタ其制裁ト云フ者ハ一般ノ場合ノ如ク損害ヲ加ヘタナラハ損害賠償ノ請求權ガアルト言ハレマスガソレハ損害ガアレハ制裁ガアリマセウガ併シ本條ノ如ク後見人ガ目錄調製チシナイソレガ爲メニ損害ガアツタト云フコトヲ證明スルノハ如何テアリマセウカ蓋シ困難テアラウト思フ何セナレハ目錄ガ出來又爲メニ其結果是丈ケノ財産ガナイト云フノテスカラ元變ラアツタカ分ラヌノニ損害ノ計算ノ仕様ハナイソレテ先刻御話ニナツタ如ク世評テ極メル法律ヲ極チ極メルコトニナルガ只一般ノ法律ノ損害賠償テ言ツテ見ルト折角制裁タト云フ其制裁ガ實際ニ加ハルコトガ出來ヌソレテアルカラ何カ制裁ヲ加ヘナケレハナラヌ制裁ガナイト折角後見法ヲ設ケテ置イテモ何ノ役ニモ立たヌコトニナルソレテ私ハ過料ト云フコトニシタラ善クハナイカ今村田君ノ仰ツシヤルニハ一个月内ニ何ンテモ箇ンテモシナケレハ罰スルト云フノハひどいト言ハ

レタガサウ云フ場合ハ延長スルコトモ出來ル是ハ罰金テナク過料テアルナラハ民事上ノ制裁ニ止マルカラ過料ト云フコトニシタイト思フ

高木豊三君 私モ制裁ガ必要ナラハ過料位ニシタイト思ツテ居マシタ幸ニ長谷川君ノ説ガ出マシタカラ賛成シマシタガ是非過料ヲ附サナケレハナラヌト云フノテハナイ併シ乍ラ起草者モ言ハレル通り無制裁ノ法律ハ何ノ效モナイイツレノ國ノ法律テモ無制裁ノ法律ガ着々實行サレタト云フコトハ餘リ例ガナイ其點カラ見マスレハ之ヲ實行セシムルニハ制裁ガ必要テアルト云フ方カラ賛成シマシタガ又一方カラ言ヒマス種積八東君杯ノ氣使ハレル如ク元來ガ是ハ法律上デ負ハセル義務デアル又其人ガ公平テアリ徳望ノアル人テモ是丈ケノ義務ヲ負ハセルノテアルカラ其人ニ少シノ懈怠ガアルカラト言ツテ金銭上ノ罰ノ性質ノ制裁ヲ附スルノハひど

いサウ云フ場合ニハ只早クヤ々ツテ吳レト言ツテヤラセル方ガ宜  
イソレテ私ハ免黜ト云フコトヲ制裁ニシタ所ガ制裁ニナラヌテ却  
テ不規律ニスルヨリハ削ツタ丈ケテモ私ノ趣意ニ叶ウカラ長谷川  
君ノ説ガ倒レレハ穂積八束君ノ説ニ賛成シテモ宜イ  
議長（箕作麟祥君）ソレテハ決チ採リマス穂積八束君ノ第三項ヲ  
削ル説ニ賛成ノ方ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少数

議長（箕作麟祥君）少数、ソレカラ長谷川君ノ説ハ過料ヲ取ルト  
云フ趣意ヲ過料ノ高ハ斷デ極ノルト云フ説テアリマス其説ニ賛成  
ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、、、、、

起立者 少数

議長（箕作麟祥君）少数、他ニ御發議ガナケレハ原案ニ決シテ次  
ニ移リマス

（書記朗讀）

第九百二十三條 後見人ハ目錄ノ調製ヲ終ハルマテハ急迫ノ必要  
アル行爲ノミチ爲ス權限ヲ有ス但之ヲ以テ善意ノ第三者ニ對抗  
スルコトヲ得ス

（参照）人一八九

梅 謙次郎君 本條ハ人事編ノ第百八十九條ト粗々同シテアリマス  
只違ヒマスノハ但書ヲ加ヘマシタ丈ケガ違ヒマス是ハ詰リ善意ノ  
第三者ヲ保護スル趣意テ目錄ノ調製ガ濟ンタカトウカト云フコト  
ハ内輪ノコトテ分ラヌイツレ答記ノ方モ答記ヲサセルカ知りマセ  
ヌガアノ人ハ後見人テアルカラ是丈ケノ權限ガアルト思フテ取引  
チシタ所ガマタ目錄ノ調製ガ出來ヌト云フコトテハ善意ノ第三者  
ハ迷惑スルカラソレテ此但書ヲ加ヘタ譯テアリマス本文ノ規定ハ  
獨逸民法ニハアリマシタガ但書ハアリマセヌガ是ガナイト不都合



ト思ヒマシタカラ加ヘマシタ

土方 寧君 只今ノ御説明ヲ承ハリマスト目錄ヲ調製スル迄ハ一般ノ人ニ對シテハ後見人ノ代理ト云フ者ガ生シテナイカノ如ク言ハレマシタガ苟モ第三者ニ關係ガナケレハ後見人ガ後見人トシテ職權テシタナラハ無論有效テアル善意タルト惡意タルトチ區別スル必要ハナイト思フソレチ區別スルナラハ目錄ヲ調製スル迄ハ後見ノ資格チ完全ニ發生シナイトスルガ宜イ理窟ハ擅置イテ此但書ガアルノハ分リマセヌカラ今ノ御説明ハ簡單テアリマシタカラ今一應其點チ伺ヒタイ

梅 謙次郎君 土方君ノ御希望ニナルコトハ理論上ハ細尤ト思フ併シ其議論ニ拘泥シマスト被後見人ハ大變ナ損害チ受ケルコトニナルカモ知ラヌ固ヨリ此法律ト云フモノハ豫シノ害ノ生シナイ内ニ豫防線チ張ツテ置クノテ法律ハサウ云フ性質ノモノガ多イ後見人

ガ皆惡ルイコトヲシヤウト推定スルノテハナイガ惡ルイコトガ出來ル様ニシテ置クト左迄惡ルクナイ者テモ知ラス識ラス惡ルイコトチスル例ヘテ跡テ返ス積リテ金チ使ウ返セナクナルト人ニ損チ掛ケル或ハ惡ルイコトチスル考ヘハ毛頭ナクテモ目錄モナクシテ置クト跡デ分ラナクナル其結果ハ人ニ損害チ掛ケルカライカヌト云フノテソレテ目錄調製チ後見開始ノ初メニ條件ニシテ居ル理論カラ言フト目錄カラ後見人ガ出來ベキテアル若シ遺言テ出來ヌハ法律テ當然定メテアル以上ハ其後見開始ノ日カラ後見ハアルガ其時カラ直クニ後見人ガズンズント第三者ト取引チシテ其取引ガ被後見人ニ效チ爲ス者トシテ置ケハ財産目錄チ作ツテモ目錄ガ出來ルトキハ財産ガ無クナツテ仕舞ウソレテアリマスカラ九百二十三條ノ如キ規定チ設ケテ詰リ之ニ依テ後見ハ初マル後見人モ出來ル併シ其後見人ハ目錄調製迄ハ九百二十三條ニ所謂ノ狭イ權限シカ

持タヌノテアル目錄調製ヲ終ツテカラ後ノ九百二十八條ニ規定シテアル如キ廣イ權限ヲ持ツ斯ウ云フコトニナルソレテ少シモ差支ナイコトテアラウト思フ

土方 寧君 只今私ノ申シタ理窟ハ御認メニナツタガ併シソレテハ困ルト云フコトテアリマシタガ私ハ今是ト云フ案ハ出來マモヌカ實ハ九百二十三條ノ様ナ規定ヲ置クノハ被後見人ノ爲メニ必要テアルト云フコトテアリマスナラバ先刻御説明ニナツタ目錄調製ト云フコトハ後見規則ノ一ツノ器タト云フ御話テアルサウスレバ後見ガドウ云フ時ニ開始スルドウ云フ時カラ位置ガ定マツテ往タカト云フコトヲ目錄ノ出來又時カラト廣クスルコトニセヌテモ目錄ノ調製ヲ終ハツテ代理權ガ發生シテカラト云フコトニ定メタ方ガ大變簡便テアラウト思フ此條ノ修正テアリマセヌカラ若シ外ノ御方ガ私ノ説ヲ至當ト御考ヘデアリマスレハ御贊成ヲ願ヒタイサウ

スレハ此條ハ廢スルトシテ他ノ條ニ入レナケレハナラヌト思ヒマス大體ノ趣意タケテ御參考迄ニ述ヘテ置キマス

岸本辰雄君 土方君ノ御論テアリマスガ詰リ此但書ノ必要ト云フモノハ後見人ガ權限ヲ越エタ場合ト云フコトニナルノテスナ目錄調製迄ハ權限ガ狭イモノテアルソレニ廣イコトヲシタノハ甚ダ不都合デアルカラ切メテ善意ノ第三者ヲ保護シヤウト云フ規定ノヤウテアリマスガ私ハ前項ヲ見マストマダ見當リマセヌガ後見人ガ後見人ト云フ完全ノ權限ヲ得テカラ權限外ノ行爲ヲ爲シタラ矢張り斯ウ云フ様ナ區別ガ附テ居マスカ後見人ト云フ者ハ管理行爲ダケ出來ルソレニ其行爲ヲ法律テ是々ト列記シタ場合ナラハ第三者ガ法律ヲ知ラナケレハ務仕方ガアリマセヌガ若シサウデナイ場合ガアツテ後見人ニ定メラレタ權限ヲ超越シタトキニ其時善意ノ第三者ト惡意ノ第三者トヲ區別スル規定ガ出來テ居リマスカドウテ

セウカ

梅 謙次郎君 サウ云フ規定ハナイ又有リ得ナイ後見人ノ權限ト云フ者ハ法律テ極ツテ居ル此案テハ九百二十八條ト九百三十四條是テ後見人ノ權限ガ極マル即チ此案テハ少シク既成法典ト主義ガ違ヒマス九百二十三條ニ極メテアルコトハ親族會ノ認許ヲ得ナケレハ出來ヌ其外ノコトハ苟モ管理ノ範圍内ノコトナラハ九百二十三條ニ依テ何ンテモ出來ルト云フコトニナツテ居リマスカラ是丈クノ法律ハ之ヲ知ラナカツタニシテモ其法律ヲ知ラナイカラト言ツテ保護シテヤルト云フコトハ出來ヌト思フ<sup>又</sup>後見人ノ權限ト云フコトハ場合ニ依テハ疑ハシイコトモアリマセウガ大凡ソノコトハ段々後見ヲ行ヒマスレハ分ルト思フ今日テモ不動産ヲ後見人カラ買取ルニハ親族ノ連署カナケレハナラヌト云フコトハ大抵分ツテ居ルソレヲ任ツカリ後見人ノ獨斷テ不動産ヲ賣ツタソレヲ不注意テ

五五ノ七二一

買ツタノチ保護スルコトハ出來ヌト思フ是迄善意ノ第三者ヲ保護スルト云フノハサウ云フ場合テナイ權限ヲ有シテ居ルノチ跡カラ事情ガアツテ取上ケル權限ヲ有シテ居ラヌト思フタノガ跡カラ權限ヲ有シテ居ルト云フコトニナツタトカ或ハ法人ノミデハ斯ウ云フ權限ヲ持ツテ居ルケレトモソレハ定款其他ノ權限ヲ狭メルコトガ出來ル法律ノ規定以外當事者ノ意思テ權限ヲ狭ハメルト云フコトハ少ナクモ善意ノ第三者ニハ對抗ガ出來ヌト云フコトニナツテ居ラヌト困ル併シ法律ニ書イテアルコトヲ知ラヌテ損ヲ受ケタ者ヲ保護スルコトハ出來ヌト思フ此處ハソレト違ウ後見人ト云フ者ハ九百二十三條ト九百三十四條ニ定メテアル様ナ權限ヲ<sup>持</sup>ツテ居ル者テアルガ併シ目錄調製ノ濟ム迄ハ殊ニ狭イ權限ヲ持ツテ居ル後見人ガ普通有スル所ノ權限ヨリ此場合ニ限ツテ狭イ權限ヲ持ツテ居ルト云フノテアルソレテ愈々目錄ノ調製ガ濟ンタカ濟マヌ

カト云フコトハ外ノ人ニ分ラヌカラソレテ特ニ保護シテヤルノテ  
此場合ノ第三者ノ保護ト御話ノ場合ノ保護トハ性質ガ違ウト思ヒ  
マスカラ御話ノ様ナ場合ニハ同様ノ規定ハアリマセヌ

長谷川 喬君 今土方君カラ御注意ヲ與ヘラレマシタニ付テ考ヘテ  
見マス土方君ノ御趣意テハ目錄ヲ調製シタ後ニ初メテ後見人ノ  
權利ガ生スルコトニシヤウト云フ御話テアリマスガサウスルト此  
ニ謂フ急迫ノ必要ノ行爲ガアツテモ出來ナイ丸テ代理權限ガナイ  
モノテアリマスカラ——サウスルト或ル場合ニ於テ一个  
月内ニ目錄調製ガ出テ來ハシマセヌカ其間幼者ガドウモカウモ運  
動ガ出來ヌト云フコトニナツテ不便テハナイカ土方君ガ憂ヘラル  
ル幼者ヲ保護スルコトナラハ但書丈ケテ制ツテ必要ナル行爲丈ケ  
ハ後見人ガ處スル其他ノ場合ハ權限ヲ生シナイト云フコトニシタ  
ラドウカ既成法典ノ通りニナツテ其方ガ宜イカト思フ若シ但書丈

ケテ制ルナラハ贊成シタイ

土方 寧君 本條ハ後見ニ關スル箇條ノ内デ最モ大切ナ箇條ト思ヒ  
マスカラモウ一言申シマス起草者ノ御趣意ハ能ク分リマシタガ此  
但書ハ實ニハドウテアリマセウ殆ント但書ノ趣意ト云フ者ハ本文  
ノ趣意ヲ打崩スモノニナリマセヌカ何ゼナラハ目錄ヲ調製シタト  
云フコトハ第三者カラ知り愉イ事實テアルソレ故善意ノ第三者ヲ  
保護スル爲メニ此但書ガ出來タガソレカ爲メニ被後見人ト云フ者  
ヲ保護スルコトガ潰レテ仕舞ウ多クノ場合ニハ第三者ガ知ラナカ  
ツタト云フノテ後見人ガ目錄調製前ニ權限内テシタコトガ此但書  
ノ爲メニ無効ト云フコトニナルト後見人ノ權限ガ益々狭クナリマ  
スソレテ何ントカナラヌト困ルドウモ兩方抵觸シテ困ル但書ヲ置  
クト後見人ハ困ル但書ヲ取ルト善意ノ第三者ハ困ル之ヲ調和スル  
コトハ如何ニモ面倒ト思ヒマスソレ故ニ寧ろ是ハ目錄調製ノ時ニ

後見人ノ權限ハ發生スル其前テモ後見人トシテ普通ノ權限ノアル  
コトヲ爲スノハ特別テ假ニ處分ヲシナクテハナラヌト云フ此方々  
ケ法文ヲ別ニシテ目錄調製前ト雖モ後見人ハ被後見人ノ財産ヲ保  
護スルト云フヤウナコトノ事情ガアツタラ假ニ處分スルコトガ出  
來ル特別法テ後見人ニ目錄調製前ニ權限ヲ特ニ與ヘルト云フコト  
ニシタ方ガ理窟ニ叶ツテ實際ニハ便利ダラウト考ヘル

議長(箕作講祥君) 「之ヲ以テ」ト云フノハドウ云フノテスカ  
梅 謙次郎君 ソレハ先ツ權限ノ積リテアリマス權限ヲ有スル者ト  
云フ方ガ尙ホ善イカモ知レマセヌ

議長(箕作講祥君) 少シ六ケシイ文章テアリマス  
土方 寧君 私ノ希望スル所テハ寧ロ此但書ハ削ツタ方ガ宜イト思  
フソレハ初ノ總則ノ所ノ規定ト權衡ヲ考ヘテモ分ル例ヘハ意思表  
示ノ所ニ詐欺ニ因ル意思表示ノ取消ハ之ヲ以テ善意ノ第三者ニ對

抗ガ出來ヌトアルソレカラ無効及ヒ取消ノ所ニ取消シ得ヘキ行爲  
ハ無能力者ハ取消スコトガ出來ル即チ善意ノ第三者ニ對抗ガ出來  
ルトアルカラ此場合モ但書ヲ削ツテ未成年者ハ善意ノ第三者ニ對  
抗ガ出來ルトシタイ善意ノ第三者ハ迷惑スルケレトモソコ迄性カ  
ナケレハナラヌ意思表示ノ所ト權衡ヲ取ル爲メニ此但書ヲ削ツタ  
方ガ宜イト思フトウカ諸君ノ御賛成ヲ願ヒタイ

岸本辰雄君 私モ但書削除ニ賛成シタイノデアリマスガモウ一ツ質  
問チシタイソレハ梅君ノ御答辯ニ依ルト九百三十四條テ一般ノ權  
限ヲ超越シタトキ即チ親族會ノ認許ヲ得スシテ或ル行爲ヲ爲シタ  
トキハ只無効ニナルト斯ウ言ハレタヤウテアリマス、、、、

梅 謙次郎君 無効デナイ取消サルノテアル  
岸本辰雄君 ソレカラ二十三條ノ方ノ制限セラレタ權限ヲ超越シタ  
トキハ善意惡意ノ區別チシテ有效無効ヲ決スル此目錄調製ノコト

モ内部ノコトテアツテ分ラナイ九百三十四條ノ親族會ノ請求ト云  
フコトモ第三者ニ分ラヌコトテアルカラ若シ此ニ但書ヲ置クガ必  
要テアルナラハ矢張り親族會ノ認許ヲ得タルヤ否ヤト云フコトモ  
知レナイコトテアリマスカラ同シク斯様ナ規定ガ要リハセヌカ  
リ斯様ナ規定ガアルト不權衡ト思ヒマスカラ寧ロナカツタ方ガ宜  
イト思ヒマスカラ其御答辯ニ依テ贊成シタイ

梅 謙次郎君 法律行爲ヲ取消シ得ヘキコトハ第九百四十一條ニ依  
テ能ク分ル第九百四十一條ハ「第六百四十四條第八百九十四條及  
ヒ第八百九十八條ノ規定ハ後見ニ之ヲ準用ス」トアリマス「親權  
ヲ行フ父又ハ母カ其權限ヲ超エテ爲シタル行爲ハ父若クハ母又ハ  
子ニ於テ之ヲ取消スコトヲ得」ト云フコトカ準用サレルノテアリ  
マスカラ後見人ガ九百三十四條ニ違ウテ法律行爲ヲ爲シタルトキ  
ハ之ヲ取消スコトヲ得ト云フコトニナル此場合ニ取消スコトヲ得

テサウシテ此處ノ九百二十三條ノ場合ニハ善意ノ第三者ニ對シテ  
取消スコトハ出來ヌト云フノハ不權衡テハナイカト云フコトテア  
リマスガ私ハサウハ考ヘヌ親族會テドンナコトヲ決議シタカト云  
フコトハ内輪ノコトテ分リマセヌガ併シ後見人ガ不動産ヲ賣ルト  
云フ時分ニハ親族ノ連署ガナケレハ誰モ買フ者ガナイ即チ親族會  
ノ許可ガ必要テアル今度親族會ノ會長ト云フ者ガ出來ルテアリマ  
セウト思ヒマスガ其親族會ノ會長ガ許可シナケレハ取引ガ出來ヌ  
ト思ヒマス即チ親族會ノ會長ト云フ者ガ——親族會ヲ代表  
スル者ガ親族會ノ決議ノ濟ンタコトヲ審クソレテ信シテ第三者ガ  
取引チスルサウ云フコトニナツテ居レハ第三者ガ欺カレルノハ第  
三者ノ落度デアル之ニ反シテ目錄ノ翻製チ終ハツタサウ云フコト  
ヲ契約スル度ニ誰カ審ク之ヲ訴ヘマスト着手シナイト云フトイツ  
カラ着手シヌヌ云々カ起算點ガ極ラヌシ數年後ナラハ必ス後見

ガ開ケテ仕舞ウシイツカ分ラヌソレチ訴ヘテ見レハ後見開始ノ初  
マツテカラ少ナクモ數月間ハ第三者ハ分ラヌ此處ハ恰モ急迫ノ必  
要ノアルトキニ困難ナル目錄ノ調製ノ終ツタト云フ證據ヲ持テ  
來イト言ヘハ急迫ノ時期ガ經ツテ仕舞ウカラ此場合ハ事情ガ明ラ  
カニ違ウト思フ

長谷川 喬君 私ハ土方君ヲ贊成スル何セト云フニ屢々御説明ニナ  
ル如ク財産目錄ノ調製ガ出來ヌカ否ヤト云フコトヲ第三者ガ知ル  
ト云フコトハ困難ニ違ヒナイカラ此但書ガ出來タニ違ヒナイ併シ  
乍ラ幼者ノ方カラ見ルト財産目錄ノ出來ヌ先ニトノ様ナコトヲ後  
見ノ職務上シテモ第三者ニ惡意ノアツタト云フコトヲ證明シナケ  
レハ始終負ケテ居ラナケレハナラヌト云フコトニナル第三者ニ惡  
意ノアツタト云フコトヲ證明スルト云フノハ隨分難イコトデア  
サウスルトドチラニモ困難ガアルソコトヲ第三者ハドウ云フ工合ニ

注意チシタナラハ其害ヲ免カレルコトガ出來ルカ其取引チスルト  
キニ財産目錄ガ調製シテアルカ否ヤト云フコトヲ問ヒサヘスレハ  
出來ルノデアアル成程急迫ノ場合ニ財産目錄ガ調製シテアルカナ  
イカチ調ヘルト云フト出來ヌカモ知レヌガ調ヘル様トスレハ第三者ハ  
調ヘルコトガ出來ルカ之ニ反シテ幼者ノ場合ニハ防キ様ガナイ其  
後見人ガ黙ツテ取引キチシテサウシテ後ニ此第三者ニ惡意ガアツ  
タト云フコトヲ證明スルノハ甚タ難イコトデアアルソレテトチラチ  
助ケルト云フト矢張り幼者ノ方ヲ保護シテ置イタ方ガ宜カラウト  
思フ現ニ既成法典テモ斯ウ云フ但書ハナイサウシテ御説明ニ依テ  
見ルト外國ニモナイサウスレハ矢張り既成法典ノ如クニシテ置イ  
テ惡ルイコトガ出來ヌ様ニシテ置イタ方ガ都合ガ宜イト思フ

土方 寧君 但書ヲ削ル削ラヌ問題ハ詰リ被後見人ト善惡意ノ第三  
者トドチラチ餘計保護シナケレハナラヌト云フ問題デアアル此問題

チ起シマスレバ寧ロ善意テアツテモ第三者ガ損害ヲ蒙ルニ拘ハ  
ラス被後見人ヲ保護シナケレハナラヌト思フソレハ立法論ノ議論  
テナシニ箇條ノ上テサウナルト思フ今引イテ申シマスレハ總則ノ  
無効及ヒ取消ノ百二十條テアリマス「取消シ得ヘキ行爲ハ無能力  
者若クハ瑕疵アル意思表示ヲ爲シタル者其代理人又ハ承繼人ニ限  
リ之ヲ取消スコトヲ得」トアツテ對抗スルコトガ出來ル此取消權  
ハ九十六條ノ三項ガアツテ制限ニナツテ居ル「詐欺ニ因ル意思表  
示ノ取消ハ之ヲ以テ善意ノ第三者ニ對抗スルコトヲ得ス」トアル  
詐欺ノ原因ノトキハ對抗ハ出來ヌガ其他ノ場合ハ善意ノ第三者ガ  
對抗ヲ蒙ムツテモ仕方ガナイ其場合ニ無能力者ヲ保護スル爲メニ  
ハ善意ノ第三者ハ對抗サレテモ仕方ガナイト云フコトハ總則ヲ極  
マツテ居ルカラ但書ハナクテモ宜イト思フ

高木豐三君 私ハドチラモ御尤モテ迷フノテアリマスガ斯ウ云フコ

トニナツタラ折合ガ附カヌカ但書ヲ削ツテ只目錄調製ノコトハ戶  
籍簿ニ登記スルコトニシテハドウカ第三者ヲ保護シヤウト云フ起  
草者ノ御考ヘモ御尤テ普通財産目錄ハ三十日間ニ出來ルモノニシ  
テアルソレカラ二个月モ經ツテ取引チスル第三者ハ無論財産目錄  
ノ調製ガ終ツタ積リテ取引チスルソレガトウモ無効ニナルト云フ  
ト第三者ハ大キニ迷惑スルコトト思フ左レハト言ツテ長谷川君ノ  
言ハレル通り幼者モ不幸ヲ蒙ルトチラヲ保護スルカト言ヘハ幼  
者ヲ保護スルコトハ後見ノ規定トシテハ適當テハナイカト云フノ  
ハ御尤ノコトト思フ斯ウ云フ場合ニハ第三者ニ對抗スルコトヲ得  
スト云フコトヲ削ツテ置イテサウシテ第三者ニ既ニ後見人ハ全部  
ノ權限ヲ有シテ居ルト云フコトヲ知ラシムル方法ヲ附ケテ置ケハ  
ソレテ法律ノ上ハ立派ニ濟ムコトト思ヒマスカラ試ミニサウ云フ  
說チ一ツ提出シテ置キマス



横田國臣君 私ハ此案ハ相當ト思フノテアリマスガ反對論ノ説ガ少シ分リマセヌカラ御尊ネシマスガソレハ此場合ニハ私ハ幼者ヲ保護スルト云フコトヲ主張サレルガ其幼者ヲ保護セネハナラヌト云フコトハ分ラヌ幼者ヲ只可愛ガルト云フノハ宜イガ何故ニ幼者ヲ保護スルト云フ權ガ出テクルカソレテ今後見人ガ目録ヲ調製スルト云フノハ何ノ爲メテアルカト言ヘハ百圓アツタモノヲ後ニ後見人ガ五十圓アツタト云フコトヲ言ツテハナラヌト云フノテ目録ヲ調製スルノテアラウ所テソレチセヌカラト言ツテ此急迫ノ事柄テアル無論セネハナラヌ事柄テアル其時分ニ何カ外ノ者ニ賣ルナラハ賣ルト云フコトヲシタ所テ外ノ者ト云フ者ハ全ク善意テアルカラ善意ノ第三者ト云フ者ヲ無法ナコトニスル譯ニイカヌ所テ幼者ト云フ者ハ後見人ニ對シテ若シ悪ルイコトカアレハ價ナヒチ求メルコトハ無論ノコト又後見人ト云フ者ハ財産目録ヲ作ラネハ後

見人ハトシテ金持カ分ラヌト云フナラハ兎モ角モタガサウテハナイサウスレハ此幼者ト云フ者ハ今ノ後見人ニスルト云フ以上ハ目録ノ遅速ガアル丈ケテ其後見人ヲ無論信シテ居ルソレタカラ目録ガ早ク出来タカラト言ツテ後見人ノ信用ニソレタケ關係スルコトハアルマイソレダカラシテ此場合ニ若シ後見人ガ目録ヲ作ツタ以上ト云フ者ハトシテコトヲサレテモ第三者ニハ對抗スルコトガ出来ヌ惡意ノ第三者ニモ對抗ガ出来ヌシテ見ルト私ハ此場合ニ幼者ヲ保護セネハナラヌト云フコトハドウシテモ出て來ヌ其幼者ト云フ者ハ後見人ニ自由ニナルソレタケノ信用ヲ置イテアルカラ仕方ガナイソレカラドウシテモ此後見人ノ所爲ニ依テ第三者ニ對シテ反對ニ此第三者ヲ幼者カラ取消スト云フコトハ善意ノ場合ニトウシテモ出て來ハシナイカト思フ

長谷川 喬君 横田君ノ言ハレタコトハ分ツタガ理窟ハ甚タ分ラヌ

横田君ハ目錄ノ調製前後ニ依テ信用ノ厚薄ガアルト云フコトテアルカサウスルト此法律テ目錄ヲ調製スルト云フ規定ヲ設ケタノハ何ノ爲メカ一向分ラヌ斯ノ如キ目錄ヲ拵ヘル迄ハ其信用ガナイ其信用ヲ保ツ以前ニシタモノハ效ガナイト云フノハドウテセウカ  
高木豊三君 私ハ建議チ一ツ出シタイ但書ヲ削ツテ戸籍簿ニ目錄ノ調製済ト云フコトヲ書イタラドウカト云フ説ヲ出シタ所ガ賛成ガアリマセスガ只今起草者ニ謀ツタ所ガ之ヲ豫定問題トシテ目錄ノ調製シタトキニハ後見人ト後見監督人トノ連署ヲ届ケルト云フコトニ確定スルナラハ宜イト云フコトテアル未定ノコトヲ橋ニシテ是丈ケ削ツテ仕舞ウト云フコトハ困ルト云フコトテアリマスカラトウカサウ云フコトニシタイ  
穂積陳重君 只今ノ高木君ノ御論ガ成立チマスレハ私ノ意見ハ無用ニナリマスガ別ノコトヲ修正案提出者ニ望ミタイソレハ畢竟但書

ヲ削ルト云フ御趣意ハ第三者ヲ保護シナクテモ宜イト云フコトハナクシテ寧ロスノ如キ場合ニ双方ヲ保護スルト云フコトハ甚タ六ケシイ故ニイツレカ其一ツヲ保護シナケレハナラヌ場合ニ至ツタナラハ寧ロ被後見人ヲ保護スルニ如カスト云フ様ナ御考ヘノ様ニ伺ヒマシタ併シソレナラハ私ハトウカ削リ放シテナクシテ後見人ノ爲シタル法律行爲ヲ取消スコトヲ得ト云フコトノ明文ヲ置キタイ左モナイト少ナクモ疑ヒカ起ル總則ノ百十條ニ「代理人カ其權限外ノ行爲ヲ爲シタル場合ニ於テ第三者カ其權限アリト信スヘキ正當ノ理由ヲ有セシトキハ前條ノ規定ヲ準用ス」トアル其前條ノ規定ト云フモノハ矢張り本人ガ其實ニ任スルト云フ規定デアリマス即チ急迫ノ必要ノナイ行爲ヲ爲スト云フコトハ本文ニ當テマスト權限外ノ行爲ヲアル其權限外ノ行爲ヲ爲シテモ併シ乍ラ其行爲ハ代理人ノ通常ノ權限ノナイ者ニナツタトキハ第三者ハ或ハ之

チ正當ノ理由テ正當ノ權限アリト信シ居ルカモ知レヌソレ故ニ本  
條ノ但書ヲ削リ放シニシテ置クト百十條テ疑問ガ生スル其正當ノ  
理由ト云フノハトウ云フモノテアルカ此目錄ノ調製ノ出來テ居ラ  
ヌト云フコトヲ知ラナカツタト云フコトガ正當ノ理由テアルカト  
云フコトハ大變ナ問題テアラウト思フ例ヘハ一个月モ經ツテカラ  
調製ガ出來テ居ツタラウト云フコトハ或ハ正當ノ理由ニナラウ後  
見人ハソレタケノコトヲスルニハ法律ノ明文ガアルカラスルテア  
ラウト思ツテヤツタト云フ場合モアル餘程疑ガアル正當ノ理由ト  
云フコトハソレ丈ケノコトヲ含ムヤ否ヤソレテアリマスカラ但書  
ヲ削ル位ナラハ明カニ反對ノコトヲ規定シテ取消スコトヲ得ト云  
フ明文ガアリマセヌト只法典ノ上ニ疑ヲ殘スノミニ止マルト思ヒ  
マスカラソコチ明カニシテ御修正ニナルコトヲ願ヒタイ

梅 謙次郎君 私モ一言シマスガ此但書ヲ置クコトニ付テハ實ハ購

購シタ理由ハ諸君モ御承知ノ如ク一方ガ善ケレハ一方ガ悪ルイカラ  
高木君ガ言ハレタ如クトチラチ保護シテ宜イカハ迷フ外國ニモ例  
ハナイ例ノナイコトハドウテモ宜イガ但書ヲ附ケルニハ餘程迷ヒ  
マシタ併シ普通ノ場合ト違ウト云フコトヲ感シマシタカラ置クコ  
トニシマシタ只土方君ノ言ハレル様ニ前ノ總則ノ取消ノ所テハ偏  
ヘニ無能力者ヲ保護シテ置キ乍ラ此ニ至ツテ第三者ヲ保護スルノ  
ハ分ラヌト云フノテ削ラレルノハ残念ニ思フソレハ十分考ヘタコ  
トテアル普通ノ場合ハ法律行爲ノ當事者ガ無能力者タト云フコト  
ヲ知ラスニ取引シタ即チ不注意者ガ後見人ト取引スルノニ其人  
ガ後見人テアルカナイカチ知ラスシテ取引シタト同シテアル是ハ  
後見人タト云フコトヲ調ヘテソレテ安心シテ取引シタ所ガ此後見  
人ニハ權限ガナカツタト云フコトヲ跡デ發見シタノテアリマスカ  
ラ無能力者ト云フコトヲ知ラスニ取引シタトハ違ウソレテ區別

シタソレ丈ケハ御酌ミ取りテ願ヒタイ

土方 寧君 只今梅君ノ御考ヘニナツタ本案ノ場合ト無能力者ノ場合ト違ウト云フコトハドウモ私ハ違ヒガ分ラヌソレカラ種積君ノ御話ノ百十條ノ適用テアリマスガ私ガ後見人ニナツテ一个月經ツタト云フ事實丈ケデ其人ハ目録ヲ作ツタ者ト思ツタト云フノチ正當ノ理由トハ思ハヌ後見人トナツテ一个月經ツテ目録ヲ作ツタモノト思ツタト云フノテハイカヌ一个月經ツタ後ニ何カ外ニ作ツタト云フ正當ノ理由ガナケレハイカヌカラ削リ放シノ方カ宜イ

三浦 安君 賛成シマス

議長(笑作麟祥君) 決テ採リマス但書削除ノ説ニ賛成ノ方ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 少数

議長(笑作麟祥君) 少数、「之ヲ以テ」ト云フ文章ハ尙ホ御考ヘ

ヲ願ヒマス本條他ニ御發議ガナケレハ原案ニ決シテ次ニ移リマス

(書記朗讀)

第九百二十四條 後見人カ被後見人ニ對シ債權ヲ有シ又ハ債務ヲ負フトキハ目録ノ調製ヲ終ハルマテニ之ヲ後見監督人ニ申出ツルコトヲ要ス

後見人カ被後見人ニ對シ債權ヲ有スルコトヲ知リテ之ヲ申出サルトキハ其債權ヲ失フ

後見人カ被後見人ニ對シ債務ヲ負フコトヲ知リテ之ヲ申出テサルトキハ親族會ハ其後見人ヲ免黜スルコトヲ得

(参照) 人一八八、佛四五一、二項、關四四五、五〇六、三項、伊二八六、ヴチー二四七、二項、西二六七、白草四三八

梅 謙次郎君 本條ハ人事編第百八十八條ト大抵同シコトデアリマ

ス只一ツ公證人又ハ親族會ニ申出ロト云フコトガアツタノチ今度  
ハ後見監督人ニ申出ロト云フコトニシタノガ一ツノ違ヒテアリマ  
ス此違ヒハ一體初ノノ既成法典ニハ公證人ニ申出ロト云フノハ目  
録ト云フモノハ公證テ出來ルト云フ所カラ起ツタノテアリマス併  
シ公證テナケレハナラヌト云フコトハ何處ニモアリマセヌカラ公  
證テ出來ナカツタナラハ親族會ニ申出ロト云フコトテアラウト思  
フ日本テハ一體公證ヲ作ラウト云フコトハ餘リ慣習ガナイ西洋ノ  
様ニ何ンテモ公證ヲ作ルト言ツテ公證人ノ所ニ懸付ケル例カナイ  
カラ財産目錄ト云フモノモ是迄公證ト云フコトハ例ガナイト思フ  
ソレカラ親族會ト云フノモ善ウゴザイマスガ元來集合體テアル集  
合體ニ申出ルニハ著ルシク時ヲ費ヤシテ親族會ノ招集サレルノチ  
待タナケレハナラヌ目錄調製ノ期間モ短クナツテ居ルカラ親族會  
ニ申出ルト云フノモ手數ナコトテアルソレニイツモ後見監督人ハ

立會ウカラ此者ニ托ス方ガ簡單テ善イト思フ併シ外國テハ最モ多  
クノ場合ハ公證人ガ干涉スルトカ裁判所ガ干涉スルト云フコトニ  
ナツテ居ルカラ公證人ニ申出ルトカ裁判所ニ申出ルトカ云フコト  
ニナツテ居ル例ガ多イソレカラモウ一ツハ過料ヲ廢シマシタ是ハ  
度々説明シマシタカラ説明シマセヌ殊ニ諸君ノ御注意ヲ請ヒタイ  
ノハ既成法典ハ無カツタノテアリマスカラ改メタノテハアリマセ  
ヌ外國ニ於テハ大抵後見人ノ方カラ進出テ申出マセヌト云フト免  
難ノ制裁ヲ受ケルト云フコトニナツテハ居ラヌ先ツ誰カラカ奪間  
ヲ受ケル或ハ公證人後見監督人ソレ等ノ者ノ内カラ奪間ヲ受ケテ  
否ヘ債務ハアリマセヌ債權ハアリマセヌト言ツテ知ツテ居リ乍ラ  
サウ云フ答ヘテシタトキハ制裁ヲ受ケル是ハ中々理由ノアル話テ  
サウシテ置カヌト知ツテ居ツテソレハ知ラナイトハ言ヘナイ現ニ  
私ガ或ル人ニ金ヲ借リタ又ハ金ヲ貸シタソレハ私ガ貸シタノテア

ル借リタノテアルカラ知ラナイト云フコトハ言ヘ又併シ目錄ヲ調  
 製スルトキニハ知ラナカツタ跡デ調ヘテ見タラ氣ガ附イタ、サウ  
 サウ斯ウ云フコトガアツタ、ソレテ債權ヲ失ナツテ仕舞ウト云フ  
 ノハ如何ニモひざい話テアリマスソレデ是等ニ付テハ外國ニ於テ  
 ハ誰々ノ尋問ニ對シテト云フコトガアルカラ此ニ後見監督人ノ尋  
 問ニ對シテト云フコトヲ書カウカト思ヒマシタガ併シサウシマス  
 ト云フト後見監督人ト云フ者ハ尋問チスル義務ガアルト云フコト  
 ニナラナイト後見監督人モ多クハ法律家テナイノテアリマスカラ  
 ソンナ規則ノアルコトハ知ラヌテ心付カヌテ黙ツテ居ツタサウス  
 ルト此後見人ハ黙ツテ居ルサウスルト此規則ガ行ハレヌト云フコ  
 トニナル外國ハ多クハ公證人カ裁判所テアルカラ尋問チスルテア  
 ラウソレニ答ヘナイノハ不都合テアラウガ日本テハ後見監督人ガ  
 相手テアツテ見ルト其邊ノコトガ六ケシカラウト云フノテトウト

ウ既成法典ノ如ク詰リ外國ヨリハ重クナツテ居ル知ツテ居ツテ氣  
 ガ附カナカツタト云フコトハ證明ガ出來テモ裁判所テハ採用シナ  
 イ直チニ後見人ヲ免黜サセテ仕舞ウトコトガ出來ルト云フ制裁ニナ  
 ルソレタケノコトハ覺悟シナケレハナリマセヌカラ其點ハ御考ヘ  
 チ願ヒタイ

岡野敬次郎君 私ハ後見ノコトハ甚タ不案内テアリマスカラ御尋ネ  
 シタイ此第二項第三項ニ規定シテアルコトハ重イ制裁テアリマス  
 ガ他ニモ例ガナイト云フコトテアリマスガ一體斯ウ云フ重イ制裁  
 ハ債務ノ方ハ胡厩化シテ仕舞ウト云フ理鮑窟ガ附クカ知リマセヌ  
 ガ債權ノ方ハトウカ其理由チ一寸伺ヒタイ

梅 謙次郎君 是ハ既成法典ト同シテアリマスカラ説明チシマセヌ  
 ガ債權ノアルコトヲ知ツテ之ヲ申出テサルト云フノハトウ云フ譯  
 カト云フト本當ニ債權ノアル場合ハトウセ拂フ可キモノタカラ宜

宜シイ所ガ會テ貸ガアツタソレハ最早返ツテ居ル返ツテ居ルノチ  
バ財産目錄調製ノトキニ被後見人ノ目錄ヲ調製シテ見ルト受取ガ  
ナイソレテ詰リ後見人ニ對シテ二重拂ヲ請求スルソレヲ恐レテ斯  
ウ云フ制裁ヲ附シタ

重岡藏五郎君 元來此箇條ヲ設ケマシタノハ今梅君ガ御述ヘニナツ  
タ弊害ヲ防ク爲メニ設ケラレタト思フ併シ第一項ニ「目錄ノ調製  
ヲ終ハルマテニ之ヲ後見監督人ニ申出ツルコトヲ要ス」トアツテ  
目錄ノ調製着手前ニ申出テルコトヲ要スト云フトドウモ今ノ弊害  
ヲ防クニ甚タ面倒ニナリハシナイカ是テハ隨分害ヲ起サウ調製中  
ニ或ハ遁入ツテ居ル受取ヲ取ツテ仕舞ツタリ或ハ證書ノナイノチ  
知り得ルカラドウモ着手前テナケレハ工合ガ悪ルクハアリマセヌ  
カ

梅 謙次郎君 ソレハ大キニ御尤モテアリマス今ノ法典ニハサウナ

ツテ居リマス外ノ國ノ例ニ斯ウ云フノガナカツタカラ斯ウシマシ  
タガ實ハ前ト云フハ非常ニ酷テアルト思フ併シサウナツテモ異議  
ハアリマセヌ、、、ソレテ「目錄ノ調製ニ着手スル  
マテニ」ト改ノルコトニ願ヒマス

奥田義人君 九百二十二條ノ文體ニ働ツテ「財産ノ調査ニ着手スル  
前ニ」ト云フコトニシテハトウカ

梅 謙次郎君 私ハソレテモ宜イ  
議長（箕作麟祥君） ソレテハサウシマス第一項ノ外御修正ガナケ  
レハ原案ニ決シマスソレテハ次ニ移リマス

（書記朗讀）

第九百二十五條 前三條ノ規定ハ後見人就職ノ後被後見人カ財産  
ヲ取得シタル場合ニ之ヲ準用ス

前項ノ規定ニ依リテ調製スヘキ目錄ハ前目錄ニ追記シ又ハ別ニ

之ヲ調製シテ其旨ヲ前目錄ニ記入スルコトヲ要ス

(參照) 蘭四二八、二項

梅 謙次郎君 本條ノ規定ハ和蘭ノ外ニハ例ヲ見マセヌケレトモ其必要ナルコトハ論ヲ待ツマイト思フ佛蘭西ノ如キハ明文ハアリマセヌケレトモ解釋上粗々本條ノ如クナツテ居ル何セ一體外國ニサウ例ガ少ナイカト考ヘテ見マスト多クハ相續テ見テアリマスガ相續ノ場合テアルト無能力者ハ必ス限定受諾ニナツテ居リマスカラ目錄ヲ二重ニ作ラナクテ宜イ其場合ニハ目錄ガ要ラナイソレカラ外ノ場合ハ場合ガ少ナイカラ氣ガ附カナカツタノテアラウト思フ外國ノ綿密ノ規定ニ此規定ガナイノハ意外ニ感ズル第二項ノ規定ハ大分細目ニ涉ツテ少シク登記法ノ規定ニ類似シタ様テアリマスガ是レガナイト目錄ヲ作ツテモ後見人ガ勝手ニシヤウト思ヘハ目錄ヲ投クレハ宜イ極端ヲ言ヘバ財産ガナイト云フ書附モ出來ル此

方ハ途中カラテアリマスカラ人ガ餘計知ツテ居ラヌノテ其目錄ヲ削ツテ自儘勝手ニスルコトガ出來ル其他險ヲ避ケマス爲ノニ斯ウ云フ風ニシテ置キマシタ元ノ目錄ニ書イテ置ケハ其目錄ハ後見監督人ガ附テ居ツテスルノテアリマスカラ行ハレルタラウト思フテソレテ書キマシタ

土方 寧君 前三條ノ規定トアリマスガ初メノ九百二十二條ハ後見人ニナツタラ一个月内ニ財産ノ調査ヲシロト云フコトテアリマスガ此場合ハモツト期限ヲ短カクスル方ガ宜イト思フ文章ガくごくゾナルカ知リマセヌガ多クハ後見人ガ被後見人ニ代ハツテスル法律ノ結果テアルテアラウサウ云フ場合ハ至急ニ目錄ヲ作ルガ宜イソレチ爲スニ一个月ノ猶豫ヲ與ヘル必要ハナイ前二條ノ規定トシテ期限ヲ短カクシタラ宜カラウ

横田國臣君 此第一項テアリマスガ財産ヲ取得シタル場合私ハ土方



君ノ説ト反對ニ違ウ相續ヤ何カニ依テ得タ場合ハソレヲ買ウ毎ニ  
一々財産目録ヲ作ツテヤレル積リテアリマスガソレハ一體ノ譲  
テ轉カリサウニ思ウノテアリマスガサウシテ大變繁雜テアルカト  
思ヒマスガ相續ノ場合ハ宜イガ餘リ切迫テハアリマセヌカ

高木豊三君 私ハ横田君ノ疑ハ變タト思フ商賣ニ依テ後見人ガ元本  
カラ備ケタ元本ニ對シテ千圓ノ利益ガアル相續ノ場合ハサウテナ  
イ自分ノ就職シタトキニハ目録ハナカツタノガ突然殖ヘタ千圓ノ  
資本テ株券ヲ買ツタ其株券ガ上ツテ二千圓ニナツタト云フノハ只  
財産ヲ取得シタト云フコトニ道入ルト云フノテハナイト思フ

横田國臣君 ソレハ道入ル

長谷川 喬君 今横田君カラ疑ガ出テ私モ尤ト思フ起草者ノ御説明  
テハ相續ノ場合丈ケタト云フカラ相續ノ場合丈ケナラハ宜イ此文  
字テハ、、、、、、、、、、、

梅 謙次郎君 相續ノ場合ハカリテナイ

土方 寧君 横田君ノ説ハ能ク分ツタガ誠ニ御尤テアリマスガ商賣  
人ノ後見人テアルトキニ財産ト云フ者ノ目録ヲ作ツテソレヲ移轉  
シテ利益ヲ得テ其儲カツタトキハ着服シテ儲ケガ少ナイト云フコ  
トニシテ仕舞ウト困ル横田君ノ御心配モ御尤ト思ヒマスガソレヲ  
長クスルト又大變不便タ

長谷川 喬君 私ハ一體財産目録ト云フモノハトトレ丈ケノモノヲ言  
フノテアルカソレヲ一寸伺ヒタイ

梅 謙次郎君 サウ云フ御問テアリマスト皆道入ル

長谷川 喬君 米一 テモ道入リマスカ

穂積 陳重君 ソレハ皆道入リマス

梅 謙次郎君 斯ウ云フ例モアル包括財産ニ付テハ此通りニシテ置イ  
テ外ノ財産ナラハ年ニ二度位報告ヲシナケレハナラヌト云フコト

ニスル、、、、

長谷川 喬君 私ハ段々御説明ヲ承ハツタ結果本條ヲ削除シタ方ガ  
宜イト思ヒマストウモ之ヲ置クト云フト法律上後見人ガ負フタ義  
務テアルサウシテ負フタニシタ所ガ財産ト云フ者ニハ定義ガナイ  
理窟上カラ言ツタラ著一本テモ茶碗一ツテモ含ムソレ程ノ六ケシ  
イ義務テアル只今ノ仰セテハ包括名義ノ包括財産タト云フガソレ  
タケノコトテお設ケニナルナラハ反對ハ言ハヌガ此儘テアルナラ  
削除説ヲ提出シタイ

村田 保君 贊成

梅 謙次郎君 ソレテハ包括財産丈ケノ規定テ宜ロシケレハ考ヘマ  
ス

議長（箕作麟祥君） ソレテハ起草者ハ長谷川君ノ説ニ異議カナイ

ト云フコトテアリマスソレテ御異議ガナケレハ別ニ決テ採リマセ  
ヌ、ソレテハ次ニ移リマス

（書記朗讀）

第九百二十六條 未成年者ノ後見人ハ第八百八十五條乃至第八  
百八十九條及ヒ第八百九十一條ニ定メタル事項ニ付キ親權ヲ行  
フ父又ハ母ト同一ノ權利義務ヲ有ス但親權ヲ行フ父又ハ母力定  
メタル教育ノ方法及ヒ居所ヲ變更シ、未成年者ヲ懲戒場ニ入レ、  
營業ヲ許可シ、其許可ヲ取消シ又ハ之ヲ制限スルニハ親族會ノ  
認許ヲ得ルコトヲ要ス

（参照）人一八四、一八五、佛四五〇、一項、四六八、澳一  
八七、二〇五、二〇九、二一六、二一七、蘭四四一、四四  
二、五一一乃至五一三、伊二七七乃至二七九、グチー二四  
六、二六三、西二六三、二六四、一號、二六九、一號、二

號、白草四三四、四三五、獨一草一六四八、一六五三、一六五五、一六五八、同二草一六七三、一六七八、一六八〇、一六八一、普千八百七十五年七月五日法二七、二八

梅

謙次郎君 此箇條ハ人事編第百八十四條ト第百八十五條ト合セ

マシタモノテ大要ハ違ヒマセヌ人事編ニ於テモ本案ニ於テモ主義ハ全ク同シテアリマシテ後見ト云フ者ハ詰ル所親權ノ體テアツテ只親權ト異ナル所ハ教育トカ懲戒トカサウ云フ様ナコトソレガ後見人ニ付テハ始終親族會ノ監督ヲ受ケナクテハナリマセヌ後見ト云フ者ノ性質ハ親權ト云フ者ノ性質ト變ハラナイト云フ主義ガ取ツテアル大體ハ變ハリマセヌガ細目ニ付テ本案ト既成法典ト違ウ所ガ少々アル其一ツハ前ノ親權ノ所ノ當然ノ結果デアリマスガ兵役ニ就クニハ親權ヲ行フ者ノ許可ヲ受ケナケレハナラヌト云フコトガアリマスカラ後見人ニ付イテモ同シコトカアルソレカラ職

業ニ就クニ付テモ後見人ノ許可ヲ受ケルコトニナルソレカラ配偶者ガアル場合ニ未成年者ノ管理ヲ後見人ガシテヤル是ハ前ノ親權ノ所ノ規定ヲソレ丈ケ補ナヒマシタカラ後見ノ所モ補ナウガ至當ノコトト思フソレカラ第二ニハ住居又ハ教育方法ヲ變更スルニ付キマシテハ既成法典テハ親族會ニ協議シテ極メルト云フコトデアツタソレカラ懲戒ヲ加ヘ懲戒場ニ入レルニハ親族會ノ許可ヲ得ナケレハナラヌトアツタソレラ本案テハイツレモ親族會ノ許可ヲ必要トシマシタ其理由ハ外テモアリマセヌガ協議ト云フノハ勿論親族會ト後見人トノ間ニ協議ガ整ツテ愈々斯ウシタ方ガ宜シイト云フコトニナレハ譯ハアリマセヌガソレナラハ實ハ法典ノ規定ガナクテモ出來ル法典ノ規定ガ要リマスノハ例ヘハ親族ト後見人ト意見ノ合ハナカツタトキニ最も多イト思フソコテ人事編ノ草案ニモ其規定ガアル又外國ノ規定ニモアルサウシテ双方ノ意見ノ衝突シタ

トキニハ裁判所テ決セシムルト云フ例ガアリマシタガ是ハ是迄取  
 リ來ツタ主義既成法典ノ取り來ツタ主義ト合ヒマセヌカラ斯様ナ  
 場合ニハ裁判所ハ立入ラセヌトシタ畢竟協議ガ整ナハナイトキニ  
 親族會ハ極メテ宜イト云フナラハ法律上協議ヲ爲ス可シト命令ス  
 ルノハ要ラナイコトテアルソレテアル協議ヲ必要トスル位ナラ  
 ハ親族會ノ意見ニ從フト云フコトニシケレハナリマセヌカラソレ  
 テ親族會ノ認許ト云フコトニシマシタ第三ニ尊屬後見人及ヒ戸主  
 後見人ニ付キマシテハ只今ノ規定ヲ適用セヌ居所ヲ變シ教育方法  
 ヲ變スルニ付テハ親族會ノ認許ヲ要セヌト云フコトテ是ハ大キニ  
 理由ノアルコトテアリマスガ尊屬後見ト云フ者ハ今度ハ未成年者  
 ニハナクナツタソレカラ戸主後見人ト云フ者ハ是ハ固ヨリアルノ  
 テアリマスガ私共ノ考ヘテハ前ノ七百四十七條ニハ家族ハ戸主ノ  
 承諾ヲ得ナケレハ居所ヲ變ヘルコトハ出來ヌト云フコトニナリマ

シタ又親權ノ所テモ住居ヲ極メルト云フコトハ矢張り戸主權ノ所  
 ニ定メタル範圍内ニ於テ即チ戸主ガ反對シナイ限りテ居所ヲ變ス  
 ルコトカ出來ルノテ其位ナモノテアルカラ戸主ガ後見人ニナツタ  
 トキハ勿論後見人ニナラヌトキテモ戸主ガ居所ヲ變ヘ様ト思ツタ  
 トキハ家族ガ變ヘタクナイト思ツテモ戸主ノ命テアルカラ外ノ者  
 ハ仕方ガナイノテア~~リ~~リマスカラ此場合ニ戸主カ後見人ナルトキ  
 ハ親族會ノ認許ヲ得ナクテモ宜イト思ヒマスソレテ特ニ戸主後見  
 人ヲ除クト書キマセンテ是ハ單獨ノ規定トナルナラハサウシタ  
 イガ一緒ニナツテ居ルノニソコ丈ケ例外チ附ケルノハ面白クナイ  
 サレハト言ツテソレ一ツノ爲メニ教育方法及居所ヲ變スル丈ケチ  
 別條別項トスルノモ餘リ面白クナイノテ多分誤解ヲ來スコトカア  
 ラウト思フテ省イテ置キマシタソレカラ第四ノ點ハ人事編ノ第百  
 八十五條ノ第三項ノ規定ハ除キマシタ「後見人カ其權ヲ濫用シ又

ハ其義務ヲ怠タルトキハ未成年者及ヒ其親族ハ親族會ニ之ヲ申告  
 スルコトヲ得」是ハ無論出來ナクテハナラヌコトテアリマスガマ  
 タ御手元ニ案ヲ出シテ置キマセヌカラ御分リニナリマセヌカイツ  
 レ親族會ノ規定ノ所ニトウ云フ者ガトウ云フトキニ親族會ニ申出  
 テルコトガ出來ルト云フ規定ガ出來マスソレ故ニ親族會ノ規定ノ  
 適用ニ依リテ詰リ第百八十五條ノ第三項ノ様ナコトハ重複ニナル  
 カラ除イテ置ク方ガ宜イ此處テハ申出ルコトヲ得ルト云フノテト  
 ウ云フ場合カト云フコトハ極ツテ居ラヌソレハ極ツテ居ラヌ管テ  
 アル後見人ニ注意スル注意シテモ聞カナケレハ後見人ノ任務ニ堪  
 ヘサル事跡ト云フ場合ニ言ヘル場合モアリマセウサウスレハ免職  
 モ出來ル親族一統カラ去ラヌト云フコトニナルカラ大抵後見人モ  
 聞クテアラウソレテ實際差支ナク往クテアラウト思ヒマスソレテ  
 之ヲ削リマシタ

横田國臣君 教育ノ方法タケハ親族會ノ認許ヲ受クル方ガ宜カラウ  
 ト思フ随分大キナコトテ却テ營業ノ許可ヲ取消スト云フヨリハ大  
 キクハナイカト思フ

奥田義人君 賛成

高木豊三君 私ハソレハ宜シクナイト思フ第一後見人ト云フ者ハ教  
 育ト財産ノ管理ト云フモノヲ行フ即チ後見人當然ノ職務テアルソ  
 レテ即チ教育ナラ教育ノコトヲ其人ノ意見ニ從フト云フノテナケ  
 レハ後見人ノ效ハナイ之ニ加フルニ後見監督人ト云フ者ガアルソ  
 レニ教育ノコトニ付テ一々親族會ガ干涉スルノハ鄭重ニナツテ却  
 テ幼者ノ不利益ニナル此場合ハ親ガ定メタト云フノテアルカラ親  
 族會ノ認許ガ要ルガ親ヲ除ク外ハ後見人ガ定メタ方法テ宜イ  
 横田國臣君 ソレ程ナラミンナ後見人ニ計リサセテ宜イ是ハ重モナ  
 ルコトハ親族會テサセルト云フコトテアラウト思フ高木君ノハ難

意ガ通ラナイ教育トカ財産ト云フモノニ付テハ一切外ノ者ハ關係  
シナイト云フナラハ理論ガ貫ヌクガ其重モノハ親族會ノ認許  
ヲ得ルコトニナル是丈ケ除クト云フコトハ取ルニ足ラヌ

議長（箕作麟祥君）ソレテハ決テ採リマス横田君ノ説ニ贊成ノ御  
方ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 少数

議長（箕作麟祥君）少数、他ニ御異議ガナケレハ本條原案ニ決シ  
テ今晚ハ散會シマス

午後七時 散會

第一百七十回法典調査會議事速記録

明治二十九年五月八日午後三時五十五分開會

出席員

- |       |
|-------|
| 箕作麟祥君 |
| 本野一郎君 |
| 村田保君  |
| 田部芳君  |
| 高木豊三君 |
| 穂積八東君 |
| 清浦奎吾君 |
| 井上正一君 |
| 穂積陳重君 |
| 梅謙次郎君 |

重岡 兼五郎 君

長谷川 喬 君

磯部 四郎 君

三浦 安 君

岡野 敬次郎 君

議長（箕作麟祥君） ソレテハ會議ヲ開キマス第九百二十七條

〔書記朗讀〕

第九百二十七條 禁治產者ノ後見人ハ禁治產者ノ實力ニ應シテ其療養看護チカムルコトヲ要ス

禁治產者チ瘋癲病院ニ入レ又ハ私宅ニ監置スルト否トハ親族會ノ認許チ得テ後見人之チ定ム

（參照）人二二七、佛五〇九、五一〇、澳二八二、蘭五〇六、三項、五〇八、西二六四、二號、二六九、三號、白草四九

二、獨一草一七三〇、同二草一七七七

梅 謙次郎君 本條ハ人事編ノ第二百二十七條ト同シテアリマス二百二十七條ハ「疾病ノ性質ト資産ノ狀況トニ從ヒテ禁治產者チ自宅ニ療養セシメ又ハ之チ病院ニ入ラシムルハ親族會ノ決議ニ依ル但瘋癲病院ニ入ラシメ又ハ自宅ニ監置スル手續ハ特別法チ以テ之チ定ム」此但書チ削リマシタソレカラ此第一項ノ規定テアリマス此第一項ノ規定ト云フモノハ是ハ既成法典ニハアリマセヌ、アリマセヌケレトモ外國ニハ大抵皆アリマスル人事編モ始メノ草案ニハアツタノテアリマスルガ後ニ削ラレマシタヤウテアリマス固ヨリ明文ハナクテモ分ルコトテハアリマセウケレトモ前條ニ於テ未成年者ノ身體ニ關スルコトヲ規定シテアリマスルカラソレト相對シテ此處ニ禁治產者ノ身體ニ關スルコトヲ規定スルノカ最モ體裁ニ於テモ宜カラウト思ハレマスルソレテ未成年者ノ後見ト云フモノ

ハ財産管理ノ外ニ教育監護ソレカラ禁治産者ノ方ハ財産管理ノ外ニ療養看護ト云フノテ教育監護、療養看護ト相對シテ後見ノ目的ヲ示スニ足リルテアラウト思フテ入レマシタ

議長（箕作麟祥君） 別ニ御發議ガナケレハ原案ニ確定シテ次條ニ往キマス

（書記朗讀）

第九百二十八條 後見人ハ被後見人ノ財産ヲ管理シ又其財産ニ關スル法律行為ニ付キ被後見人ヲ代表ス

此他未成年者ノ後見人ハ財産ニ關スル法律行為ニ付キ未成年者ニ同意ヲ與フルコトヲ得

（参照）人一八六、八年十二月二日太政官指、同月二十七日同官指、九年四月二十九日内務省指、十年二月二十二日同省指三、十一年七月二日法制局回答、同月八日内務省指、

同月十一日同省指、同年九月十三日同省指四、同年十二月十四日同省指一、十四年六月六日同省指、十五年八月十六日同省回答、同年十二月十二日太政官指十八年七月二十二日内務省指四、十九年十月六日司法省指、二十年三月三十日大審院判決、佛四五〇、一項、二項、五〇九、澳一八七、二〇五、二〇九、二四三、二八二、蘭四四一、一項、四四三、五〇六、三項、獨一草一六四八、一六四九、一六五九、一七二八、同二草一六七三、普千八百七十五年七月五日法二七

梅 謙次郎君 本條ハ人事編ノ第百八十六條ト相ホ同シテアリマス 此百八十六條ノ規定ハ矢張り禁治産ニモ適用セラレマシタ詰リ意味ニ於テハ變ハルコトハナイノテアリマス尤モ百八十六條中ニ規定シテアル事柄テ此處カラ除イテアルコトカアリマスルガソレハ



外ノ條ヲ現ハレマスカラ説明ヲ致シマセヌ末段ノ「管理ノ失當又ハ過失ヨリ生スル損害賠償ノ責任ス」ト云フコトハ是ハ後ノ規定ニモアリマセヌ、アリマセヌケレトモソレハ九百四十一條テアリマシタカ此箇條ノ矢張り適用テ當然出テ來ルモノト思ヒマスカラ尙ホ其事ハ向フテ説明ヲ致ステアリマセウ本條ノ第二項ノ規定ハ是ハ既成法典ニハアリマセヌケレトモ前ニ親權ニ付テ第八百九十條ニ同シヤウナコトヲ加ヘマシタソレト同シ譯テアリマシテ本案ニ於テ未成年者ト雖モ法定代理人ノ同意ヲ得レハ自ラ法律行為ヲ爲スコトヲモ認メテ居リマスソレテ此第二項ヲ加ヘナイコトヲ得ナイノテアリマス

田部 芳君 本條ノ第二項ニ「此他未成年者ノ後見人ハ財産ニ關スル法律行為ニ付キ未成年者ニ同意ヲ與フルコトヲ得」トアルソレカラ親權ノ方テハ「其子ヲ代表シ又ハ之ニ同意ヲ與フル」ト御書キ

ニナツタノハ何カ意味ガアリマスルカ儘カ親權ノ所ヲ讓スル時ニソナナ議論ガ出タカト思ヒマスカ併シ私ハ配贖カ惡ルクテ能クハ覺エマセヌカ今ニナツテ親權ノ所ト本條トヲ較ヘテ考ヘマスルト多分梅君ノ御考ヘテハ法律行為ト云フノヲ廣ク見マシテ居ルノテアルカラシテ無論訴訟行為モ含ムト云フ御考ヘテアラウト思フ併シ之ガ梅君一個ノ御説ハ左様ト致シマシテモ一體法律行為ト云フモノノ見方ニ依テ餘程違ウテアラウガ無論斯ウアレハ含マヌト云フ説ニシテモ代表スルト云フコトニナラナケレハナラヌタラウト思ヒマスガ既成民法ニモ矢張り總テノ行為ニ付テ之ヲ代表スルトアル或ハ或國ノ法律ノ如キハ被後見人ヲ代表ストアル又何々ノ法律行為ト斯ウ特ニ限ツテナイノモアリマストウモ斯ウ狭ク書イテ置テハ少シク法律行為ニ付テハ不完全テハナイカト云フ疑ヒヲ持テ居リマスカラ此點ヲ疑ヒトシテ述ヘテ置キマス

梅 謙次郎君 第一ノ御問ヒハ誠ニ御尤モテアリマス實ハ吾々モ初  
 ノハ「與フ」ト書イタノテアリマスケレトモ前ハ「未成年者ヲ代  
 表シ又ハ之ニ同意ヲ與フ」ト云フノテ能クツ付テ居ツタモノテ  
 アリマスカラ宜カツタノテスガ此處テハ第一項ノ方ハ禁治產<sup>者</sup>ト未  
 成年者ト双方ニ適シマスルガ第二項ノ方ハ未成年者ノミニ當嵌マ  
 ルモノテアリマスカラ勢ヒ書キ分ケ<sup>ナケ</sup>ハナラヌ書キ分ケテ見ルト  
 云々フト「他<sup>此</sup>未成年者ノ後見人ハ財産ニ關スル法律行為ニ付キ未  
 成年者ニ同意ヲ與フ」ト云フノハ面白クナイ實ハ親權ノ所テモ議  
 場テモ議論ガ出マシタケレトモ吾々ノ間テモ相談チシタコトテ「  
 與フ」ト云フト何ンタカ知ラヌ拒ム方ガ通入ラヌテ何時モ與フル  
 方テ種カテナイト云フ考ヘモ一寸アツタノテアリマス此處テハ大  
 變目立ツモノテアリマスカラ終ニ「與フルコトヲ得」ト致シマシ  
 タ尤モ整理迄ニ復タ考ヘテ置キマシテあちらノ方モ「與フルコト

ヲ得」ト云フコトニナルカモ知レマセヌ此處トあちらトハ皆上ノ  
 方ガ同シテアツテ唯「代表シ」ト云フコトト「同意ヲ與フ」ト云  
 フコト丈ケガ違ウあちらハ又別項ニシテ書クノハ苦説クナルヤウ  
 テアリマスカラソレテアア云フ風ニ致シタノテアリマス是ハ唯文  
 章上ノコトテアツテ意味ニ變リハナイ積リテアリマスカラ相成ル  
 ヘクハ整理ノ時迄ニ考ヘサセテ賣ヒタイ第二ノ點ハ御質問テアツ  
 タカトウカ能ク分リマセヌガトウヤラ御質問ノヤウテアリマシタ  
 カラ簡短ニ答ヘマス法律行為ノ文字ノ中ニ訴訟行為ヲ含ムヤ否ヤ  
 ト云フコトハ學者ノ間ニ議論ノ起ルコトテアリマスカラ田部君ノ  
 御疑ヒノ出ルノモ尤モト考ヘマス此事ハ今日ニ始マツタコトテナ  
 クシテ總則ノ所テ起ツタ問題テアル、アノ時ニハ格別此點ニ付テ  
 ハ議論ハナカツタヤウテアリマス併ナカラ問題ハ起ツタノテアル  
 未成年者ノ爲ス法律行為ニ付テモ唯廣ク書イテアルソレカラ準禁

治産者ノ爲ス行爲ニ付テモ單ニ行爲ト書イテアルサウシテ其中ニ  
 訴訟行爲ガ列擧シテアル併ナガラ前カラノザツト引續キチ見レハ  
 準禁治産者ノ爲ス行爲ハ未成年者ノ爲ス行爲ト云フモノトハ性質  
 ガ違ウノテアルト云フ解釋ハ少シ通り悪クイタラウト思ヒマスカ  
 ラ私共ハ自分一己ノ考ヘテハナクシテあの條文ガ議決セラレタ以  
 上ハ法律行爲ノ中ニ訴訟行爲ヲ入レルト云フコトテアルト思ツテ  
 居ツタ能クハ配臆シマセヌガ高木君カラカ其問題ヲ起サレタノテ  
 アル其時ハ唯高木君ノ御説丈ケニ止マリハシナイカト思フ位テア  
 ツタテ餘リ議論ハナカツタヤウニ配臆致シマス尤モ此點ハ民法丈  
 ケテ極マルコトテハナイ民法ト民事訴訟法ト相待テ始メテ極マル  
 ノテアリマス丁度此問題ハ民事訴訟法ノ調査會テモ起ツタノテア  
 リマスケレトモ其方ノ委シイコトヲ御話シスルコトハ出來マセヌ  
 ガ兎ニ角民法丈ケテハ不明テアルトシテモ民事訴訟法ト相待テ明

瞭ニナルヤウニ必ズ規定ガ出來ルコトハ信シテ疑ハナイノテアリ  
 マス御承知ノ通り丁度今ノ民事訴訟法ニ斯ウ云フコトカアルノテ  
 スナ訴訟能力ノ始メノ箇條第四十三條テス「原告若クハ被告ガ自  
 ラ訴訟ヲ爲シ又ハ訴訟代理人ヲ之ヲ爲サシムル能力ト法律上代理  
 人ニ依レル訴訟無能力者ノ代表ト法律上代理人カ訴訟ヲ爲シ又ハ  
 一ノ訴訟行爲ヲ爲スニ付テノ特別授權ノ必要トハ民法ノ規定ニ從  
 フ一斯ウ云フコトニナツテ居ル、所ガ唯斯ウアルト訴訟能力ノコ  
 トモ民法ニ規定ガ存シテ居ルヤウニ見エルソレテあそこノ中ニ訴  
 訟行爲ガ遺入ルト云フコトニマダ疑ヒガアルト云フコトテアレハ  
 尙ホ訴訟行爲ニ付テ別ニ規定チ置カナケレハナラヌト云フコトニ  
 ナリマセウケレトモ私ハ疑ハナイ併シ其疑ヒガ多少アルヤウテア  
 レハ民事訴訟法ノ方テ規定セラレルモノテアラウト思ヒマス、テ  
 其點ハトウセ民法丈ケテ極メテモ向フテ矢張り未成年者ハ繼承法

定代理人ノ同意ヲ得テモ訴訟能力ハ持タヌト云フ風ニ極メラレレ  
 ハソレテトウモ仕方ガナイこちら支ケテ極メテ仕舞ウ譯ニハ往ク  
 マイト考ヘマスサウシテ又訴訟ノ仕方ニ付テモ訴訟行爲ヲ爲ス能  
 カト云フモノハすつと狭クスルト云フ説モ隨分立チ得ルソレテ多  
 分差支ナイテアラウト思ツタ此處ニ廣ク「被後見人ヲ代表ス」ト  
 書カナカツタ理由ハ「財産ニ關スル」トシテ置カヌト身分上ノコ  
 トモ何時モ後見人ガ代表スルヤウニ見エル然ルニ此案テハ既ニ他  
 ノ部分ノ規定カラ粗ホ分リマセウケレトモ身分上ノ事ニ付テハ後  
 見人ニ代表ヲサセヌ方ガ本則トシテアル他ノ身分上ノ法律ガ出マ  
 シテ何共書イテナケレハ矢張り本人ガソレニ付テハヤルヘキモノ  
 テアツテ後見人ガ代表スヘキモノテナイト云フ方ノ主義ヲ此案テ  
 ハ採ツテ居ルソレテ「財産」ト書カナケレハナラヌヤウニナツテ  
 居ル

重岡薫五郎君 此第一項ノ「法律行爲ニ付キ」ト云フ文字テアリマ  
 スルカ只今御説明ノアツタ所ニ據ルト成ルヘク被後見人ヲ代表サ  
 セナイヤウニシヤウト云フ御意見テアリマスルガ併シ外ノ行政上  
 ノ事柄ニ付テハ被後見人ヲ代表シナケレハナラヌト云フ事柄ガア  
 ラウト思フ例ヘハ被後見人カラ行政廳ニ向テ願書ヲ出ストカ或ハ  
 届書ヲ出ストカ或ハ納税トカ云フヤウナ事柄ハ法律行爲トハ見ラ  
 レヌト思ヒマス是等ニ付テハ被後見人ヲ代表スルト云フ事柄ハ別  
 ニ行政法ノ定ムル所テアツテ見レハ民法ニハ書カヌト云フ御精神  
 テアルカ或ハ一項ノ中ニ加ヘルカ斯ウ云フコトヲ聽キタイソレカ  
 ラ第二項ニ付テ「同意ヲ與フルコトヲ得」此同意ト云フモノハ豫  
 ノ之々ノ事ヲシテモ宜シイト言ツテ同意ヲ與ヘテモ宜シイカ又其  
 事ガ了ツタ後ニ既往ニ遡ツテ同意ヲ與ヘテモ宜シイト云フ意味テ  
 アルカソレヲ伺ヒタイ